京城日報
夕刊
八月十九日（火）
編輯兼發行人 鮫島宗也
印刷人 小川三之介
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

倫敦條約審議

政府と樞府同志の戰鬪艦の論戰

注目される次回委員會

—好轉すれば解決も早い

【東京電報】廿三日の樞府精査委員會は濱口首相、幣原外相、財部海相の三大臣のみ出席しいはゆる戰鬪艦同志が大局に關し論議を開始するので、政府の態度答辯の如何によつては重大なる結果を招くこととなるので政府側も樞府側も重大視してゐるが、萬一好轉すれば次回から政府側の事務官の出席を求めて逐條審議に入り、意外に早く解決する模樣である

關係閣僚だけ

—といふ樞府の註文

【東京電報】二十三日の第二回樞府精査委員會開會通知文中首相以下三大臣の出席を要求し關係閣僚の出席につき附記してゐないが、政府側では樞府における御諮詢案審査に關する規則の內には關係閣僚は政府委員として出席することを得といふ條項があるので例へ附記なくとも出席することは差支なしと解釋せるも念のため樞府側の意嚮を照會した結果、二十三日の委員會においては本問題に關し從來各相の重要點につき樞府と政府の意見に疏通せぬものあるにつき當日は事務官の說明を要せずとのことで、關係閣僚と精査委員だけ集合胸襟を開いて意見を交換することとなつた

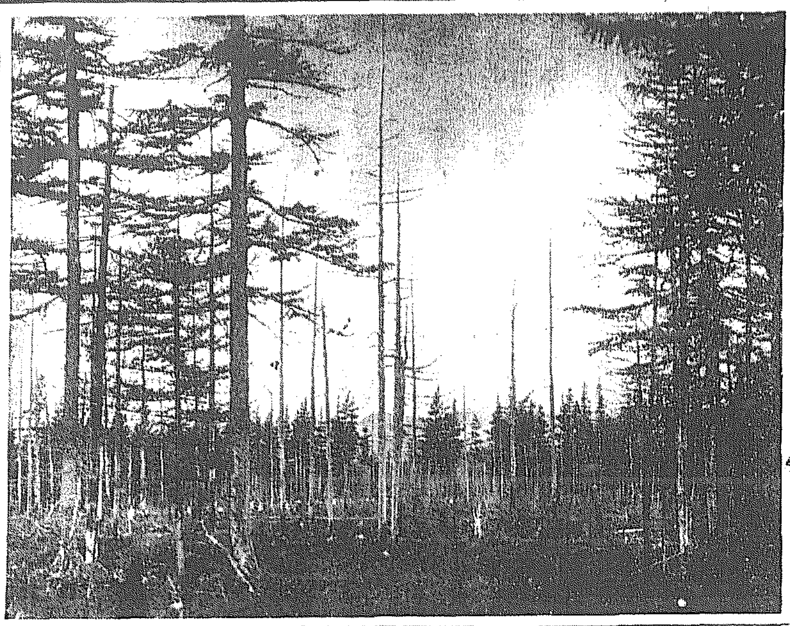
當日の精査委員會

【東京電報】樞府の第二回ロンドン條約案精査委員會は二十三日午後一時から開會されるが、當日は濱口首相、幣原外相、財部海相からそれぞれ條約成立に至る經過顚末を詳細に說明するので說明は相當長時間に亘る筈であるが、樞府側は當日は午後六時頃散會して質問を行ひ議事の進行を計る豫定である

事態を簡單に看過してはならぬ

舞臺はこれからと 政府極力戒心

【東京電報】政府側に通した第一回精査委員會の空氣は比較的良好で、奉答文提示問題に就ても同委員長以下觀合的に取扱つたことについてはそれが當然の結果であつたとしても、何かそこに油斷があるのではないかと疑惑を生ずる余地もないではないが、政府としてはこの際强ひてさる態度をなす必要なく、最初の決心通り虛心坦懷、誠心誠意を以て臨めば樞府もそれを認めてくれるものとしてゐる。なほ某精査委員は後一、二回の精査委員會で濟むやうなことを言つてゐたといふことであるがそれは余りに事態を簡單に看過ぎたもので精査委員會では種々の難點につき猛烈な攻擊あることは豫想に難くない、余り事態を簡單に見ては臍をかむやうなこともあるから充分戒心して愼重に事に當らねばならぬとしてゐる



林間の白頭山

神武場より茂頭峰間の樹間より遠望

憂慮觀測の裏をかいた

第一回精査委員會

【東京電報】十八日の精査委員會では一大暗礁視されてゐた奉答文問題が內容實質につき說明を受ければよいと極めて樂觀的な處に落着いたことは、委員會が最初より正面衝突するかも知れぬとの觀測の裏をかいたものである。委員會の空氣を見るに委員多數の意向は同條約を大局より見てその通行に贊成してをり殊に同日の打合せの基礎となれる伊東顧問の服案において奉答文に就て伊東顧問はこれが提出を强要する必要あるまいと說明した程であるから、統帥權問題、兵力量問題、財部海相の二重人格等についても猛烈な質問は出るとしても新國防計畫、剩余金と國民負擔輕減等について甚だしく不可解なる政府の答辯なき以上委員會の空氣は決して惡化する懸念はないやうである。唯委員中には世界

樞府の第一陣は穩當

平和保持の上に軍縮條約は歡迎するが、比率の割合さへなくば不戰條約で事足るではないかとの意見を有してゐるものもあるので、不確をなした

邦人損害の調査を督促

長沙事件に關し 重光氏から王外交部長に

【上海十八日發電】重光代理公使は今日外交辨事處にて王正廷氏と會見し長江筋在住邦人の保護につき重ねて支那側の注意を喚起し、共產黨取締狀況を聽取した後、重光代理公使より長沙事件の邦人損害調査の速かに完了方を督促し、更に時局に關し意見交換後正午辭去した。長沙事件の邦人被害に就ては糟谷領事が何鍵側有力者を立會として現場を踏査の上詳細取調べをなしてゐるが、支那側の調査如何に拘らず右は確なるものとして日支立會調査を最も正確なるものとしこれに基づき損害賠償を要求する方針で、本日の會見でも重光代理公使から特にその點を言明した模樣で、會見後王正廷氏は語る
日本側の損害に就ては國民政府派遣調査員の歸京報告を待ち、それまで同問題の交涉延期を乞ふた、然し近日中に交涉を開始し得ると思ふ

政府自重を打合す

【東京電報】政府は廿三日の第二回樞府精査委員會に濱口首相、幣原外相、財部海相の三相のみ限定出席を要求し來つた以上當日はロンドン條約の政治政策上の實體につき相當つき込んだ質問あるを豫期しこの點の専門的質問に對する答辯にして機宜を失せば取返しのつかぬ紛糾を招くやも知れずと戒心してゐる。しかして當日は奉答文問題に就ても一應質問のあるべきを覺悟し十九日閣議を開き、特に當日兵力量、統帥權問題につき質問を受くべき財部海相の自重を求めるやう打合せ

戰條約の精神と軍縮條約の精神とについても當然質問が現はるゝものと見られる

軍縮剩餘は減稅第一

倫敦條約審議に對する財務當局の方針

【東京電報】大藏省では十八日午後藏相官邸において井上藏相、小川、河田兩次官以下關係局課長參集して省議開催、ロンドン條約顧問の財源調査委員會における答辯に要する資料に就き協議した結果、ロンドン會議の二大目標が世界平和と國民負擔の輕減にあつた以上、剩余財源の使途は減稅第一主義に在るとの財政當局としての主張をなすといふことに意見の一致を見て散會した

議定官

【東京電報】本日左の如く發表された

陸軍大將 奈良武次
同 白川義則
補議定官（各通）

陸軍政務次官更迭

【東京電報】本日の閣議にて左の人事を決定した

正四位子爵 伊東二郎丸
任陸軍政務次官（一等）
陸軍政務次官 伯爵 溝口直亮

局部長會議

總督も仁川より出席

例定局部長會議は十九日午前十時より第三會議室において開催されたが、仁川別邸に滯在中であつた齋藤總督も歸城してこれに出席した

拓務省新規要求

二百八十七萬圓の內譯

【東京電報】拓務省所管昭和六年度豫算に關する新規要求額は一兩日中に省議を開き決定する筈であるが、目下內定せるものは左の如くである

一、拓務審議會新設費五萬圓
一、樺太移民收容所の事業擴張並に新設費八萬圓
一、海外駐在員設置費八萬圓
一、滿洲產業並に移民狀況調査費三萬圓
一、熱帶產業調査所設置費百三十萬圓
一、水產金融獎勵費三萬六千圓
一、拓殖事業獎勵費二十萬圓
一、拓殖金融狀況調査費一萬七千圓
一、遠洋漁業助成費五千圓
一、萬國殖民博覽會參加補助費五萬圓
一、拓務協會設置補助費十六萬圓
一、移植民渡航獎勵費增額八十萬圓
一、關東廳樺太移民渡航補助費二萬九千圓
一、ブラジル金融中央金庫設定補助費[illegible]
合計 二百八十七萬三千圓

朝鮮電氣事業調査官制公布

【東京電報】朝鮮電氣事業調査會官制は十九日附官報を以て公布された

七月中の地方債

一千二百萬圓

【東京電報】政府は失業救濟の目的で漸次地方債制限方針を緩和してゐるが、十八日內務省地方局の調べ發表に依れば本年七月中の地方債許可數は二十三件、一千百九十六萬二千圓に上り、昨年七月に比すれば八件一千三百七十九萬六千圓を增加してゐる

歐洲軍事界

永持大佐歸朝談

【ハルビン發】フランスに永年駐劄してゐた陸軍步兵大佐永持源次郎氏は今回新任賀陽宮殿下に隨行歸朝されたが、その歸朝の途次ハルビン着、氏は語る

驗部中は主として大砲および小銃等の研究に從つてゐた、フランスは歐洲大戰後財政的に殆んど餘裕がないので、兵器は一般的に量よりも質的研究に沒頭してゐる、一兩の鐵を以て如何にして一人でもより多くの人間を傷け得るかといふ研究に念がないといふわけだ、航空機の發達は實に目覺しいものであるが、ドイツではヴェルサイユ條約により軍用機の製作を禁止され、相國その他でもとも〳〵外國においてこれが製作に當つてゐる、各國の學生に對する軍事教練は非常な熱心さである、日本の軍事教練が屢々反軍呼ばはりされるが、フランスの學生などはこれを寧ろ奇異に感じてゐる、今後フランスや英國その他歐洲各國における學生に對する軍事教練はますます盛熟を加へ來るものと自分は信じてゐる

滿川氏の朝鮮人事相談所

組織を變更

滿川龜太郎氏は昭和二年以來府內西大門町に朝鮮人事相談所を設置し請求案女の後援を受け私財を投じて無料で朝鮮人の所有權確保、各種法令問題、共有財產の確保、外國人との商事取引問題その他紛爭問題の解決相談に應じてゐたが、私財を全部費したので、今回組織を變更すべく協議を進めてゐる

林癸未夫博士

早大講師法學博士林癸未夫博士は夫人同伴十八日朝大邱より入城朝鮮

乾坤一擲の大戰

隴海線中心に行はれん

南北兩軍こゝを先途に力戰 總兵力實に四十萬

【北平十八日發電】津浦線方面の戰局一段落となり戰局の中心は隴海線に移つたが、その勝敗如何は現勢力を決定的ならしむるを以て南北兩軍共に死力をつくして眞に乾坤一擲の勝敗を決せんとしてゐる。南軍は濟南方面よりすでに第一師、第二師を移動せしめ、南京よりも激戰師の殘留部隊を增派するあり、隴海線を中心に左右兩翼にわたる南軍の全兵力は四十萬に達すべく、前古未曾有の大戰はまさに開始されんとしてゐる

南軍犇々迫る

京津間鐵道不通 人心漸く不安となる

【北平十八日發電】山西軍の北平は意外に甚だしく戰意を喪失したに對し、南軍は更に天津を衝かんとする氣配益々濃厚となり、南軍便衣隊は滄州、滄州其他津浦線沿線各地に侵入し後方攪亂を行ひつゝあり、京津間の人心次第に不安となつて來た。なほ十八日午前十一時三十分天津[illegible]から近い第二十五鐵橋が南軍便衣隊により爆破され、京津間の鐵道は不通となつた

北方側不安

政府組織を急ぐ

閻氏代表天津に赴き孫傳芳氏と會見

【北平十八日發電】汪精衞氏等協議の結果、北方側はこの際速かに政府を樹立して士氣を鼓舞すべしといふに意見一致し、右決定に基づき閻錫山氏代表趙戴文氏は孫傳芳氏と會見のため十八日朝天津に赴いた。この會見の結果により卽時北戴河に赴き張學良氏に政府樹立につき諒解を求むる筈である。北方側が俄に政府樹立問題につき積極的となつたとは軍事形勢の重大なる變化を惧れ人心の動搖を避けんとするにあり、戰局に對する一抹の不安は蔽ふべくもあらず

戰略で

敗退ではない

【北平十八日發電】閻錫山氏は濟南撤退が北方政權の對外信用にもおよぼす影響少からざるを見て本日外交總長朱繼鵬氏に今次の濟南撤退は戰略關係にて決して敗退するに非ず、保安隊に多少の損失ありし外余部隊は撤退されたしと電命した。從つて朱總長は各國公使館に人を派し事情を說明した

孫傳芳氏着津

十九日北戴河へ

【天津十八日發電】孫傳芳氏は午後一時四十分大阪商船河南丸で大連より着津、直ちに英租界の自邸に入つて語る

今度は暑中見舞のため張學良氏を訪問するのみで他に使命などは帶びてゐない、余が北方政局に參加するといふことなどは全く嘘だ、學良氏もぴん〳〵してゐる、余は十九日北戴河に赴き數日滯在する豫定である

電氣料金値下期成會

京城電氣料金値下期成會では十四日京城ホテルで委員總會を開き、各町洞總代約百廿名の出席あり、四十二名の實行委員を選び十七日第一回の實行委員會を南大門町內集會所で開催、今後の運動方法その他の事項につき協議し午後十時半散會した

ホテルに投宿、十九日總督府を訪問し博物館重要慶等を觀察、正午朝山勝人有志の歡迎午餐會に出席、午後朝鮮神宮に參拜、府內各圖書館を觀察し午後六時半から產業合理化と題して放送講演をなし講演を了へて圖書館關係者の歡迎會に出席の筈

本府辭令（八月十八日附）

朝鮮土木技師に任す（七等） 後藤佐吉
平安南道土木技師に補す

村岡中將逝去

【東京電報】元關東軍司令官村岡長太郎中將は豫て急性腦炎にて赤十字病院にて加療中十九日午前八時四十五分逝去した、享年六十一歳

會

河津博士歡迎會 東京帝大教授法博河津暹氏來鮮に際し近藤鉉吉、菊山嘉計、秋山文淳、河野國瑞の各本府課長連發起人となり來る二十二日午後一時より朝鮮ホテルに於て歡迎會を催すと、會費四圓、申込先は殖產局勞務調査課（電本二一七六番）

河津博士講演會 國勢調査宣傳のため來る二十二日午後七時入城の豫定にある東京帝大教授河津博士の國勢講演會は二十三日午後八時から長谷川町公會堂において開催豫定の所都合により會場を同町府營館に變更した

人

◇島津主殿氏（佐世保鎭守府司令長官） 大連からの歸途二十日午後八時五十分京城驛着入城、一泊の上歸任
◇山下奉大氏（軍司令部付大尉） 着任挨拶のため十九日來社
◇服部伊勢松氏（東大門署司法主任） 新任挨拶のため十八日來社
◇平岡光三郎氏（前京取締役） 退任挨拶のため十九日來社
◇築田康氏（京取支配人） 新任挨拶のため十九日來社
◇戶田鐵道局理事 金剛山より廿一日歸城
◇韓相龍氏（朝鮮生命保險社長） 十八日夜海雲臺より歸城
◇山口太兵衞氏 十八日夜大田より歸城
◇宗伯書信氏（評論家） 廿日朝北より入城
◇石原北夫氏（海軍中佐） 十九日午前入城朝鮮ホテルへ
◇樋口虎三氏（南朝鮮電氣專務） 十九日朝入城不知火へ
◇三浦計氏（日本製糖會社重役） 十九日朝入城備前屋へ▲菊池貞太郎氏（岡山製鐵會社々長）同
◇前橋喜重郎氏（小倉石油下關支店長） 十八日夕入城京城ホテルへ▲北風英雄氏（辰巳商會專務）同上
◇上野誠一氏（大阪工業大學教授） 十八日朝入城天眞樓へ▲山岸源藏氏（東京鐵道工業重役）同上▲中村多藏氏（同上）同上▲村濱花之亮氏（金剛山電鐵社員）同上▲永里高雄氏（朝鮮窒素總務）同上▲薬木傳一氏（東北帝大教授） 十九日夕入城
◇芥川浩氏（釜山日報專務） 十八日退城
◇西村濟藏氏（木浦新報主幹） 新任挨拶のため十八日本社來訪
◇森川要之輔氏（池貝鐵工所重役） 池貝喜四郎氏（同上重役） 十九日朝入城朝鮮ホテルへ

航空往來（十九日朝出發）

下り ▲美濃邊辰氏（大連へ）▲
上り ▲羽柴榮一氏（東京へ）▲鈴木哲三氏（大阪へ）

あすの天氣 20

高氣壓は北海道と南洋方面にあるが、其勢は弱く、半島附近の氣壓配置は頗る緩漫で緩南と黃海とには小低氣壓があるがため所々には排耗內外の降雨がある南西岸と北東岸は尙雨が降つてゐる明日は緩前だが一時晴れる

豫報 曇一時晴

十九日正午 [illegible]
十八 最 [illegible]

仁川干滿（二十日）

滿潮 午前〇時四十分 午後十時
干潮 午前七時二十五分 午後七時四十五分

刺靑傀儡話 【78】

潮山長三 作
河原塚龜太郎 插畫

秘藥「奇藥」（十二）

麻醉劑として恐るべき眠り藥を呑まされたお粂は、果してあれから二日二晚といふもの、沈々として眠れむべき昏睡に陷つた。それを呑まされた時に、藥の作用で皮膚の表面へ皮下の色素がまざ〳〵と現はれたのは、その翌日になると、もうすつかり消えてしまつて一流の名殘をも止めてはゐなかつた。

この昏睡にひどく同情したのはお香音である。お香音も兒の新七と一緒にこの藥を又時々に吞まされて、たいへんな目に逢つたとがあるので

『まあ、可愛いさうに、可愛さうに』

と、心から氣の毒でならぬ風で何度もお粂の寢かされてゐる處へのぞきに行つた。自分と兒と二人吞まされた時には、藥の利き過ぎから、二人ともとんだ大怪我をしたけれど今度のお粂の場合は、自分たちよりも量が少なかつたと見えてお粂の體には何の異狀もない。まあ、よかつたと思ひながら、お香音はお粂の額の熱を見たり、脈を見たり——いや、そんな事したところで、醫者でもないお香音にはお粂の容態がはつきりわかるものではないけれど、もう熱も平熱、脈も穩かだから、さうした常識的な診察で、ほつとするのだつた。

さうした度每に、お粂は魂も何も何もかも腐つてしまつたやうによく眠り込んでゐた。少しぐらゐ手荒く體をひねくられた處で、一向目を覺ましさうにもなく、むつちり肥つた娘盛りの皮膚の全面に——顏といはず、胸といはず、じつとりとあぶらを汗のやうに出して、てら〳〵して見せてゐた。

お香音に劣らず心配したのは手代の巳之介である。それはさうだらう。お粂があんな眠り藥を吞まされた抑もの起りは、巳之介がお粂に南蠻渡來の媚藥をこつそりと呑ませたからだ。媚藥は實によく利いた。こんなに利くとは巳之介も思はなかつた。これならいかな御新造でも一口吞ませた日には、もうこつちの物だといふ恐るべき大敵な考への確證を得て、ひそかににつこりと悅に入つてゐるのだつた。

だが、災難なのはお粂で、全くこれは彼女が藥物の動物試驗をされてしまつた形である。有難くない事おびただしい。けれど當人はその時でも、まだこの女、一向色氣を知らなかつたから、とはうもなく馬鹿ただけですんだが、これが萬一かつて一度でも男の味を知つてゐる女だつたら、あの晩巳之介に對して、一も二もなく、むせつぽい程の秘術を盡きつかせて、醜陋氣極まる事をし出かしたのだらう。

その又醜陋氣な事をしてしまへば、媚藥の力は忽ち消散して、それまでに溜蹴してゐた頭も胸も、すうとして、颶の後の晴天のやうになつてしまふ、といふのがあの媚藥の効能なのである。

それがお粂は、戀路に不案內だつたので。すうと晴天にならなかつた。ならなかつたから、くどくも云ふ通り眠り藥の段取りとなつて、重ね〳〵恐ろしい藥を——しかも、その二種の藥品とも、自分には更に覺えも何もなくて呑まされたのである。

二日二晚睡りつゞけてから、けろりと目を覺ました。

『いゝのかね、氣分は惡くないのかね』

と、お香音に顏を差し覗かれ

『目が覺めたか。どうだ、いゝのか』

と巳之介に見舞の言葉を受けたが、その時お粂は、碌く物も言はないで、お香音と巳之介の顏をおつと見てゐてから、不作法にも、兩手を高々と差し上げて大欠伸をした。

が、欠伸の最中に

『あッ』

といつて、右手を胸に當てた。見る〳〵顏がひきつつた。藥の副作用で、むか〳〵と胸が惡くなつたのである。

眼科專門藥 そこひ目 のめばメキ〳〵きく內服名藥
視力全けれは人生明るし!!! 後日の手術は今日の手遲れより!!!
無代進呈
兵庫縣明石市中町九番地 加古眼科藥本家

儲る松茸年中栽培
大阪市外吹田町濱田 元祖 桃山農園

人助の爲め敎ゆる必ず効く（漢方秘方）
リウマチ 神經痛 自宅療法 無料
大阪府下河內布施町 招福院本房

官許 當寺相傳 二大速効藥
治中湯 靈溫湯
丹波國天田郡長田 願來寺 振替口座大阪五六二一〇番

この藥は一般の藥店にはありません。詳細はハガキで新聞名記入申込ば御通知する

花 肺患者に來た 自然療養時代 無効特効藥の夢を醒ませ
型錄進呈
名古屋市中區西日置町 堀田種苗商店

特殊流經藥 月やく 安全に流下する 御心配無用
辻野みさゑ

にんじん 調節
辻野みさゑ

いがん 胃癌
同仁公司藥品部

しの藥 ハナトオール

本欄特別廣告取扱 大阪 昭廣社

文壇の耆宿 谷崎氏夫人と 佐藤春夫氏との結婚
「友愛結婚」の實行？
春夫氏多年の思ひを遂ぐ

リンゼイの友愛結婚が論議らしい勢ひで日本の若き男女の間に大なる波紋を捲き起しあちらこちらで友愛結婚の是非が批判されてゐる時、自然主義の耆宿として明治、大正、昭和の三代にわたつて他の文壇から超然と敢れ甚罪を支配する巨大なるオーロラの如き存在を示してゐた谷崎潤一郎氏とこれまた谷崎と歩を共にしていはゆる文壇から遠く孤島の如き出現に獨自最高の美を歌つてゐた詩人佐藤春夫氏との間に自由戀愛、自由離婚、自由離婚の完全なる實行がなされた

佐藤氏（上）と谷崎氏（下）

【大阪電話】文壇の巨匠谷崎潤一郎（四五）及前夫人チヨ子（三五）佐藤春夫（三九）の三氏は十八日突如連名を以て谷崎チヨ子夫人は佐藤春夫氏と結婚し谷崎氏の長女アユ子さん（一五）はチヨ子夫人に連れられて佐藤家の人となるべき旨の聲明書を親しき友人知己に送り、文壇は勿論各方面に異常なセンセイションを捲き起してゐる、谷崎氏夫人チヨ子さんと佐藤春夫氏とは久しい以前から戀愛關係があり、谷崎氏もこれについて苦しみ續けて來たが去る六月末佐藤氏が厭世自殺を企てたことから話が進み、谷崎氏は佐藤氏の兩親とも相談の上谷崎氏はチヨ子夫人を離別し、夫人は更めて佐藤氏と結婚し、アユ子さんも共に佐藤氏の許に行くことゝなつたものである、なほ佐藤新夫婦は近く東京の自宅を片付て岡本の谷崎氏宅に移り、谷崎氏は旅に出ることゝなつた、岡本の自宅で谷崎氏は語る

チヨは十六年間連れ添つた妻です、女としては缺點はないが僕がこんな性格だから性格的には合はぬ點もありました、六、七年前にゴシップの口の端に上つたこともあつたが、その後生活の場所も變つたりして、チヨの氣持もそのことを忘れてゐた様だが、今度は佐藤の方から話があつたのです、佐藤の氣心も判つてゐるし、チヨの氣持も聽いた上佐藤には子供もないしアユ子もつけてやることにしました、僕は當分旅に出ますが佐藤との交際は勿論從前通りです

なほ佐藤氏はチヨ子夫人に對する懸想の僻を斷ち切れず、最近一萬圓の手切れ金を出して前夫人タミ子さん（二九）と別れ、解決し切れぬ惱みを谷崎氏に訴へたもので、チヨ子夫人は以前、前橋で初子といつて鳴らした名妓であつた、なほ十八日知友に送つた聲明書は次の如し

拜啓炎暑の候愈々御清榮奉賀候陳ば我等三人此度合議を以て千代は潤一郎と離別致し春夫と結婚致す事と相成潤一郎娘鮎子は母と同居致す可く素より双方交際の儀は從前の通りにつき右御諒承の上一層御厚誼を賜度いづれ相當仲人を立て御披露に可及候へども不取敢以寸楮御通知申上候

就職の口なく 鐵道自殺企圖
奇蹟的に救はる

【大田發】十七日午前一時二十九分頃京釜線第二列車が大田驛を發し間もなく青年の自殺未遂があつた取調べの結果論山郡九子谷面野村里姜信琰（二〇）なる事判明せるが姜は大田某工場を解雇され京城に職を求むべく數日間滯在せるも就職口更になく、全く悲觀の末書置三通を懷中し線路の自殺をなすべくレール枕に鐵路の露と消ねんとせるを發見され急停車せるが、姜は機關車に觸を避れ客車にて頭部足部に負傷し奇蹟的にも一命を取り止めた

タヒチ號沈沒

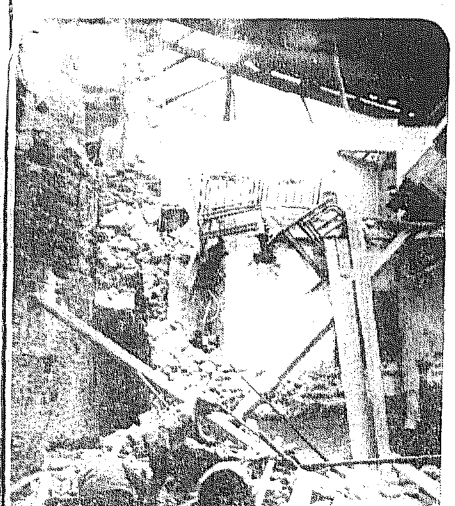
【ウエリントン十八日發電】濠洲船タヒチ號は遂に十八日午後沈沒した、しかし船客乘組員三百名は總て貨物船米汽船に安全に移された

朝鮮最初の鑛毒事件
森林四十萬坪、被害者六十名
農作物被害四千八百圓に上る
平北の東洋合同鑛業

平北雲山郡北鎭面所在、東洋合同鑛業會社の精鍊工場において朝鮮最初の鑛毒事件が起つた、同工場附近一帶の國私有林並に農作物を枯死せしめ、遂に會社側は現在操業を中止するに至つてゐる、同會社では總督府の認可を受け本年六月十八日から開鑛の場所に工場を設置し數十年來の金採取跡に溜殘せる鑛粹を精錬せる精錬を開始せるため附近住民の農作物の被害甚しく殊に最初の鑛毒事件が起つた、附近住民の陳情を許すと怒しいとはれるので、部落民は寄つて工場の操業運動をおこす一方損害賠償を要求するに至つたが會社側でも賠償調査の結果これを是認すると共に至り、損害賠償に應ずると共に工場を閉鎖し一時操業を中止して交渉を續行中である、現在判明せる被害は國私有林四十萬坪、被害者六十名、農作物被害四千八百圓に上る見込みである

乾氏等の取調べ
なほ一週間を要する

【新義州電話】乾新義州氏等の處分決定を前にして、主任有馬檢事は休暇中歸任することとなつたので、檢事正は十九日午後檢事局と協議の結果、各擔任檢事にかゝるに金澤檢事を主任檢事に命じ取調べを急ぐこととなつた、乾氏等の處分決定については種々複雜な關係があつて取調べが順調に進んでも、なほ一週間位はかゝるものとみられるが、乾氏に對する瀆職嫌疑は渡邊育寮會社に關する告訴事件以外には出ないと



死者千五百名を出した伊國大地震

去月二十三日南伊イタリーベスビオ火山を襲つた大地震は數千戸の倒壞家屋と萬に余る死傷者を出し近年未曾有の慘狀を呈した、同十八日ローマ發電報によればファシスト黨公式發表の死者總數一千四百七十九名であると、寫眞は被害激甚を極めたナルヒの倒壞家屋と涙をそゝる負傷兒童

鎭南浦の醬油工場燒く
損害一萬圓

【鎭南浦發】十八日午前零時十分頃鎭南浦府龍井町四八大和醬油會社工場より發火し、見る〳〵うちに同工場を甜め盡し、隣接せる倉庫に延燒し同倉庫に貯藏せる醬油二百石を流失せしめたので、附近は醬油の洪水化し龍井町一帶は火焔と臭氣で包まれた、同附近に社宅および其他の倉庫が密集せる關係上、一時は非常に危險視されたが、幸ひ同夜は無風狀態なると鎭南浦消防組、常備消防組、義勇消防組等驅けつけ必死となつて消火に努めた結果、四戸一棟を全燒したのみで同午前二時

コンクリートで生埋めさる

【咸興發】支那山東省生れの土工孫某（二七）は朝鮮水電貯水池の洪水用堰堤工事コンクリート打込作業に從事中十六日午後四時半頃材料運搬車に跳飛ばされ、高さ二間位のまだ固まらぬコンクリートの上に墜落した處へ上から流し込んだコンクリートに埋められた爲窒死を遂げた

本町署管内 健康診斷
傳染病防遏に留意

本町署では各種傳染病の豫防に鑑み管内十人のカフェー、飲食店、料理屋の女給、仲居、藝娼妓、酌婦等接客業者に對し健康診斷を行ふことゝなつた

▲二十五日 本券藝妓（本券樓上）

▲二十六日 新町券藝妓（新町券番樓上）漢城券藝妓生（漢城券番）朝鮮券藝妓生（朝鮮券番）

▲九月一日 本署直轄、本町二丁目、明治町、黃金町一丁目、太平通、南大門通、南大門、京城驛派出所管内一般接客業者（本町署樓上）

▲九月二日 訓練院、西四軒町、新町、本町四丁目、花園町、倭城台派出所管内接客業者（本町署樓上）

―風水禍の跡を訪ふて―
呪はれた日の恐怖をそのまゝに
―ポプラの梢にかゝる藁屑―
谷越にて 李益相特派員

災害過ぎてすでに一ヶ月、しかも慘害の跡は、今尚言語に絶するものがある、潰絶した道路は復舊の見込さへ立たず、水周一面の滔々を集めて滔々と流れる西江沿岸の遊に高いポプラの枝に、藁屑が鳥の巣のやうに引つかゝつてゐる。渦卷く濁流に、もろくも引き渡された破壞家屋の形見がこれだ、雪國を旅行してよく見掛けるのは人の登り得べくもない落松の梢などに懸き古した草鞋のかゝつてゐるさまだ、もとよりこれは人間の登るべき所でない、雪の積つたあとの僅に埋め殘された梢のあたりを、通りがけの旅人が、いみじき習性のまゝかけて置いた履き古しの際物なのだ、雪解けの春が過ぎても草鞋は梢に殘されたまゝにゐる、これは雪のユーモア、見る目によつては北國の寂寥に一片の詩趣を添へたとも見られやう、しかも濁流の渦に吸ひ込まれた人家の殘形をポプラの梢にかゝる藁屑から見上げるは詑びしくも呪はしい風景でもあらねばならぬ、災害當時の悽慘を極めた慘景は、これだけでも想像に余るものがあらう。

◇

慘害の跡を訪ふべく谷越を發つたのは午前九時、罹災地に近い酒泉までは自動車路がひらけてゐるが險路のため特別な場合のほかは自動車を出さぬことになつてゐる、幸ひに郡廳と警察署の斡旋で險路七里の徒歩は免れた、また警察署員、郡廳員の同行により見知らぬ山水路に助けを得る所も尠くなかつた。

◇

午後一時過ぎやうやく酒泉に着いた、しかし罹災現場までは尚相當の距離がある、水周面は十六方里の面積あり、雲鶴、桃源、法興、斗山、謝林、翁谷の各里に殘された慘害の跡を一々訪ねるのでは少くとも一週日を要し、仲々に容易な業ではない、面長との協議で法興里を訪ふことにまづ定まつた。

◇

武陵を過ぎていよ〳〵現場に近づく頃、行手にそゝり立つ連山が、遠くも慘害を物語つてくれる、はるかの雷嶽峠山腹にはところ〴〵谷あひへかけてむき出された膚のやうな白い跡を引き、あたかも萬丈の白瀑を垂れたかたち。これが山津浪、山崩れの跡なのだ、幾筋にも引き裂かれた破れ衣を纏ふ爭ひのあとの巨人のやうでもある、裂かれた衣によつてその爭ひのいかに猛々しかつたかを窺ひ知ることも出來やう。河を渡り谷を巡る毎にまのあたり示されるのは災禍當時の慘狀だ、人命、田地、家屋を一度に引き浚つた跡けた荒廢たる砂礫の原で元より道とてある譯ではない、ぬかるみの隙間に歩みを配くさへ危ふく一歩を踏んでは一歩をすべり、十歩を進んでは息を入れる始末、激流の流れ落ちた谷のま下には岩石が山と積まれてのろはれた日の恐怖をそのまゝ留め殘してゐる。

内地人宅を專門に荒す
前科二犯のしたゝか者

本籍福岡縣田川郡後藤寺町字猪本住所不定前科二犯律川八郎太（三一）は本年七月釜山に上陸、大邱を荒し廻つた上、八月初旬京城に流れ込み黃金町六丁目八八番地朴永國の二階に潜伏し、府内元町一丁目八十二番地丸本猛二郎方留守宅に忍び込み衣類十數點時價百五十圓を竊取したのをはじめ、内地人宅の空巢ねらひを專門に窃盜十數件を働いてゐたが、十八日午後六時ごろ青葉町を徘徊中を龍山署石推刑事に逮捕された取調べの結果七月下旬三坂通りの某内地人宅に忍び込んだ際郵便配達夫が書留を屆けて來たので、氣轉を利かし早速印章をこじ開けて捺印し、手紙をその儘に逃げ出したことがあると申述べ係員を苦笑させてゐる

咸鏡線の復舊

咸鏡線上龍洞間松谷川橋梁附近線路築堤流失のため十九日午前零時より不通となつたが同日午前六時半復舊開通した

映寫中に 突然發火
重傷廿名

【光州發電】十七日午後十時全南海南松旨普通學校で郡教育活動寫眞映寫中突然發火し、三百人の入場者は何れも悲鳴をあげて戸外に逃れたが、重傷者廿名、輕傷者を多數出した、發火原因については取調べ中

立教チーム退鮮

來鮮した日本の立教大學野球チームは、十七日大邱試合を終り午後釜山に直行、十七日夜釜山出帆の德壽丸で退鮮した、一行は非常な元氣で各地における歡待を感謝してゐたが、成績は九戰、八勝一敗であつた

半島球界の最高權威 全鮮野球爭霸戰
緋の大旆を目ざす 晴れの十强チーム
いよ〳〵廿四日から火蓋が切らる

半島球界最高の權威として、歷史に輝く本社主催第七回全鮮野球爭霸戰は、いよ〳〵來る八月二十四日（日曜）から向ふ四日間、訓練院原頭京城グラウンドで華々しく舉行することになつた。緋の大旆を目ざして集まるもの十强、晴れの檜舞臺をさして來るもの百五十余名、何れも全鮮球界の粹をつくし、粒選りにすぐつた榮光に輝く選士である。戀から蹈かない。京城實業聯盟から代表された選信チーム、復興の意氣に燃ゆる殖銀俱樂部、西鮮の雄、平壤實業、オール新義州に對する湖南の王座オール全州、大田鐵道、中鮮の雄オール大邱、北鮮の新興チーム興南俱樂部等々何れを見ても俊綱揃ひ釜山は廿日釜鐵かオール釜山か決定する筈である、かくて全鮮の十强を網羅したこの晴れの大會は大會特有の熱を加へて半島すべてのファンの熱をそゝらずには措かない狀勢である。廿四日から火蓋を切る大野球戰、朝鮮最大々會として非常な前景氣を煽つてゐる

諏訪勝つ 3―0で 對平安戰
中等野球準決勝

【大阪電話】全國中等學校野球大會準決勝平安中學對諏訪蠶絲校戰は十九日午前十時諏訪蠶絲の先攻にて開始、諏訪は四回に一點を得、九回に二點を得たのに對し平安は得點なく遂に三對〇にて諏訪勝ち、明日の決勝戰に臨むこととなつた

諏訪	0	0	0	1	0	0	0	0	2	3
平安	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

東部中等野球 出場チーム

【東京電報】東部中等學校野球聯盟は來る二十一日から四日間神宮球場で全國中等學校選拔野球大會を開催することゝなつたが出場校は左の十チーム

北海中學、八戸中學、松本商業、宇都宮商業、東北中學、靜岡商業、平安中學、一ノ宮中學、今治中學、下關商業

温突に嬰兒を はうり込む

十八日午後十一時半頃府内渼芹洞十三番地、張萬錫方の家人が就寢中同家の温突内に生後三ヶ月位の朝鮮人男兒をはうり込んで行つたのを泣き聲で家人が發見、驚いて所轄署へ屆出た

和光教園に寄附

京城三坂通の六小野一夫氏は亡父息明に際し和光教園に五十圓、佛教慈濟團、明道會二十圓の寄附方を京城府に申出があつた

水害義捐金
（京城府扱 八月十八日受付）

▲十圓井上久藏▲貳百圓殖產銀行▲七十二圓六十錢同行社員一同▲五十圓淺野太三郎▲五圓メソヂスト日曜學校▲三十圓李甫卿▲一圓飯島和子▲一圓飯島美代子

計 金參百六十九圓五拾錢也
累計 五千〇貳拾壹圓〇八錢也

（朝鮮社會事業協會本部取扱八月十九日午前十一時までの分）▲四國京城天主教青年會聯合會長谷川鶴▲百六十五圓京南丸ノ内帝國鐵道協會有志一同▲二圓五十錢北青京城朝鮮語職員一同▲二十二圓四十錢濟州表彰一同▲百八十八圓北嶺金剛寺▲二圓五十錢海州貞女會及碧城女子青年會▲二十一圓龍山古物商組合▲二圓山手木商組合

合計 四百三十九圓九十錢
累計 一萬九千四百八圓四十三錢

街路上で恐喝

全北井邑郡利井面生れ、住所不定趙興俊（二〇）は十八日午後六時頃江人道路上で白木棉の包みを落しおき、通り掛つた江原道清州郡下川面、金淑慶にこの中に三百圓入つてゐるが、通行人は匿ないから失敬せよとて同女の荷物中におし込み、その代りにはめてゐた指輪をくれないかといひ寄り、はねつけられるや急に開き直り現金を五圓出せと脅迫してゐるところを折よく通り掛つた龍山署員に取りおさへられた、余罪ある見込みで引續き取調べ中

僅か三十歲台で 二十億の社長

貧家に生れ無學同樣の身から世界の大富豪となつたラヂオ王ダビッドの成功談を見よ（キング九月號）

赤痢

十八日午後十一時頃腹痛を訴ふる朝鮮人婦人あり、道醫察醫來診の結果平北江界郡生れ張彼玉（二二）で赤痢と判明、直ちに順化院

九州高等豫備校 新學期開始 九月一日 福岡市 受驗準備生募集 規則呈

胃腸科 腦神經病 北島醫院 京城本町四丁目百五十五番地（電話本局三二七四番）

＝果然註文殺到＝眞に空前の賣行＝

拾圓の資本で毎日五圓儲かる

何商賣の方でもどんな素人の方でも其の日から商賣になります。販賣希望者は貳錢郵券を添へ即時申込あれ規定書送附いたします。

各地とも早い者勝 粹で高尚で澁い

モダン煙草盆

實用新案登錄願 第一五一九七號

勿驚眞鍮は此處にあり
特製 壹個 金九拾錢
並製 壹個 金七拾錢

特約店募集 鮮滿地方貳百店に限り有利相談に應ず 即時申込あれ特約規定書送附す

製造發賣元 京城 渼芹洞貳拾八番地 躍進社 西磯商會 電話光化門二壹八四番 振替京城三〇四五番

國產時代

冬服豫約開始

洋服地の國產時代

洋服地の御撰擇に當り最早「舶來萬能」の時代は過去りました。今回推奬の日本毛織は吾國最大の毛織會社にしてウーレンを得意とし地風は獨逸風であり、伊丹製絨はウオステッドを得意とし仕上は英國風です。何れも外國品と專門的に比較研究して製織、染色、意匠共に全く遜色なく、而も國產品なるが故に價格は遙かに低廉です。「國產時代」に斯くの如き優良毛織を、最大責任を以て、江湖に推奬申上ぐることは大なる悅びであり、愉快な次第であります。

引受 八月二十日より 九月二十五日まで

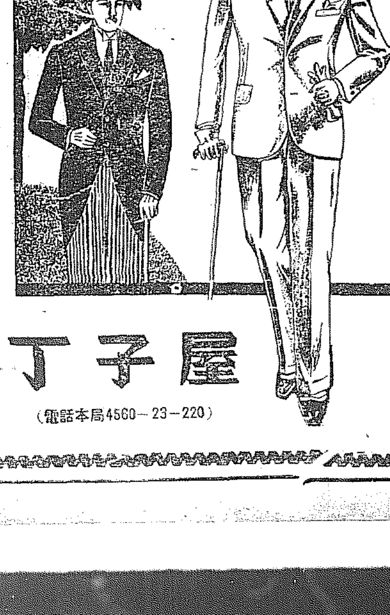
セビロ（折襟三揃）
特（紺ウオステッド）五十五圓
A（同上）五十圓
B（同上）四十五圓
C（黑・紺サージ）三十九圓

モーニング（上衣、チヨッキ、コールズボン一組）
A 八十五圓
B 七十五圓
コールズボンのみ 二十圓

豫約淸規
引受期日 八月二十日より九月二十五日まで
出來期日 御注文後三週間
御手付金 金五圓申受殘額引替
市内御一報次第店員參上

記念粗品贈呈

優良國產品 推奬



丁子屋
（電話本局4560—23—220）

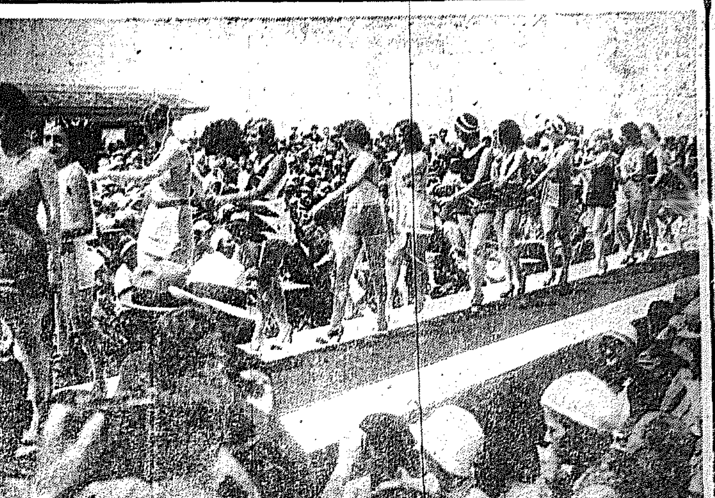
婦人を惱ます 職業と結婚問題

果して婦人の能率は男子より低いか

◇…竹中繁子女史談

社會人として生きて行かうとする、否行かねばならなくなつた現代人の間に職業と結婚といふ問題が如何に難しい問題となつて横たわらうとしてゐるかは西洋諸國における實例によつてもほゞ現はれる事と思ひます、この程北米ニュージャーゼーのキャムデンにおいて公立學校における既婚女教員の月給を男子と同等に排はれる權利を要求したといふ事をグロースター教育局長ブラック氏が聞いて『既婚婦人の能率は獨身婦人のそれにおよばない、昔から云ふ通り婦人は二人の主につかへる事は出來ない』とある

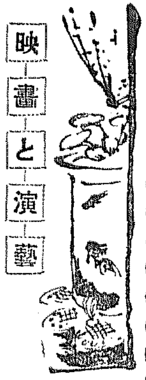
其要求は不當であるといつたさうであります、これは甚だしく婦人達の怒りを買つて九人の既婚教員はニュージャーゼー州の法律によつて保證されてゐる事として飽くまでも闘ひ、この要求を貫徹させるといきまいてゐるのですが教員側の辯護士が『獨身教員が夜はあちこちと勝手に飛びまわい夜ふけまでも出歩いたりダンス場に出入して所謂フラッパーの名までつけられる者に家庭で規則正しい生活をする既婚婦人に比べて決して後者の能率如何を問ふべき理由がない』と辯解したに對しブラック氏は『獨身教員達が何をしやうと自分は知らないしその事が既婚教員と獨身者との間に挾む可き理由であるとは思はない』とにべなくはねつけたといふ事です



◇世界一を目指す歐洲代表美人◇

自動車王 フォード氏は『婦人は工夫する力を有つてゐないし機械の仕事を發達させようとする興味も有たないから製造業において婦人は増收よりも減收者である』といふに對し婦人側は『過去の紡績經驗の轉寶も與へられずに支那婦人の組織る道の發明、アメリカ婦人の裁縫ミシンの發明や、世界大戰中婦人の得た無數の發明發見もあるではないか』と力說してゐます、これらのどちらが當を得てゐるかその明確な判斷は吾々婦人自らの神に向ふてその答を待つとして私達は職業を求めて世間へ出る婦人達の目にまし多くなるのを見るとき屢々職業と結婚との兩者について疑ひを持たされます。そしてこの問題は又遠からぬ將來において私達の前に必ず現はれて來る事は否應ない事だと思ふのであります

映畫と演藝



三〇年が生んだ トーキーの監督者（下）

E・グウルディングの事

於東京 飯島正

事實、聞くところによると、グウルディングといふ人は、何でもござれの大家で、トーキー時代の今日まことに重寶の人なのである。その監督者の作つたパラマウント映畫『惡魔の日曜日』といふのを僕は見た。

この映畫に於いて、グウルディングは、原作をやり、脚色をし、監督をする。そして彼の重寶である所以は、立派に映畫の上に現れてゐるのである。

映畫がすべてグウルディングに依つて作られてゐる感じであるたとへば、音樂の伴奏がところどころに入つてゐる。

これが、今迄の伴奏とは違つた效果をあげてゐるのである。映畫の前のクライマックスやクライマックスでないところに從つて、或ははげしい或はやさしい音樂が映畫のコンチニュイチイによるやうに畫面の中にモンタアジュされてゐるのである。

この種のトーキー的效果については、大體において成功してゐるものであつた。

主役はナンシイ・キャロルだが助演者が素晴らしい。音手のフィリップス・ホオムス、ザス・ピッツ、ホバアト・ボスウオス、ジエイムス・カアクウッド等。

最近のトーキー映畫としてはいいものだらう。

全鮮テンペラクレオン作品展 兒童生徒の作品を募る

十月二十日締切―十一月發表

圖畫教育の發達につれて、初等教育から中等教育に至る兒童、生徒の藝術的教養は最近著しい進境を示し中には驚嘆に値するものがある。こゝに本社は圖畫教育の進展のために別項の如き要項の下に全鮮アンペラ、クレオン畫作品展を企畫し全鮮の普通學校、小學校及中等學校兒童生徒諸君からその作品を募る事とした、諸子の振つて應募されん事を希望すると共に圖畫教育擔任者の共鳴と後援とを期待するものである。

審査顧問 石井柏亭氏

審査員（イロハ順） 石黒義保氏、多田毅三氏、山田新一氏、佐藤九二男氏、福田豊吉氏、日吉守氏

賞品 特選 賞狀及賞金三十圓／優賞 賞狀及賞品／入選 賞狀及賞牌

作品應募要項

一、應募資格 小學校、普通學校の兒童、男女中等學校生徒

一、用具 ガリバーテンペラ、ガリバークレオン使用のこと

一、寸法 カンバス又は圖畫用紙四ツ切大以下（額縁を要せず）

一、出品點數 制限せず（出品畫の裏面には學校名、學年氏名を明記すること）

一、送り先 作品は各學校で纏めて本社へ送つて頂きたい

一、締切 昭和五年十月二十日

一、作品 一切返却いたしません

主催 京城日報社

後援 朝鮮美育研究會

わかめと他食品 榮養を比べる

…わかめの榮養價…

海藻類は榮養價が多いといはれてゐる、それはどの位に多いのかを、二十錢均等の量において分析した結果によると、次の樣である即ち特に海藻中わかめと他の食品と比較すると

	蛋白	脂肪	含炭	灰分	水分
わかめ	一一、三七	〇、二九	三七、八一	三一、三五	一八、九二
鷄卵	一四、五三	一一、六一	二、六四	〇、九三	七〇、二九
にしん	六八、四四	一三、八六	—	六、八五	一〇、八五
牛肉	一六、八八	七、七〇	〇、四一	一、〇七	七〇、九六
からみそ	二五、四二	一一、九四	一二、三六	一四、〇一	四八、五四
たくあん	一、三九	〇、〇六	六、〇一	八、三〇	八二、八七
甘藷	一、三五	〇、一九	二八、七七	〇、九五	六六、二八
米飯	三、〇〇	〇、〇四	三三、七一	〇、一六	六二、八九

この表によつてわかめの榮養價を考へると値段から割り出して蛋白の塊といはる、卵よりも蛋白が僅に少く、含水炭素は米飯や甘藷よりも更に多く、灰分は他に比類を見ない位に多いのである、この外に海藻にはヴイタミンを豊富に含有してゐるものが多く、海藻の沃土分は動脈硬化には特効があるので藥劑とされるのである

人間と同樣にカナリヤ取扱

盛夏が最も大切

暑さが激しくなるとカナリヤもだつて來る上に七月末から八月へかけて換羽を始めます。この時期は人間でいふと初潮期に相當するので發育期ですからよく注意しないと殺してしまふ事があります。先づ暑さに對する手當てから申しますと第一餌をよく乾燥して毎日取かへてやります。腐敗すると病氣になつたり下痢をはじめます。そして餌の割合をヒエ六、粟二、エゴ一位に弱くします、暑期には衰弱してゐる時ですから若い新鮮な菜を十分に與へ、砂は毎日普通のものを少量ませて取換へてやります。水は十分與へて出來るなら自由に水浴の出來るやうな設備してやります、人工的に如露で水をかけてやるのはよくありません。通風もよくしなければなりませんが、正面から風を當てると却つて風邪を引いたり、氣管枝を痛めたりしますから必ず風の來る方へは籠の側面を向けて間接に通しくなるやうにします、又暑い時は害虫が發生しやすいのですから（？）殺蟲用の殺虫劑を三日に一度位吹で毎日或は隔日に一回位籠の隅々へかけてやります。特に蚊はカナリヤの大敵で肌を刺されると得る諸が入つて腫れ上り、指を食はれることもからぢぎれ落ちる事があります、それかといつて蚊取線香を用ひるのは危險ですから、蚊帳布で金網の部を覆ふてやる必要があります。次ぎに換羽は早くすることが健康上よく、延びる程長いのですから早く濟む方法を講じてやらねばなりません。それには一つの籠の中へ一つがひづゝ入れないで必ず二三つがひづゝ入れると早く換羽します

冬物と夏物

貯藏中の手入 平素の掃除と蟲害への處置

冬物を仕舞ふ時に如何に注意周到に貯藏して置いても冬の來たるを待つその期間中における手入を怠つたならば屢々害蟲に襲はれる事がありますから次にその簡單な手入法を記してみませう。第一に掃除でありますが害虫は押入、戸棚等の隅、箪笥、机の如き家具の下部、疊の縫合せ目など普通掃除の不行屆の場所に棲息しやすいから平素これ等の場所を入念に掃除して置く事が肝要であります。若し疊目枚の隙間、床板目等に害虫が棲息してゐる事が發見し普通の掃除でこれを絶滅する事が困難な時は細口の噴霧器を以て片脳油を撒布するがよい、又萬一貯藏品に害蟲を受けてゐる事を發見したときは現品と容器とについて綿密に點檢し、害蟲を除去し一日乃至二日位充分に日乾した後よく刷毛掛を施し若干多量に虫よけ香劑を用ひて出來る限り密閉貯藏をやりませう。しかして二三週間位時々内容品を點檢してその間に被害なく害虫を發見しなければ、害虫が絶滅したものと見做して差支へありません

タムシ退治

タムシはなかく頑固で治り難い皮膚病ですから、頑癬と名づける位のものです、從つて治療も非常に忍耐が必要です、藥劑としても種類が非常に多くて、いづれがよいとも言ひ兼ねますが、タールパスタなどはどこの藥局にもあるものです、閑藥ではありませんから一般向にはいいかと存じます

京日特選 高段平手戰【五】

（於眞鍋洞フランス料理館）

平手先番 六段 池田宇八（平壤）

六段 辻繁之助（京城）

（圖は第四十手の局面）

▲池田氏持駒角歩四ツ

前譜續 手▽

▲七六桂 △二八銀ナル ▲二二と △四一角 ▲四二と △同玉 ▲二八金 △三九飛 ▲四九銀 △二七歩ナル ▲二二飛 にて池田氏勝

總評 本局は序において双方飛先の歩を進め相懸戰に陷らんとする時先手方は七八金を締らず單刀直入二四と突き切め十數手にして忽ち亂戰となり後手方二六歩の時先手七七桂と腕到なる應手をして後四五角打にて敵歩を取り爲めに後手方飛角の交換已むなきに至り此時組み亂れて陣からず形勢を損した中盤に至つては先手八四飛打の時後手方九二角にて敵飛の活動を挫め以て七々九四歩の含みを得して形勢大いに逸回せるも四七金の惡手に次で九四歩の歩を得して終盤に至るまで局勢は四四飛と切られて八六飛にて後手方に隙さず四四飛と切られて八六飛にて後手方の勝利は楽事であつた

―めぐる座談會― 大山健二君を

時、十七日お晝、所マイホーム 人、小川文雄、櫻井武夫、一之瀬武之介、中山四郎、南浮夫、みさを、菅子森行雄、守田康彦（朝鮮映畫聯盟會員）牟婁奴、（本誌）山川大正部、寶博子、今田吉人（本社記者）

櫻井『シネマの世界はもう大衆に完全にしられてゐる樣でその實サッパリわからない、殊に撮影所の内まくなどは全くわからない、そこで目下當城中の大山健二氏に出來得るだけ正確にその眞相をきゝたい、こんな意味から座談會を開いたのでありますす、どうぞそのおつもりで』

大山『どうぞなんなりとも』

今田『貴方は何時蒲田に入社されましたか』

大山『今から六年前です、大正十四年ですかね』

一之瀬『どういふつてでゝすか』

大山『研究生の募集に應募したわけです、この制度はそれよりズッと以前、故小山内薫先生が主として指導されて居たもので今日すでに映畫人として名をあげてゐる鈴木傳明、岡田宗太郎、奈良眞養、南光明、更に脚本家畑耕一の諸氏等何れも當時研究生であつたとのことです、ゐるだがこの制度も私が入所したその翌年から廢止になりました』

小川『その折の研究生の方で今相當地位を得てゐる人は？』

大山『男優の方はチョイト心當りしませんが女優は目下日活の時代劇部で活躍されてゐる小川雪子さんなどその當時の研究生であつたと記憶します』

牟婁『小川は今京樂館で上映中の『戀愛競艶合戰』に出演してゐます』

大山『研究所は學科が主でことで基礎的な學問がさずけられる譯です、學科の受持教師は常時蒲田で實際にその衝にあたつてゐる人々です』

中山『見習制度ですか』

大山『さうです』……つゞく

フリセケカ

◇きのふ東亞、中央、喜樂の三館は何れも十錢均一、二十錢もつてゐるのが順序よく三館を廻つたときいたオチヨクリ屋『カッフエと間違へてらア』

◇けふから朝日座での村瀨蔦子一座中一番丈の高いのが蔦子に府内各所に挨拶にまはつたがその都度蔦子の耳に口あて、『もうすこし屈をチヂメテー』

◇大分涼しくなつたので各館主一同面をやはらいだがそれにひきかへて氷を賣る仲茶屋の主人の顔はひどう淋しうなつた。

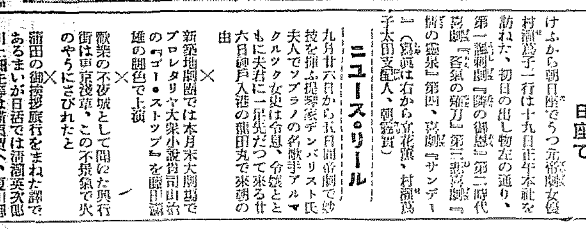
雪洲の初見參

何れ賞』を提げて九月一日から日本舞臺に初見參する事となり舞台も帝劇と決立し配役は井上正夫も助演して水谷八重子、花柳章太郎や小堀誠氏その他も出るといふ（寫眞は十六日午後一時より帝劇けいこ部屋での本讀み向つて右より早川雪洲、水谷八重子、花柳章太郎（井上は不參）

過日歸朝した早川雪洲氏は今回米國一流の劇作家ベラスコの作品を・アナラ・ブルワング『天

東亞クラブ

（十九日から三日間）▲『街の天使』▲『天狗騷動記』▲『大勝利』後篇



村瀨蔦子一座 けふから朝日座で

けふから朝日座でうつ元帝劇女優村瀨蔦子一行は十九日正午本社を訪ねた、初日の出し物左の通り、第一諷刺劇『瞬の御慇』第二時代喜劇『資氣の雛刀』第三喜歌劇『傾の鎬泉』第四、喜劇『サンデー』（寫眞は右から京花瀧、村瀨蔦子太田支配人、朝鑑質）

ニユース・リール

九月廿六日から五日間帝劇で妙技を揮ふ提琴家デンバリスト氏夫人でソプラノの名歌手アルクルック女史は令息、令孃とともに夫君に一足先だつて來る廿六日神戸入港の龍田丸で來朝の由

×

新築地劇團では本月末大劇場でプロレタリヤ大衆小說首司山治の『ゴー・ストツプ』を臨田謙雄の脚色で上演

×

歡樂の不夜城として聞くた興行街は東京淺草、この不景氣で火のやうにさびれたと

×

蒲田の御挨拶旅行をまねた譯であるまいが日活では清瀬英次郎、川上頭生等は横須賀へ、夏川靜江、小杉勇等は北陸へ

JODK プログラム

二十日（水曜日）

午前一〇時〇分 氣象狀況、各地天氣寶況

同一〇時四五分 料理獻立『胸のわた煮』日用品値段

正午 時報、ニュース

午後〇時二〇分 ラヂオ學校 八月の理科（二） 京城中學校 加藤明秀

同二時一五分 家庭講座 作法の話（テキスト使用）（二） 藤井徹三郎

同三時四五分 ニュース、官廳公示事項

同五時三〇 ラヂオ體操、職業紹介事項、今晩のプログラム

同六時〇分 童話、美しき心 堀岡 洋利

同六時三〇分 洋畫講座、第九話 佐藤九二男

同七時〇分 ニュース、官廳公示事項、明日のプログラム

同七時三五分 講演 死に呪はれた江原道に適材を配ふ 朝鮮新聞社會部長 野崎眞三

同八時〇分 管絃樂とトラムペット獨奏（東京） 東京ラヂオオーケストラ トラムペツト獨奏 佐伯 德三 指揮 前田 璣

同八時三〇分 清元（東京） 喜撰法師 淨瑠璃 清元延三太夫 同 清元若榮大夫 同 同 切榮大夫 三味線 同 榮次郎 上調子 同 榮次

同九時〇分 新日本音樂 一、せきれい 二、紅ばら 外二曲 唄 三田 ふみ 箏 中西 叟子

同九時三〇分 氣象狀況、時報

同九時四五分 伽倻琴並唱 李 日 齊 一、短歌 二、鳥の歌 三、雜歌と流行歌

鎮海驛變 弔慰金

愛國婦人會扱

▲十圓仁川東部青年團▲五十錢寺町小學校同窓會▲八十錢▲廿圓五十錢新町鐵道主及家族一同▲廿錢[illegible]

[illegible]

九月新譜第一部

特別發賣

二九七五 新小唄 時雨音羽作詞・佐々紅華作曲 加茂川セレナーデ 先斗町 年香

新小唄 大原女小唄 三智子

二九七六 新小唄 時雨音羽作詞・佐々紅華作曲 豆の枝づる 日本橋 丸子

三味線 歌謠曲 風のたより

二九七七 和洋 時雨音羽作詞・佐々紅華作曲 管絃樂 海の幻想曲 姬松

臨時發賣

二九九六 新小唄 時雨音羽作詞・佐々紅華作曲 京の夢唄 先斗町 年香、三智子

京小唄 わしが在所 日本橋 姬松

コロムビアレコード

Columbia

二九〇三（普通盤） 梅若流 謡曲 船辨慶 梅若六郎 笛 杉山立枝 小鼓 大倉宜利 大鼓 齋田吾耶 太鼓 南條秀治

二九九四 清元 かりがね 清元志壽太夫 三味線 清元正壽郎 上調子 清元壽之輔

二九九五 小唄 松竹映畫 海の行進曲 LIATS O. K. 河原喜久惠

二九九六 浪花節 神崎東下り 吉田大和之丞

二九九七 義士外傳 同 中村勘助 富士月子

二九九八

どうぞ最寄の特約店で御試聽を

神奈川縣川崎市 日本コロムビア蓄音器株式會社

母

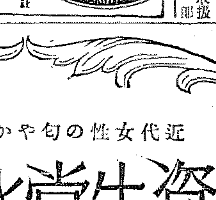
小說に、劇に、映畫に萬人を感動させるヒロインは、さすが賢母の名に背かず、夜寢る前にも品質優秀なライオン齒磨を使つて、ムシ齒を豫防する事を、その子供に懇々と敎へる程それ程、育兒に就ても用意周到なものでございます。

ライオン齒磨本舖

胃痛に腹痛は 安川コロダイン

失權株式競賣公告

一、株式會社大正實業社株式百株 二、京城府本町二丁目八番地 一ハ株式會社京城府本町五丁目 …（以下判讀困難） 昭和五年八月十九日 京城地方法院執達吏 村田彌太郎



『一九三〇年型』スムース・パイン それはあの強い太陽光線を一杯吸つて生れた精力の源泉です』

製品 東京丸之内 内外食品株式會社

洗練せる 京城荷札 本町四丁目（電本二三七七番） 暑れりや身になる共蟠に今日も思いとほやく午時

近代女性の匂やかな化粧には 資生堂水白粉 白・肌・ばら・綠の四色 （八十錢） 資生堂チエインストアーにあり

夏期に頻發する 下痢・腹痛・吐瀉 〇飲食物中毒〇消化不良〇腸傳染病

（特許）本邦嚆矢の純炭粉製錠劑 カーボニン

是等の原因となる胃腸內有害毒物、細菌等を排除清掃し、胃腸機能を迅速に恢復す。又其豫防としては進歩せる原因療法劑なり。

〇各地藥店にて販賣す 〇實驗報告藥及見本贈呈

錠劑及糖衣錠（大）三〇〇錠 一、五〇（小）一〇〇錠 〇、六〇 美麗入 錠劑 四〇錠 〇、二五

發賣元 和光堂 東京市神田區錦町 大阪市東區久太郎町

セキには三錠 喘息には五錠 即時に治すパパリン錠 東京小石川 大林藥舖

インドに於ける紡績の欠陥（下） ピアース氏報告

内部の競爭

インドの紡績は外國特に日本の競爭をやかましくいつてゐる。日本の二交代制を目して不正競爭だといふ。日本は二交代制によつて價格の上において五パーセント方有利だといはれてゐるがこれは議論の余地が多い。實際はもつと少ないであらう。

ボムベーの紡績は外國の競爭のみやかましく云ふが、自己の能率が惡い事や、ボムベー以外のインド各地に競爭相手が簇出しつゝある事を閑却してゐる。ボムベーは目下インドの總紡機の四割七分を占めてゐる。これに對しアーメダバッドは二割二分、南インドにも前途有望なる條件を具へた地方が少くない。將來發展するのはこれ等の地方であらう。現にアーメダバッドの某々二紡績は十時間一錘當り二〇手綿糸九オンスを生産する。これに對しボムベーでは五オンス乃至六オンス位しか生産出來ないものもある。織布においてもアーメダバッドの紡績は二割から能率が好い。ボムベー紡績間には窮狀打開のため合同しやうといふ計畫が先頃出てゐたが關税引上げで一時の凌ぎがついた爲めかこの話は立消えになつてゐる樣である。

全鮮會社異動

京城商議調査、七月中の全鮮會社異動は左の如くである（單位千圓）

	社數	公稱資本	拂込
新設 本店の部			
株式會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
株式合資會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合資會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合名會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
支店の部			
株式會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
株式合資會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合資會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合名會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
增資			
株式會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
株式合資會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合資會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拂込 本店の部			
株式會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
株式合資會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
支店の部			
株式會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
株式合資會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
減資			
株式會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
株式合資會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合資會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合名會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
解散			
株式會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合資會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合名會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
累計 本店の部			
株式會社	九一	[illegible]	[illegible]
株式合資會社	一	一	一
合資會社	一	[illegible]	[illegible]
合名會社	四	[illegible]	[illegible]
計	二一元	[illegible]	[illegible]

京城卸賣續落

京城商議調査、七月中の京城卸賣物價は調査品目六十種中、前月に比し騰貴したものは穀類の大豆、米その他計五品である、又低落したものは食料品では、小豆、小麥粟、砂糖、澱粉、牛肉、鷄卵、乾物、衣料品では、粗布、細布、綿布、羅紗、セルヂス、綿糸、生糸、絹、綿、建築材料では洋鐵、亞鉛板、鐵材、その他諸商品中、和紙、洋紙、硫安、大豆粕合計二十五品種で、保合は燃料品その他計二十九品種である、從つて四分一强の低落を示した、その內譯は左の如くである（本年一月中の物價指數を百とす）

		前月對比
食料品	九六、四	△〇、四
衣料品	七五、七	△二、四
建築材料	八九、八	△〇、八
燃料品	九九、四	保合
諸商品	九二、一	△一、五

右は本年一月中の物價指數に對比

露國の鮮銀支店檢査 眞因は不明

松原鮮銀理事談

外國における當行支店の業務檢査は何れの國でも行はれて居り、米國は每年期毎に行ひ露國は年一回位で必ずしも定期的に行はれて居ない、今回浦潮支店における露國の業務檢査は決算後であり支配人の代つた機會に行はれたものであらうが、檢査は從來より綿密であるのは事實で、これに對しては外務省から抗議を申込んでゐる、如何なる事情でかく綿密に檢査を行ふかは俄に判明してゐない

仁川側の要望實現難か 運賃差額問題

穀物商聯合會の幹事會は近く開催の豫定であるが、幹事會では、天日氏後任の幹事長を互選すると共に、かねてから仁川穀物商組合の要望である鎭南浦の鮮米運賃引上げ問題についても穀物商聯合會の最後的態度を決定する模樣である しかして、この運賃問題に對する幹事會の態度は、仁川穀物商組合の要望は、余りに自己本位に陷つた嫌ありとし、そのまゝ受け入れることができるかいなかについては相當議論の余地あるものと見られてゐる、即ち鮮米運賃は穀物商聯合會と鮮航會との正式交渉において、各移出港の距離、港内設備等につき慎重協議の結果、決定してあるが、これに對し仁川穀物商組合が、鎭南浦を引上げよといふのは穩當でない、しかも若しこの問題の解決をみるとすれば、仁川鎭南浦を除いた他港の業者も同樣な要望をすることは明かなことなので、問題を一層紛糾させる虞れがあると

鮮航會の態度決定が先決 仁川穀協で決定

仁川穀物協會は鎭南浦との運賃改正問題につき十九日協會事務所樓上において鮮航會仁川支部の各幹部と協議するところがあつたが此の問題は結局鮮航會側が仁川對鎭南浦との運賃率は十三圓が正當だといふことに基き仁川穀物協會は運賃の改正を要望するに至つたものであり又、鮮航會の態度如何によつて決定すべき問題であるから來る十日の穀物聯合會に諮るにしても假りに鮮航會の態度を決定して置いておく必要があるといふに意見一致し、商議の石垣支所長は鮮航會仁川支部を代表し十九日の夜仁川出發神戸本部に出頭打合せをなすことに決定した

乾繭料と奬勵費の全廢を當局に要望 繭價不振の對策として

內地の秋繭はすでに出廻り初め相場は東海道十七掛、信州上物廿七掛見當で豫想された通りの安値を現出するに至つた。鮮內においては來月七八日頃より出廻る豫想であるが內地の模樣から見ても、非常な安値に生れるのは免れがたいとして官廳の方針により、人爲的に吊り上げが或る程度まで行はれる關係としては如何なる程度の相場となるか、秋繭相場が大問題となつた直後を受けてゐるだけ頗る注目されてゐる、製糸業會では、すでに數日前本府當局の召喚により大體方針につき協議した模樣であるが官廳の方針としては生糸相場が依然として不振であり、內地の相場が安値を示してゐる折柄農家の打擊は甚だしいから製糸業者として相當犧牲して買はねば今後の奬勵上に困るといふ點になるらしい。これに對して製糸協會側としては農家の苦境には充分同情する、これを出來るだけ緩和するために及ぶ限り高く出取る誠意も持つてゐるがすべてを製糸業者に負擔さすのは不合理ではないか、と主張してゐるやうである。かくて製糸協會はこの趣旨に基づき各道農會の乾繭場使用料徵收を全廢し乾繭賞と販賣手數料のみを徵し貰ふやうにしたいとの希望を持ち出したが、總督府としては直接命令的に決定する譯に行かぬのでこの問題は各道知事と製造家とが折衝することになつてゐる、この製糸側の希望が實現すれば製糸會社は買入れ價格を切下げることが出來るので踏み込んで高價に買へる譯で農家の直接收入はそれだけ增加することになるが、各道とも豫算の關係上直ちに實現を望むことは不可能の模樣である

注目さるゝ秋繭の値基 五百圓見當か

秋繭相場については例年の如く本府當局と製糸協會間に大體方針の打合せを行つた模樣であるが、鮮內秋繭を見るに繭價暴落の影響は全南慶北の如き相當多額の生産を見る昨年の廢糸緊張なる狀態である昨年の局との程度に落ちつくかは目下の四百八十圓であり、最高は江原道、咸北の六百六十五圓であつたが本年の場合、生糸相場が昨年の千四百圓に對して、七百八十圓前後を唱へてゐる折柄道當局の話を聞いてゐる、思ひ切つて縮小することの必要は製糸業側でも認めてゐるやうである、しかして、今假りに値基を五百圓平均とすれば現在の生糸相場から推算すれば十三掛五分といふことになるが、それでも內地の十七掛に比すればまだ割高であり、內地秋繭は春繭に比べて殆んど遜色のないものが多いのに對して、鮮內の秋繭は春繭に比し、品質、糸質、解舒ともに著しく見劣りするのみか、數量が少いために一貫當の製糸費等も頗る高いものとなる實情にある點に想到すると、秋繭の十三掛は製糸業者にとつてはあまり喜ばれさうにない。しかし、製糸業者は春繭の共販出廻りが案外少かつたためなほ原料不足を感じてゐる向も少くない模樣でこれらの工場は秋繭を相當買込む必要に迫られてゐる狀態にあることは明かである。これ等の關係から見て、秋繭の消化にはあまり懸念はされてゐないが、相當場については道當局と製糸業者側との主張には相當開きが出來さうな形勢で面倒な折衝を要する模樣である

製糸の水道料 糸價暴落

に伴ふ製糸工場の經營難から各製糸工場は何れも經費の節約に努めてゐるが、府內製糸工場の水道使用料は十一錢で湯屋の八錢に比し三錢高く、府內製糸工場だけで月に七、八百圓も違ふと言ふので、製糸家側は府當局に對し湯屋並に値下方を陳情し目下交渉中である

繭檢定所設置の奬勵費を計上 新規に要求す

【東京電報】繭の檢査は現在肉眼檢査なので全國養蠶家に取り甚だ不利である、これがため農林省ではこれが改善策として正量取引から進んで格付取引におよぼす方針の下に明年度豫算に繭檢定所設置奬勵費（總額八十萬圓九ヶ年繼續事業）として十三萬圓を計上することとなつた、尙農林省では右の外

一、蠶の優良品種育成費及費二十萬圓

一、生糸格付檢査のため要する經費十萬圓

も新規要求として要求するに決した

綾田技師が代行會社設計 成行注目さる

東拓の職制改正と共に近く課長級以下の任命を見る模樣であるが、現在の澤田理事が總裁となつてゐる土地改良部長を廢止とするかどうかはまだ決定してゐないらしい。なほこれと同時に發て辭表提出中の綾田技師はいよ〳〵引退するとなるらしいが、傳へられるところによれば同氏は引退と同時に退職後代行會社を創立すべくひそかに計畫を進めてゐる模樣である。卽ち、現在代行會社としては、土地改良會社と東拓土地改良部があるが、右は何れも二百町歩以上の水利事業であつて、二百町歩以下は從來、道當局が設計監督の任に當つてゐたものである、綾田氏が計畫中と傳へられる代行會社はこの道の擔當となつてゐた二百町歩以下の工事を目標としたものらしく從來とも屢々その必要を論ぜられてゐたところである、一說によれば當局との間には相當の諒解が進んでゐるらしく、資本的にも內地方面の有力者より援助の默契が成立してゐる模樣で、その成行は頗る注目されてゐる

灣糖收量豫想 減收の見込

【台北電報】台灣總督府殖產局發表・六年産糖の第一回收量豫想は新式製糖一千三百六萬七千六百六十七ピコル、改良及び舊式十六萬九千九百三ピコル、計一千三百二十三萬七千五百七十七ピコルで本期産糖實績は前期に比較して二十七萬四百八十一ピコルの減少見込である。主因は植付け面積八千七百九耕減少に依るものである

商議臨時評議會

京城商業會議所では二十日午後二時から臨時評議員會を開き左記事項を附議すると

第一號 電燈、電力料金引下げに關する件

第二號 京城生產品展示會開催に關する件

第三號 鮮產品充用奬勵再布達方要望の件

商工聯合役員會

京城商工組合聯合會では來る二十五日午後四時から會議所において役員會を開き總會準備及事業計畫その他につき協議する由

卸商聯盟役員會

京城卸商聯盟會では來る二十二日午後四時から會議所に於て役員會を開き總會準備及事業計畫につき協議する由

殖銀臨時總會

殖產銀行では森、嘉久、朴永孝三理事重任の任期が九月末日を以つて滿了となるので、その數日前に臨時總會を開き、後任者の選任の件を附議する豫定である

商議役員會

京城商議では十八日午後一時から役員會を開催左の諸項につき協議した

一、電氣料金に關する件

一、生產品展示會開催の件

一、鮮產品充用に關する件

鮮銀帳尻（十八日）

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]

日銀帳尻（十八日）

發行高	[illegible]	減 [illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
限外發行	[illegible]	減 [illegible]
貸出高	[illegible]	減 [illegible]

東京コール（十九日）

無條件	一錢	乃至一錢一厘
翌日拂	一錢	乃至一錢一厘
月越	一錢五毛	乃至一錢一厘

對外爲替相場（十九日）

對英	二志〇片十六分ノ五
對米	四十九弗八分三
對支	百二十六兩八分三

海外經濟電報

倫敦銀塊	一六片一六分ノ一三	
米棉	一圓八十錢安	
印棉		保合
スチール株	一六五弗二分ノ一	
アナゴンダ株	四六弗八分ノ一	
日米爲替	四九弗一六分ノ七	
英米爲替	四弗八七仙三二分ノ三	
紐育銀塊	三六仙四分ノ一	

取引停止（十九日）

京城府南米倉町二〇 永原公介

穗落

▲東拓業務部の職制改正と同時に澤田理事は辭任となつてゐる土地改良部長を廢止とするとのことだつたが▲一體その辭任を信じてゐるのか、何れを信じていゝのか判らなくなる▲だが澤田理事はいつやら東拓社員の大異動が發表される直前の發表に正反對な澤田理事の言をきつぱり斷言してゐるが、▲或る人から二枚舌と非難されたことがあつたが▲あれから見ると澤田理事の言ふ人事問題はあてにならぬ▲怪しい▲噂されるやうに裏面には何か容易ならぬ事情でも潛んでゐるのかも知れぬ▲おん出て行くのか、叩き出されるのかはつきりしないが綾田技師はとにかくやめるらしい▲やめた綾田氏は別個に代行會社を創設するとの噂▲……▲果して問題がうまく行つたら近ごろの傑作だがどうかゞ問題

株式 阪地不冴に鈍重商狀

前場 十八日後場稍戻し氣味の機先、今朝は米棉の暴落を入れて阪地が新鐘形……に下放れたのを報じて當所も東新八十四圓二十錢、大新四十六圓六十錢、京取十四圓三十錢と軟調裡に寄付きアト京取は四圓四十錢、大新六圓六十錢で歩みをつけたが阪地が依然不透明な商狀を續けたので、仕手は全く氣乘らず、引けで四圓、四圓賣りの聲を聞いたが、結局折合ず、東新大新、京取とも全部不申、前場を淋しく終つた

後場 前場鈍重商狀を示した後場は阪地の强硬に東新八十一錢と寄付きアトこの逡巡氣直りと見る買物も現はれて東新は九十圓丁度と再び九十圓臺にのせて後場を終つた、なほ大新は歩みで四十七圓丁をつけた

九月の一波瀾 一跳ね來るか 興味をそゝる

今朝の海外電報は米棉一圓八十錢安の大暴落を報じてゐるにもかゝはらず鐘新は阪地で値が四十錢しか下げてゐない、これは何を物語るかそこに注目すべき何ものかを見出すのである、即ち賣方にとつてはこの値頃を更に叩くには恰好の材料である筈であるのに、揃いもものに觸れないといつた調子で乘出さないことは明かに安値を警戒してゐるためで、不知不識の間に賣時代が過ぎ去つたことを示すものである、といつて買方としてはかうした機會を反對に利用して乘り出すことは勿論出來ないが、買氣に威力がなく、材料を先走つて買ふといふ樣なことは全然見られない今日、屢々材料を後から追つてゐる傾向が濃厚であるので、相場としてもこの後の大保合を持續する外なく、保合觀はいよ〳〵濃化して行く樣である、しかし九月も目捷に迫つた八月の末である、材料觀は漸次無力となつて行くべき時節で、所謂九月の因緣場を如何に確然兩派が乘り來つてなつて來てゐる、即ち所謂仕手相場の出現となる段取りであるが、九月の一波瀾も目下の相場の地合からすれば大相場は望めないまでも一度跳ね上げ、年末に戻すといふ順序になるのが本當だと玄人筋は見てゐる

北濱から堂島へ 妙味を目標に 大保合の原因

目下の買方が如何にも無氣力で、相當弊はへて來た買氣がとかく線の『もやし』の樣に纖弱な體質を有してゐることは爭へない、これは政局や財界の現實の姿が如

何に贔屓目に見ても不活潑なことも大きな原因に違ひないが、矢張り積極的に買出動に出れないほど買方が金融難に陷つてゐることゝ、波瀾期を控へた期米相場の妙味を目先して大手筋が『北濱より堂島へ』と移つたゝめに相場の動きが少なくなり、又從來大手筋として活躍してゐた松井、水谷、さては野村といつた買方主力が期せずして姿を消してしまつたこと等が何といつても市場を淋しくして、

現株 專門 源 京城明治町 山本株式店 電話本局二三五五番

妙味が消いて行つたこと等が買方はし勿論賣方の策動勇氣をかきけしてしまつたものである、かくて相場は全く無風狀態、夕なぎの靜けさを續けるより外ない有樣であるが、もう一風があつてもよい時分である、阪地の如き例の石井が綿糸で大損をしたのを機つかけに裏面にあつて除ろに聲氣を培養してゐると傳へられてゐるから、秋風の身に滲み出すと共に又々裏面に現はれて來る模樣である何れにしろ嵐の前の靜けさも今日この頃は一角に低氣壓が兆して來た樣だ

氣乘らぬ商內

今朝は阪地が米棉の暴落に氣を惡くしたのか、依然不活潑な相場を示して上げとも下げともつかぬ不透明な相場をつゞけてゐるので、當地も鈍重不活潑な相場に始終し、仕手は全く氣乘薄の體であつた、即ち出來高合計百四十枚で、このうち大新、京取が歩みで小商內を見せた、三十枚以上の手口左の如し

東新、大新、小口京取、賣方、洪殷八〇、買方、洪殷一〇〇

本玉

十九日前場までにおける百枚以上の建玉左の如し

京取 賣方洪殷三六〇德泰一九〇 ○▲買方洪殷三二〇山口一〇〇 松山二九〇○田一五〇

大新 賣方德泰一九〇新田一三〇 ▲買方正崎一四〇松山三二〇

東新 賣方大林一四〇德泰四四〇 松山二六〇新田四七〇立山二四 〇白榮二一〇▲買方、正崎九七 〇新田一〇〇田中道一三五〇

東株短期取組況

十九日前場までにおける東京市場短期東新の取組高は十八萬七百六十枚で賣方四十三店、買方四十五店であつた

つよきよわき

株式 ロンドン條約をめぐる樞府と政府の關係がやゝ好轉したやうだ、どう世間くおさまるのだから鎭ずるにもおよぶまい

▲政府が農村救濟に乘り出したも新しいことではないが、具體化して來そうな色が見える失業救濟の大事業を起こすと安達内相が言ひ出した

▲非募債主義の破綻だと說く向もあるが、現實の失業群を睨めたら議だつて體面など考へてをられぬかもしれぬ

▲とにかく現內閣も經濟界挽回、社會政策云々大面の發であるが肝心の現實の經濟界が社會相が日增しに惡くなつて行く

▲買方が現內閣を積極的に買つて出られぬ理由もこゝにある、といつて賣力がこれを遠道具にす

正米 連節とも焦付商狀 阪地は保合

前場 阪地は依然手堅き商狀なるも當所の二圓台は戾り待ちの賣物多く、從つて中限は六圓六十一錢寄限は久復一圓九十九錢と氣崩れ的商狀に寄付き四節も同事と商市風情を呈したるも、一圓台は

ろにはあまり內讓が眞劍だ

期米

相場はいよ〳〵二十二圓中心の保合ひと決つてしまつた

▲何分先物の二十一圓臺といへば、また海とも山とも分らない作柄を豐作と決めて無暗に賣込めない所でありそれかといふて順氣は中分なく

▲作柄は猶々いゝは、正米は賣れぬ、不景氣は猶々深刻化す一方と來ては、强氣も買ふて出る手懸りがないので相場は此邊は保合ふのが順序かも知れない

▲そこへ大手筋の態度を見るとよく〳〵一六勝負に乘出したといふても、何れも消極的でどちらに轉んでも身輕に擬辨んとする傾きがあるから、なほ更相場は動きがないわけでこゝ當分は自重すべき小口筋としても當分は自重すべき必要があるらしい

後場 前場焦付商狀に終りし機先、後場は先物二圓十錢と寄付き、アト阪地の强硬も手傳つて一節二十五錢から二節十九錢と小高下のうちにも小堅き商狀を示して別掲の如く大引した

當分は小浮動 主力筋が消極的

目下三期に亘る仕手關係を見るに期近に對する買方主力は既に殆んど買り退き、現今殘れる玉は僅か千石內外で買方側は主力筋付拔きの形である、從つて賣方側においても主力筋は期違せる渡米を現物で與分し、定期は買退かんとする向が多いので、最早大した接戰は望み難き狀態となつてゐる、次は中限であるがこれも買方主力と目される釜山某筋の買り退きによつて今の所注目に値すべき主力筋は一人もなく只地場糯米筋が二三聯合的に買擱つて居る位で、是れとても先限に買繫いて居る有樣であるから、期近以上に問題とすべき點はない狀態である、又先限に對しても羽音高く買出動した京城淺野筋は高値から三圓以上の捧下げによつて大部分利喰ひを爲し、只持米に對する買玉を殘して居る程度のもので寧ろ此邊一と戾しを期待して居るものの如くであり、又最近軟化した地場の主力筋に於ても此の上の追擊は警戒されておる狀態であるその所く買方側には窩更是れとい ふ手口はなく、只商鮮筋が値頃觀から買擱つておる位に過ぎない、斯くして三期共主力筋の態度が悉く消極的になつて來た以上相場もこの邊花々としき進展を見せないのが當然でまだ當分は二圓中心の小浮動と見るの外あるまい

下値は望まれぬ 氣迷氣分濃厚

世間の不況とか鮮米の作柄良好等からみて、また下値のあることは强氣と雖も否定しない所であるが何分先限が中限より五圓近くも大下鞘を開き而かも先限の二十二圓捌みといへば每年新穀出來秋富時の安値であるから、豐作氣分はすでに相場の上に十分織込んでゐるものといふてよい、從つてまた安値を豫想する軟派もこの上の深追ひは自重せざるを得ない所であると同時に相場は好轉を臨敢される側、この邊崩れないのも當然であるのみが、作柄が良好といふても未だ鍋に入つたわけでなく今後天災如何ではどう變化するか分らないので、茲は强弱共に暫らくは天運に委せるの外なく其角に役代の氣を生じ、當日の眞相を知る思惑筋は二の足を踏む所以であるから茲當分は仕手の氣迷により大した動けない、と見るのが當然のやうである

雜穀安で 外米賣れぬ

本年は二ヶ年覗きの凶作既に外米商間ひは端境の正米拔れを見越し外米の好賣行きを期待する向が多かつたが事實はその豫想を裏切つて一向に賣行きは引立たないのみか普通の年柄で八月から九月にかけては相當の消化を見るにも拘らず本年は殆んど相手にする者さへない狀態で、手持筋は新穀の出與を見かけてその處分に汗ダク〳〵の態である、見れば農村の疲弊により外米の購入資金缺乏にも起因するが、全くは雜穀が豐作であつたのと價格が近年稀に見る安値に低落せるためこれ等を常食となす向の多い結果である、現に大豆の如き普通品で十二圓所を唱へ前年の同期に三四圓切り安く、殊に小麥の如き十一圓四、五十錢に裸麥は僅か七、八圓といふ歐洲大戰前の安値と大差なき相場であるから鮮米その物から見ると外米は割安でも雜穀に比較すると割高となるので今後共外米の好賣行きは餘り期待出來ないといふ向が多い

である

大豆

龍山十五圓五十錢なるもその他は一貫に品薄にて取引出來ざる商備であつた

正米

京城 丸キ四等二十七圓三十錢四等二十七圓地拂玄米上二十六圓三十錢下二十四圓二十錢一等糯白二十二圓鮮白米上二十七圓八十錢糯上八錢一厘中七錢九厘下七錢七厘

大豆 龍山十五圓長湍十四圓五十錢湖川十四圓五十錢醸原十四圓二十錢

仁川 丸キ角チ丸チ有拔三等上物二十七圓前物二十六圓八十錢四等二十六圓不拔三等二十六圓二十錢四等二十五圓八十錢鍋尾有拔三等二十七圓十錢（?）二十八圓特上物七錢九厘在來種七錢七厘一等白米丸仁印二十九圓八十錢精白組合一等白州圓の出來値なるも取引振はず市況は閑散であつた

仁川期米本玉表

當限賣方	丸福二〇〇丸九、三〇〇	
同 買方	丸イ一〇〇丸ウ一、二〇〇丸ス二〇〇丸大六〇〇丸玉一〇〇丸マ二、三〇〇金メ一、〇〇〇	
中限賣方	丸イ九〇〇丸ウ一、二〇〇因三、一〇〇	
同 買方	丸福一〇〇丸ス二、五〇〇丸大八〇〇丸マ一、四〇〇	
先限賣方	因六、六〇〇丸マ七〇〇金メ六、一〇〇	
同 買方	丸々四、五〇〇丸福一六〇〇丸ウ一、一〇〇丸ス四、五〇〇丸大一、七〇〇	

堂島前場情報

【大阪電報】閑散にして目先筋の利喰賣物罷擱から八百石吉林から六百石現れた京都筋は四百石を賣つてゐたこれに對して正米筋は廣瀨から七百石地場筋氣は福田から七百石、東京筋中東筋は一千石擱ひ先から買つてゐた

國產 愛用 日陸粉粕 朝鮮產豆粕 日陸肥料 豐和肥料 飼料 豆油 胡麻油 サラダ油 白絞油 高麗眞油 調御照會 營業所 安東縣 日陸公司 支店出張所 新義州四平街大連 工場所在地 安東縣、新義州 新義州

釜山

各地の小往來と共に市場依然迷ひに買氣無く、人氣沈靜に市場閑散、たゞ小口糯米筋の其の日原料買ひにお茶を濁すに過ぎず、氣配も焦付きにて慶北穀良二十六圓八十錢神力二十六圓四十錢神力二十六丁度見當を唱へ七百五十二叺の商內に過ぎなかつた

大邱

各地の保合ひに市場人氣引立ず糯米小口の原料買ひに氣配も前値同樣と保合ひ、穀良二十六圓九十錢神力二十六圓四十錢見當を唱へ出廻りも薄く當分氣迷狀態と見られて居る

群山

出廻り一千叺あり双方氣迷ひに見送られ內地よりの買往も途絕に買氣阻喪し、小口買著筋の買ひに漸く手合ひを見る位にて氣配不味く丸セ三等二十七圓七十錢四等二十七圓十錢見當と十錢安であつた

木浦

本朝は天候恢復せしも產地よりの出廻りなく定期の氣迷ひ商狀に氣乘り薄く相場も不樂觀へにて角セ石拔三等二十七圓四十錢四等二十六圓六十錢見當で少量の手合があつた

仁川穀物出入（十九日）

	到着	積出
籾	（叭）	一、二七
同	（叭）	八、九四
玄米	（叭）	一、九〇
白米	（叭）	二、九七
大豆	（叭）	二ナシ
白米	（叭）輸移出品	
同	二斗入（袋）	一、三〇八
玄米	（叭）	
大豆	（叭）	

株式（十九日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期 / 大株長期 / 東京現株 / 京取出來高

[illegible]

期米（十九日）

仁川

	當限	中限	先限
前場 寄付	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京 / 大阪 / 兵庫 / 下關 / 桑名

[illegible]

市況（十九日）

鮮內延べ

	前寄	前止	後寄	後止
釜山 八米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大邱 八米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山 八米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

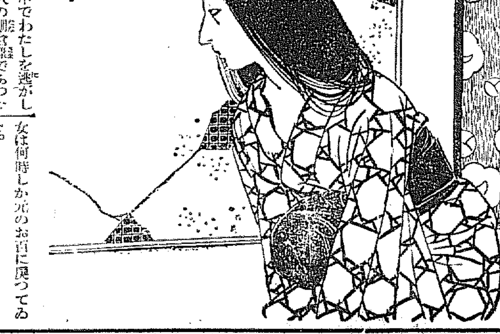
木浦延べ（十九日）

	前寄	前止	後寄	後止
八米	一	一	一	一
九米	一	一	一	一
九中	一	一	一	一
十中	二三〇〇	一	一	二〇〇

大阪正米（現米相場）/ 大阪綿花 / 大阪市中外相場 / 大阪砂糖現物 / 大阪棉絲 / 横濱生絲 / 東京生絲

[illegible]

京城手形交換高（十九日）枚數 三八六枚 金額 [illegible]



風流奴茶屋

稻岡奴之助　荒川芳三郎畫

（188）

惚れてはならぬ

『お百、お百』

納戸の方に向つて呼び掛けたのは丑兵衞である。

『はい』

お百は寢床から答へた、先刻表で男のなく聲と共に突然の來客、お百はその來客の聲に何となく耳覺えがあると思つた。主の話は極めて小聲で、何をはなしてゐるのか、館に板戸一枚を隔てたばかりでもはつきりとは分らなかつたが、時々丑兵衞の例の太い聲が徹十郞と相手を呼ぶので、さては彼のお人が？いやきつとさうである、京からはる〴〵訪ねてきたのに間違ひはない？と彼女は直覺してじつと聞き耳を立ててゐたところなのであつた。

『珍客の入來ちや、お主此處まで出て來られるか、來られるなら少し出て來い、お主のためには命の大恩人の入來ちやぞ』

といふ丑兵衞の聲に、さてこそ〳〵、矢張り思ふに違はぬあの夜〳〵

『これもみんな、貴方さまと丑兵衞さまのお陰でござります……』

『はゝ、さう禮をいはれるほどの事でもない、拙者はあの夜の一時、ちとばかり面白い一狂言を見せられた氣で、まことは高見の見物の心であつたが、何うやら我等の仲間に由緣ありさうなお主のやうすに、あのまゝ見殺しにするも不憫と思ふて、お主を非常口からにがしてやつたといふもの』

榑繝は磊落にさういつて、

『そこでお百、お主やがて元の身體になつたら、僞丑身の振り方を何とする考へちや、元の古巢の老の扱に戾つて行るかな、レコを』

榑繝徹十郞は人さし指を鋤の手に曲げてぬッと突き出した。

『まあ！』

お百は眼を丸めて一寸相手を睨んだ、丑眼には生氣が甦つて、彼

女は何時しか元のお百に戾つてゐた。

『はゝ元來が不敵者ぢや、眞逆に西陣町人の女房にもなれまいし一念發起して尼法師にもなれまい何れ何だちは河で果てるちや』

丑兵衞までが横から憎まれ口を利いてカラ〳〵と笑つた。

『何んなと仰せられませ、斯う見えてもお百の思案がござります。はゝゝ』

『何さまの、しかしお百、この丑兵衞に惚れてはならぬぞ、惡いことはいはぬ、傷が全快したなら、何れへなりと立去るがよい、お主は品川浜、いや官憲のお尋ね者、尤もお主は拙者が加茂の河原へ追詰め、見事に捻り殺したと彼の片袖を證據に披露はしてあるが、大事の前の小事とやら、此邊にまご〳〵してゐて、萬一つも顏の者にお主の姿を見られてはならぬ、な、其邊も能う心して……よい』

榑繝徹十郞は言葉の外に言葉を含ませてしみ〴〵といつた。

『はい、其邊も承知いたしてをります』

『むゝよい〳〵、兎も角も大事にするがよい、どりや拙者も人目につかぬ中にまからうか、丑兵衞また逢ふぞ』

の恩人、あの中でわたしを逃がしてくれた大恩人の榑繝樣であつたかと、お百は胸をどきどきさせながら元氣な聲で、

『いゝ行けますとも、取亂してはをりますが、唯今直ぐ其處へ』

といつて、彼女はそッと起上りさま、双手を上げて髮の亂れを直したり、手早く帶をしめなほしたりして、徐に板戸を啓けて主客二人の前へ顯れた。

『やあ思ふたよりも元氣な顏をしてゐるやうぢや、先づ以て芽出度い、何うぢやモウ負傷はすつかり良いか』

榑繝徹十郞はお百が神妙に兩手をつかへて先夜の禮をいふ言葉が了ると、お八重の方附の侍女早百合であつた、昨日に變つた傷痛みの故でもあらうが見違へるばかりに窶れ衰へたお百の顏をじつと見やりながら優しく訊ねた。

『有難うござります、丑兵衞さまのお陰で、何うやら元の身體に戾りさうでござります』

『それは重疊、何よりも今が大事のところぢや、隨分氣を付るが好い、しかし他ならぬ氣丈のお主ぢや、最う心配いらぬわ、芽出度い』

朝の一食 木村屋パンと きめて丈夫なこのからだ 明治町（電本二八七〇）

くず萬壽 稻屋

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

谷讓次譯
猶太人ジユス
ジユスが現はれてから大衆文藝の方向がすつかり變つた
大好評六十版
颯爽として登場したジユスは宛から二十世紀の人氣を一人で脊負つてゐるやうだ。彼の腦味噌はソツクリそのまゝ資本主義のカラクリに一致してゐる。彼の思想行動の一切は、金融資本制度を地で行つたものだ。此の薄倖華麗な反逆兒をめぐつて、皇帝、貴族、騎士、美姫、妖婦、僧侶の狂亂痴愚する一大旋回舞踊は、世にも奇怪殘忍なものであり、豪壯絢爛眼がくらむやうだ。
四六判七百頁函入美本 定價一圓五十錢

リンゼイ判事著 原田實譯
友愛結婚
友愛結婚時代を招來した闘爭の書、新時代を呼吸する人は必ず一度は讀んで置く要あり。
一圓八十錢送料十八錢

高橋龜吉著
日本財閥の解剖
大財閥の内部を徹底的に調査した財界闘爭の白黑、現在の財閥の所はどうなつてゐるか
二圓五十錢送料十八錢

貴司山治著
ゴー・ストップ
ストライキ小説の大衆に行を來した火元はこれ…
一圓二十錢送料十二錢

沖野岩三郎著
娼妓解放哀話
…
一圓二十錢送料十二錢

細田民樹著
眞理の春
遂に八十版
七月一日發賣以來二ケ月足らずで遂に八十版。どんなに多勢の人が之を讀んだかがわかる。東京大阪その他の大都會では此の小説を讀んでゐないと、とんでもないところで恥をかくと言はれてゐる。八十版も既に賣切れ近し。
四六判五百頁上製函入 定價一圓五十錢送料十二錢

東京驛前丸ビル五階
振替口座東京三四番
中央公論社

近刊豫告
牧逸馬著
この太陽
東京日日・大阪毎日 兩新聞に連載され二百萬讀者を魅惑し惱殺した劃紀的長篇小説
朗らかなユーモア、新鮮な感覺、モダンエロチシズム、だんぜん通俗小説界に革命的轉機を招來した鬼才牧逸馬、筆の冴えを見よ！
愈々九月五日發賣
四六判七百頁上製函入 定價一圓七十錢送料内地八錢

寫眞機械材料
(自轉車)
釜山本町一丁目電車通
岩瀬寫眞機店
電話七五五番 振替釜山七五五番

中等教員 實業教員 高等教員
文檢受驗生
受 驗 生
教員受驗生

文檢各科試驗委員より秋季文檢實力養成模擬試驗
九月號發賣
本號一冊金四拾錢

九月號發賣
本號一冊金卅錢

九月號發賣
大明堂發行

土屋周作先生著
教育的心理學
高岡好康先生著
内容見本呈 ¥3.00
大明堂發行

最新農學綱要
小學校本科正教員用として文檢・小本正・專正受驗生の必備書 ¥3.00

中央日本法政大學講師 佐々穆先生著
各國比較會社法論
株式會社及有限責任會社
菊版背皮八二〇頁 定價七圓貳拾錢 送料二十七錢
松本博士序に曰く「我國に於ても何等かの形態に依つて此制度(有限責任會社)を採用すべしとする主張が有力なる今日にありて此の重要なる參考文獻たるべきは信じて疑はざる所である」と。
最新刊
東京神田今川小路 合資會社 清水書店
電話九段五七八 振替東京七八六二七
最寄書店品切の節は直接本社御註文を乞ふ。

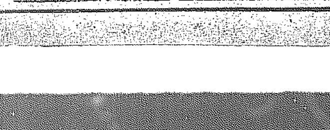
九月号
特輯
破婚時代
慶大教授・小説家
小島政二郎破婚秘話
淋しく故國に歸つた
高島愛子破婚の眞因
本誌が巴里へ特電を發して眞相を確めた特種記事
藤田畫伯とユキ夫人の破婚
家庭の爭闘を語る座談會
○破婚時代を何と見るか
○破婚者は如何に慰藉されるか
長篇小説
○社會小説 早春戀愛史
○大衆小説 大槻内藏允
○戀愛小説 戀慕小夜曲
○探偵小説 黄昏の怪人
婦人畫報
大増頁
世界の尖端流行
寫眞と記事の大特輯
◇外國尖端流行寫眞
◇女優尖端流行畫報
◇代議士令孃
◇初秋の髮形◇輝く家庭
◇女流畫家アトリエ巡り
偉い妻を持つ夫の悲哀？
東京 東京社

朝鮮語研究會編纂
總督府朝鮮語試驗問題 朝鮮語講義集
京城太平通二 朝鮮語研究會

醫學博士 二宮亮吉
產科 婦人科
二宮病院
京城壽町四一 電本一一〇一

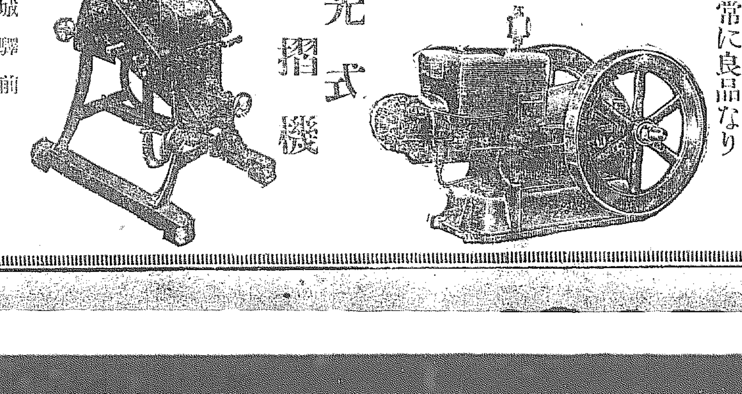
最高級專賣自轉車

アスター號
エフケイ號
ケント號
エルジン號
ギヤヱム號
福壽號
デビソン號



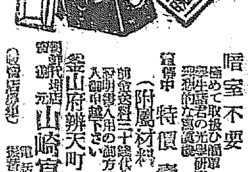
發賣元・京城・ツジキ商會本店

ヤンマー發動機
と
瑞光式籾摺機
終始一貫!! 良品は常に良品なり
京城驛前
製造發賣元 山岡發動機京城支店
電話長本局一〇〇三番 龍山一〇二〇番
振替京城一一五二五番
代理店募集
仁川代理店 仁成商會



資本金57,500,000圓
積立金64,850,000圓
京城府南大門通二丁目
第一銀行京城支店

みどりカメラ
誰でもタヤスク寫セル寫眞機
暗室不要
特價壹圓(附屬材料一式共)
釜山府辨天町一丁目
山崎寫眞機店



樞府の論戰

閣僚の出席を限定し 相當深刻に追窮か

第一回の委員會に見て 高潮期は愈よ來週から

【東京電報】樞府は來る二十三日第二回審査委員會を開き、政府側の説明を聽取すると共に直ちに質問戰に移ることゝなり、斯くて本案の審議は漸く本筋に入ることゝなつたが、十八日の第一回委員會の結果に基づき各委員は分擔せる質問事項につき同日迄に慎重なる調査研究を遂げ、以て政府側の説明を聽取せんとしてゐるので恐らく同日の第二回委員會は異常の緊張裡に開會さるべく、從つて質問戰が開始されれば當初より頗る精細なものがあらうと推せられ、關係閣僚のみの限定出席を求めたる樞府の肚裏に看ても相當深刻な追窮が行はれるであらうと見られてゐる。しかして關係閣僚のみに對する大綱的質問には相當時日を要すべく、二十五日には更に第三回委員會を開いて質問戰を續行する筈でそれ以後も連日若くは隔日に委員會を開く豫定であるから樞府の論戰は來週より高潮期に入らんと觀測さる

政友會側の形勢觀測 憲法の根本義から責任糾彈

【東京電報】樞府におけるロンドン條約案審議の形勢に關し政友會では左の如く觀測してゐる

「第一回審査委員會の形勢を見るに該條約の審議に際し委員等が非常に慎重な態度を以て臨んでゐるといふ事實が看取される、加ふるに次回委員會には首相、外相、海相のみの出席を求め愈よ正式の審議にとりかゝると云ふことは樞府としてなるべく冗長な論戰を繰返すことを避け、主として憲法の根本義から政府の責任を糺さんとする重大な用意が窺はれる次第で、それ程本條約については樞府として多大の缺陷と疑問とを有してゐるのである乃ち統帥權問題の如きは樞府として是非これに明快な解決をつけおきたいであらう。要するに條約そのものよりも派生的問題が重視せられ、條約兵力量と國防問題、加藤軍令部長の辭職問題、奏請問題等に關し樞府の深刻な質問は必ずや政府の答辯を窮地に導くであらう。而してこの際における海相の態度は最も注目すべきもので、頗る矛盾を重ね來つた海相の立場は茲に全く破綻の外はないであらう」

六相會議にて 議論の重點協議

三大臣の説明は 内容の重複を避ける

【東京電報】政府は二十三日午後一時から開かれる第二回審査委員會に備ふるため、十九日閣議散會後濱口首相、財部海相、江木鐵相、幣原外相、阿部陸相代理、井上藏相及鈴木翰長、川崎法制局長官を加へた六相會議を開き樞府各方面より蒐集した材料を持寄り質問の骨子を檢討した結果、三大臣の説明は内容の重複を避け各自分擔範圍内にて詳細説明し充分の諒解を得る方針になつた、なほ本日の會議で各大臣のもとに配布した答案を一々檢討、補足修正し最後の決定をなし、次いで委員會で論議の中心となるべく豫想される問題につき種々協議し委員會に臨む一切の準備は完了した

海藏聯合協議會 新補充計畫を基礎に

海軍省新規要求は 依然三千萬圓前後

【東京電報】海軍、大藏兩省聯合協議會は十九日午前、午後に亘り海相官邸において行はれたが右協議會においては主として兩省はその各々の立場から意見を述べて懇談したゞけで具體的には著しき進展を見なかつたが、たゞ來年度海軍豫算中條約による新補充計畫は此際確定せぬので一般豫算と切離して近日中に大藏省に提出することおよび新補充計畫中來年度において頭を出す金額は來年度保留額の千八百萬圓を超ゆべからざることの二點を大體決定した、しかして一般豫算中新規要求額は三千萬圓程度である

濱口首相 陸相代理と協議

【東京電報】濱口首相は十九日六大臣會議後午後四時十分まで阿部陸相代理の居殘りを求め、十七日宇垣陸相と會見して軍制改革につき懇談せる顚末を述べ、次で對樞府關係事項につき意見の交換を遂げた

定例閣議

【東京電報】十九日の定例閣議は午前十時首相官邸に首相以下各閣僚(松田拓相は缺席)出席して開會、濱口首相より樞府審査委員會の結果並に二十三日の第二回委員會には總理、外務、海軍三相のみ出席し説明、答辯を交へず質問を聞きたしとの通知があつたと報告したる後町田農相より農林省は農村振興、失業救濟につき內務、大藏兩相と協議を遂げ農漁山村救濟應急施設として農業振興、失業救濟事業として約七千萬圓(預金部の資金に依り別に一千萬圓以内を追加す)を以て開墾、耕地整理、用排水、林道、船溜、船揚場等の修築漁業牧畜農業副業の共同施設を實行し十一月より四月まで冬期六ケ月間に勞働者延人員三千七百四十五萬人、平均一月二十二萬五千人他に副業により將來業を得るもの十七萬人の救濟に當る筈で、資金は市町村を通じ組合又は十人連帶で貸付け四分二厘の低資融通を爲し事業に依りては七厘の利子補給をしたいと報告、提案通り決定し俵商相より中、小工業低資融通擴充案を報告、資金として預金部に四千萬圓の用意ありと報告、幣原外相の支那關局報告ありて正午散會

農業倉庫融資 九月上旬決定

【東京電報】大藏省預金部は來る九月上旬の運用委員會において
一、朝鮮農業倉庫運轉資金融通の件
を附議する筈

官吏減俸の贊成を求める 民政有志代議士會にて

【東京電報】民政黨有志代議士會は十九日正午より大阪ビルに開會前回の申し合せ項中官吏減俸の件には實行委員を舉げて全黨の贊成を求めることゝし三時散會

政友會幹部會 經濟調査報告

【東京電報】政友會は十九日午後一時より本部に定例幹部會を開き床次顧問から北海道の經濟調査の結果に就き全道民何れも不況の爲め窮狀を呈して居ると詳細報告し用村竹治氏から新潟縣下の經濟事情につき農民窮迫、工場、商店、料理店の倒産者續出し實に慘憺たる深刻さであると報告し、更に三土忠造氏からは關東三縣、甲信の租稅調査に就き詳細報告、最後に經濟調査報告取纏めおよび善後措置につきては幹事長の手もとで作成することに決定して同二時散會

解金斷行は 井上藏相の失策

三土前藏相の反駁

【東京電報】十九日の政友會定例幹部會席上三土前藏相は金解禁問題につき左の如く述べた

「井上藏相は金解禁を行はなかつたら明年一月一日償還期の英貨公債二億三千萬圓の借替これは出來なかつたであらうと高調し、金解禁の已むを得ざる理由なりと吹聽してゐるが、これは事實の眞相を得てゐない、昨年七月津島財務官に歸朝を命じたるは、主に英貨公債借替この件に就てゞあつて氏は英米財政家と會見、歸朝しても金解禁をなさざれば借替は不能だなどゝいふ報告もせず、又輸出禁止のまゝでこの借替の下相談をして來た、而もこの英貨公債は約二億三千萬圓で半額は日銀、正金及び日本人の所有であり已むを得ざれば一億一千萬圓の發行で足りたな解禁前に、東拓、東電は左樣な問題に拘しも觸れず、國際に巨額の社債を發行し得、解禁後却つて我國經濟狀態惡變し、ために我國の信用は失墜し英貨公債借替に不利な狀況となつた」と井上藏相の主張を反駁した

政府所有米 五十萬石拂下

申込受付は廿六日

【東京電報】農林省發表 政府は今回左記要項により所有內地古米を拂下げ處理することに決定した
一、下見 現品及見本下見は八月二十三日より二十四日まで
一、保證金受付 二十五日より二十六日午前十一時まで
一、申込受付 二十六日正午迄
一、賣拂數量 十九年米二萬四百四十八石、昭和二年米四十四萬六千百六十石、昭和三年米三萬三千六百九十石、合計五十萬石

朝鮮電氣事業調査會委員 十九日發表

【東京電報】朝鮮電氣事業調査會委員幹事左の如く決定發表さる

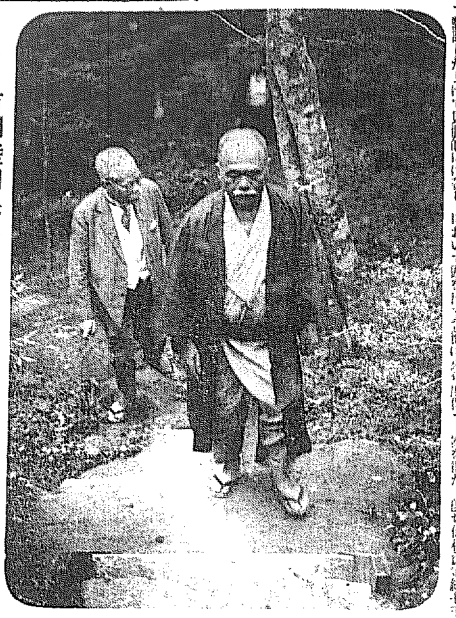
朝鮮總督府 內務局長 今村武志
同財務局長 林繁藏
同殖産局長 松村松盛
同警務局長 森岡二朗
同土地改良部長 中村寅之助
同遞信局長 山本犀藏
同鐵道局長 大村卓一
同內務局技師 本間孝義
同遞信局技師 今井賴次郎
東大教授 澁澤元治
遞信技師 前田助市
遞信技師 高崎
正四位勳三等 吉原重成
從四位勳四等 香椎源太郎
正六位勳五等 武者錬三
從七位 森田一雄
朝鮮電氣事業調査委員會幹事被仰付(各通)
同事務官 荻原彦三
同技師 本間孝義
同事務官 三橋孝一郎
同 土師盛貞
遞信事務官 新貝肇
同技師 今井賴次郎
同 高松順茂
同 田中重郎
鐵道技師 大澤尖一郎

電氣事業調査會の官制と調査事項

【東京電報】十九日の官報で朝鮮電氣事業調査會官制(勅令)を公布したが會長には政務總監を當て委員は別項の如く決定、本勅令實施と共に電氣事業法規調査委員會は廢止する事となつた、委員會の調査事項左の如し
一、電氣統制に關する事項
二、電氣事業の企業形態に關する事項
三、料金制度に關する事項
四、電氣事業買收價格算定方法に關する事項
五、電氣事業監督上諸調機關設置に關する事項
六、電氣事業法令の調査整備に關する事項

◇…商工新聞社屋上棟式

社業益々發展のため社屋新築の運びになつた朝鮮商工新聞社では現社屋構手に宏壯なる新社屋の上棟式を盛大に催したが、九月十五日までに竣成、移轉と同時に[illegible]



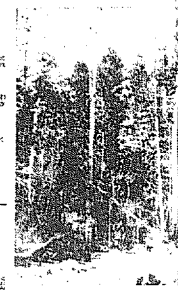
◇……首相陸相果して何を議し何を語る?

鎌倉の別莊に一夜都塵を洗ひ落した濱口首相は、十七日午前八時卅六分稻村ケ崎靜養中の宇垣陸相を訪ふた、此度の陸相訪問は表面上病氣見舞と稱してゐるがその實ロンドン海軍條約御諮詢案の樞府審査會にのぞむ政府の態度、陸軍政務次官辭任問題について樞府の諒解を求めた以外に軍政改革の促進を懇請する等相當重大性を帶びて居るものと見られて居る(寫眞は鎌倉別莊にて一時間餘に亘る重要會見を終つて庭園散歩中の濱口首相と宇垣陸相)

間島に聽く 間島は語る(六)

―間島瞥見雜記―

松本生



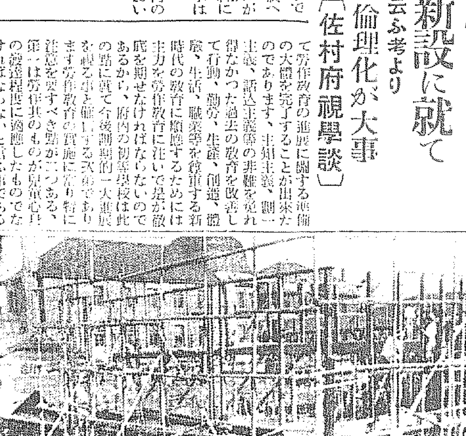
龍井村驛へ出迎へて呉れた栗原君(本社間島特派員)が僕の汽車が着くのを待ち構へて僕を捉へて聞かせて呉れたのが、老頭溝における爆藥盜難事件である、事件といふのは八月七日の本紙に逸早く栗原君によつて報道せられたと思ふが、八月二日の時刻不明時に老頭溝(龍井村の西北約十里、天圖鐵路の終點、龍井日本總領事館分館の所在)の日支官商煤礦公司內の祕密倉庫に貯藏してあつたダイナマイト(鑛山用ダイナマイト)五百本、雷管五百本、導火線百尺が何者かに盜み去られたといふ、まことに以て容易ならぬ事件である。僕は無論初耳だ、しかも栗原君がつい一、二時間前に或る方面から聞き込んで、今電報を打つて來たばかりだといふ新事實なのだ。栗原君は『龍井ではまだ總領事館以外誰も知るまい』といつてゐるほどの新鮮なニュースである。僕の龍井村に着いたのは七日の正午過ぎだから、これが二日の出來事とすればこの間に四日を經過してゐる。栗原君の話を聞きながら僕は今日あたり一番危ない時機だなと思つた。盜まれた爆藥がどこかへ飛出し、僕の間島的一瞬間危險を感じたからだ。栗原君もこれを豫想してゐたらしく、『何しろ犯人は目星も見當もつかぬといふんだから物騷千萬な話だ。或はこの五日中にその爆藥が正體を現はすかも知れぬ。早速手を借りなければならぬやうなことになりはせぬかと思つてゐるんだが』といふ。僕はこれは面白いところへ飛込んで來たぞとひそかに或る興味を持ち初めた。間島の心臓龍井村に我が意を得たわけだ。面白いといつて大いに我が意を得たといへばいさゝか不謹愼、この種の爆彈事件以來不安と恐怖でビク〳〵もの、間島住民、今また奇怪なる事件を聞いて不安と恐怖を新にするであらう間島住民、不眠不休居留民保護のため心身を疲らしてゐる我が官憲に對しては、以てのほかの不謹愼ではある。しかし、いくら無責任な風來坊の僕といへども、決して腹の底から面白がつてゐるわけではない。かねてより物騷慘憺たる間島の話を聞き今また爆彈の洗禮を受けたやうな物騷極まる話を聞いてこの地に足を踏み入れる、實のところ面白いどころではなく、初見參の僕だけに不安と恐怖はむしろ人以上のものがある。たゞ、間島に來た僕の念願は間島の實相を探るにある。そこへ以て來て龍井村へ入るなり素晴らしいニュースを手に入れたのであるから、僕としてはうまくゆくとこれはこんどの旅行中に、僕の最も多くを聽かんとするその上が僕の眼前に展開していはゆる間島的實相を如實に見せて呉れるかも知れぬと思つたのだ。これは未だ僕が途中作成して來た『間島の朝鮮人を間島においては如何にすべきか、如何に保護すべきか』の問題の考察の上に、頗る適切な材料を提供して呉れるものとも考へられたのである。破壞を目的とする間島の不逞鮮が、今しがた手に入れたばかりの爆藥を抱へてこの街を襲つて來る、間島在住鮮人の不安脅威は日支官憲と暴徒との交戰等々と考へれば不安と恐怖に胸の縮まるを覺える、いはんや西も東も見當のつかぬ風來坊の僕においておや。だが僕は若しこの好箇の研究材料が僕に提供されるにおいては、何條以て退くべき、十二分に檢討して引揚げやう、かつて僕は支那の戰爭の禍中に投じたこともある、數萬の支那暴徒の襲擊を受け幾日幾夜を不安と恐怖の軍閥のうちに籠城したこともある、こんなことになれてゐるといへばなれてもゐる、それだけに僕はいよ〳〵やつて來ても多少その對抗策に手心もある、逃げれば逃げるとして逃げ方位は心得てゐる。兎も角やつて來るものならなるべく僕の滯在中に願ひたい、その方が面白くもあるし、我が意も得るのだ。(寫眞カットは在法院老平嶺附近の森林)

初等學校の職業科新設に就て

金錢獲得と云ふ考より 勞作の倫理化が大事 〔佐村府視學談〕

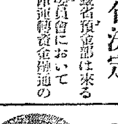
初等學校に職業科を新設してすでに四ケ月、第一學期の學習を終へ第二學期にのぞむことゝなつたがこの新しい試みとしての職業科について京城府學務課の佐村視學は語る

職業科の新設を機會に府內の各初等學校は第一學期中において勞作教育の進展に關する準備の大體を完了することが出來たのであります、主知主義、詰込主義の非難を免れ得なかつた過去の教育を改善して行動、勤勞、生産、創造、體驗、生活、職業等を尊重する新時代の教育に順應するためには主力を勞作教育に注いで是が徹底を期せなければならないのであるから、府內の初等學校は此の點に就て今後劃期的一大進展を遂げる事と確信する次第であります、勞作教育の實施に當り特に注意を要すべき點が二つある、第一は勞作其のものが兒童心身の發達程度に適應したものでなければならないと云ふ事である、大正八年頃迄の朝鮮教育が實業科の教授を重視し主力を勞作教育に注いでゐたにも拘らず期の如き結果をもたらすことの出來なかつた理由は學校當事者が勞作教育の本旨を忘れて徒らに生産や勞の收穫品のみを獲得することを目的とし兒童の發達程度を無視せる結果であると思ふ



大正八年頃迄の教育同樣却て惡しき結果を招來するものであることを戒めなければならないのであります、第二は職業的陶冶の倫理化道德化乃至宗教化に努めねばならないといふことである仕事をするに當り單に報酬といふことのみを考へて自己の本務に對する信念を缺くものは自己の眞價を發揮し自己の職業に安住する事が出來ないものである自己の行爲が國家社會の發達に貢獻するものであるといふ事を自覺し、共同奉仕の精神に富むものにして初めて職業の眞價を現すことが出來るものである彼の徒に職業なるものを單に自利にのみ走る如き教育は深く戒めなければならない事である、現府の社會事象に鑑みて專ら思想善導と言ふことは極めて大切なる問題であるが、この問題は勞作教育の徹底に依り職業的陶冶の倫理化道德化乃至宗教化に依つて自ら解決せらるゝものであることに着眼しなければならないと思ふのであります

紅茶の後



朝鮮土木建築協會常務理事 陣內茂吉

住宅の建築は衛生と趣味と便利とを加味しなければなりません。何千年の間にその國の風土に適するやう改良に改良を加へ來つたもので各々その國々によつて特長があるのであります。好奇心で外國の建築をそのまゝ受け入れると大變な失敗を招くことがあります。然らば朝鮮には如何なる住宅を建築すべきかといふに人各々好むところがあり、變つた趣味を持つ以上一律にこれを決める譯には行かぬことではあるが、日本人の趣味から考へれば大凡の見當はつくのであります。先づ第一何程趣味本位に考へても二重生活は避け得られるだけは避けなければなりません、そこで事務所應接間は西洋風で普通御異議がないことゝ思ひます、これは御婦人方の贊成を得なければならぬ、少し面倒な問題でありますが衣食住、即ち人間生活の源をなすところのお臺所はこれまで餘りに閑却された嫌ひがあります、安價にして從業の完全を期するには臺所の設備は必要であります。こゝは明るい室を擇び西洋式を取入れて立つて働けると食器、食料を整理するだけの設備は必要であります。それから溫突は朝鮮の冬には必要であります。溫突も捨て難い情緒がありますが夏でも溫突は割合に涼しいが天井は低く窓も少ないので陰氣になります。我々日本人としてはゆかたに團扇は夏の慰安者であります夏の夕べ一風呂浴びて浴衣がけで西瓜を割るなど一家團欒の標本であります、樣に應じて蚊帳、縁臺を持ち出して涼み、蟲の音など聽く時は又一入風情があります、お茶を喫む時と水菓子など食ふ時は日本お座敷におよぶものはありません。であるから一室は東南向きの樣な涼しい、簡單な座敷は是非必要でありますから私は生活改善を唱へられる常識において少し古いと笑ふ人があるかも知れませんが、どうしてもゆかたと團扇は是非保存を願ひたい一人であります。

平沼副議長 平塚別莊へ

【東京電報】平沼副議長は第二回委員會の開かれる廿三日まで休養のため十九日午前九時東京驛發平塚別莊に避暑した

…會…

◇三笠保存會招宴 三笠保存會より特派の海軍大佐石原北夫氏は十九日午後一時から朝鮮ホテルにおいて官民、新聞通信關係者を招待の上午餐會を開催、關水府尹、上內總督府祕書課長等總督府側官民關係者十數名出席、午餐の後石原大佐より三笠艦保存について各方面の後援を切望し同三時散會した

◇石原大佐講演 財團法人三笠保存會より特派の石原大佐は二十日午前八時から總督府第二會議室にて職員の爲め一場の講演を行ふと

…人…

◇武田左右太郎氏(林野調査委員會副事務官) 加平郡へ出張中十八日歸城

◇石原北夫氏(海軍大佐) 三笠保存會の用務を帶びて入城に付き寺垣御用掛の案內にて十九日挨拶のため本社來訪

航空往來

▲グリムセイ氏(十九日夕)(大連より)▲高橋七太郎氏(福岡より)▲兒玉常雄氏(同上)▲安達清氏(同上)

太平漫語

『向ふ横町のお稻荷さん』に祀りこまれた笠森おせんが▲昭和の御代になつて日蓮宗と天台宗とから引張り凧になるのも▲喰へぬお寺が食ふ京城の時勢なら▲女市長の出現が企圖されるのも、內相が若返つたせいではない▲普通銀行部の統計に少年の犯罪者數字が特に目立つのも婦人巡査が採用されぬからではなくて▲食へぬ紹難の女風俗の遊ばす罪の台頭に外ならぬ▲上海のウルトラ・モガが一人の亭主を中にして『一妻は性の平等を機會均等に』と號して『性權』を主張するのは▲削橋の名妓初子が潤一郎から春夫に移つたとて▲水に脈のある氷を食つたとはいへぬばかりか▲女らしい女權擴張の一端で▲笠森おせんよりが合理的なだけは近代的だから▲そこはもの〳〵わかつたおせんもだまつて引込むに相違なく▲引込まないのは却つて女市長や女巡査の不遜な顏に相違ない▲『嫁に行くなら法科にしやんせ』女權擴張引受けた』とデカンショに謳歌化されて嫁にはゆくが▲嫁げば女權擴張を忘れるのが女の常で▲忘れないのはルネサンスに拘泥する者かエネルギー過剩の女で▲どちらにしても亭主を愛さぬ罪に違ひない▲亭主を愛さぬ罪が女市長や巡査になつた所で▲『おせんの本意爭ひも裁けねば▲犯罪少年を温かい手にとり戻すこともむづかしからう

大連特産相場

大豆(單位錢)		
袋入	七四二	―
バラ	―	―
當限	七三六	七四一
先限	七一八	七二〇
豆粕(單位圓)		
現物	二四二〇	二四三〇
當限	―	―
先限	―	―
豆油(單位錢)		
現物	二一五〇	二一五〇
當限	―	―
先限	―	―
鈔票		
現物	六一九五	六一五〇
當限	六二二〇	六一六〇
先限	―	―

滿洲經濟電報

	前引	前引
現株(單位錢)		
當限	―	八〇〇
先限	―	八一〇
滿洲株 當限	不申	
先限		
鎮平銀現物	八三七	
當限	―	
先限	―	
奉天票現物	一〇五〇〇	
當限	―	―
先限	―	―

▲出來高(テール)
安東大豆現物 一九一〇
安東豆粕 一七七〇〇
安東出來高 一〇、〇〇〇

海外砂糖市場
キューバ粗糖 一弗一六分三
ジャワ糖八、九月 限八盾八分七
倫敦糖 同 同 八志二片四分一

◇株式◇ 大株短期引跡

大新 四十七圓二(不變)
鐘紡 五十七圓九(十錢高)
日產 十八圓丁(五十錢安)
東新 九十圓八(三十錢高)

◇期米◇ 各地期米後場止

下關 二九九六 ▲桑名十一番 二五八 三十二番 二六八 ▲名古屋 二六四六 ▲金澤 二三九八 ▲熊本 二五八二 ▲大阪最終氣配〆八錢(四錢安)

群山廻米報(十九日)
汽車便 玄米 一〇〇〇叺
牛車便 玄米
合計 玄米 一〇〇〇叺

◇商況◇

ゴム低落 十九日ゴムはロンドン四ペンス十六分一、ニユーヨーク九セント八分五、シンガポール十五セントと海外の一齊軟調を入れて、又復、神戸渡十八錢丁、京城渡十九錢丁と前日に比較して各二厘五毛づつ低落した

製粉弱保合 十九日の常地製粉はシカゴ麥當限八十七セント八分一と氣配軟弱を入れて、二聯綠ダイヤ共に三圓五、六錢見當と弱保合であつた

澱粉保合 澱粉は相當に賣行良好であるが、相場は仁川沖值六圓九十七錢と保合であつた

精糖强保合 十九日當地の精糖は依然として品ガスレ(二十一圓二、三十錢見當を保合つてゐるが、內地は十八日大阪が品物が相當出廻つたので二十一圓三十錢とやゝ軟化し、東京二十圓四十錢、關門二十圓八十錢と內地相場は變らなかつた

絹織物强保合 絹織物は需要期を控へてぼつ〳〵ながら各地から引合あり、相場は天絹法被十四圓、毛本被十九圓と强保合であつた

人絹織物强保合 人絹織物はぼつ〳〵ながら各地から引合ひあり相場は平熟密二十一錢、紋熟密二十三錢と强保合ひであつた

オキシヘーラー

萬國專賣特許 英、米、佛、西班牙、中華
發明者は世界の王たる 前島震太郎士
東京市込

オキシヘーラーとは日本語では酸素補給と言ふことであります

(定價)甲乙丙同 金五拾圓 金弐拾円 金四拾七圓 金五拾圓

本病の根源を治す酸素吸入の機械で何等の補給を要せず永久使用の出來るものであります ……

私は四十年來の研究と實驗の結果ついに此の有難き ……

オキシヘーラー獎勵會朝鮮支部(本舖東京)
群山府九龍洞

販賣特約店 久能木式石油暖爐ストーブ 發熱器 オキシヘーラー 藥用カルシウム、銘茶
勸工場 吉岡定男商店
電話一〇〇五番 振替京城一三一〇五番

暑さに勝つ 胃腸强健の秘訣
食後美味胃腸藥ゴルフ一錠を必ず服用し消化を完全ならしむるにあり。
高橋博士の美味胃腸藥ゴルフは強力タカヂアスターゼを主剤とし最も服用しよき錠剤にして食慾を增進し、消化不良、過食、過飲、胃酸の最新市療藥なり。
定價 五十錢 一圓 二圓
食卓にゴルフ

東京室町 泰昌製藥株式會社

後々の爲めに 有隣生命へ
本社 東京丸ノ內
朝鮮支部 京城府黃金町
有隣生命

公認 教授十餘年 自動車運轉士養成
卒業ハ試驗マデ無料デ就職紹介ス 絕對責任
月收八十圓、百圓ハ容易 日下入學ノ好期無試驗入學許可、宿舍有り
規則二錢切手封入申込迄
京城府岡崎町 朝鮮自動車研究所 設立認可

社説

非常時の政策

臨機の措置を取れ

來年度の豫算編成は、やせ我慢の強い濱口首相が幾度も悲觀をこぼした位であるから、今度の困難に直面してゐるとは誰にも首肯かれる。その『困難』が非大抵の困難ではないといふ點から、此の非常時においては宜しく非常時用の手段を取るべしといふ說が政界の一角に強調さるゝに至つた。今の不景氣時代を目するに非常時を以てするの適否なるや否や、非常時用手段を取らねばならぬほど事態が切迫してゐるや否やは人によつて見解を異にするを免れないが、無い袖は振られず、背に腹は換へられない。非常時にせよ、非常時ならざるにせよ歳入の計畫は合はして行かねばならぬ。五年度の實行豫算において六千萬圓の歳入缺陷を生じ、明年度においては更に一億一億三千萬圓の巨額に達すべきとの豫想さるゝにおいて、何とか、適切なる緊縮策を取るの必要に迫られて居るとだけは明白である。それはかりではない、失業問題の解決と言ひ、農・山・漁村の振興と言ひ、中小商工業者の救濟と言ひ相當に『金を食ふ施設』が喉から手を出しさうにして待ち構へて居る。六年度豫算編成期を前にして、アチラ立てればコチラが立たざる板挾みの難關に立つ政府の苦心實にさこそと察せられるが、徒に贅澤ばかり殺して居た處で所が明くものではない、こゝにおいて、われ等は、重ねて國民に對しては最後まで忍べと要求すると同時に政府に對しては機に臨んで臨機措置を誤る勿れと勸告せざるを得ない、濱口首相が余りに一徹で頑固るしく、臨機應變の妙用を缺いて居るらしく思はれるからである。

◇

政黨政府などいふものは、往々に打ち込んだ釘のやうに動きの取れないものであつてはならぬ、デスレリーや、ロイドヂョージが時々變說改論をやつたからとて變說改論を非難すべき理由とはならず、輕々しく政見政策を變ずるの不可なるは勿論であるが、國家の狀勢が變動し、周圍の事態が一變すれば政策もまた之に順應して動いて行かねばならぬ、非常時主義を標榜したればとて、何處までも非常時を押し通さねばならぬといふ譯のものではない、政府部內に失業救濟のために一億圓の失業公債を發行せんとする議あるに對し非常時主義を楯にこれを非難せんとするが如きは斷斷の仕儀である。われ等は他の切迫せる諸問題に對しても之れと同じ意味の非常手段の取られんことを希望する。何となれば、これは、政見政策の變更と見るよりは、變化せる事態に對する臨機の措置と見るを至當とするからだ。

◇

財源捻出のために、有産階級に對して、臨時的の增稅を行ふべしといふ意見も、中小商工の苦痛を緩和するために地租と營業稅の輕減を引下げよといふ主張と相對して相當傾聽するの價値がある。濱口內閣だからとて增稅してはならぬといふ理窟はない、增稅は避け得る限り避けざるべからざるは勿論であるが、一方無産階級の負擔輕減と並行する場合、非常時の手段として倒底を具へて差支へないと思ふ。今日の場合此位の事はやつてもよからうではないか。負擔の輕減とは、つまり、消費負擔の輕減である、一方では消費節約を要求し、一方では消費と節約なる負擔を減じ、一方では消費を加へる。是は必ずしも非增稅の主張と相矛盾するものではない。

◇

軍縮剩餘金を租稅の輕減に振り當てんとする方針が、行はれ難き狀態に陷つたのは誠に止むを得ないことである、われ等がこゝに『止むを得ない事』といふのは此まゝ軍部の主張に盲從せよといふ意味ではない、有體に言へばわれ等は海軍部の補充を認めて居るには十分理由あることを認めて居る。國民負擔の輕減も必要だが、國防の補充もまた必要だ、言はゞ兩者の間に必要と必要とが衝突してゐるのである。從つて軍縮剩餘の負擔輕減に割り當てらるゝ額が減少するのも仕方のない事ではないかと思ふ。要するに緊縮期の財政に處するには、國防の餘地が大分あるやうである。若しそれ政府は緊縮緩和の手段は認めねばならぬと思ふ、株を守つて兎を待つが如き融通性の乏しい政策は感心せぬ。

英國の失業救濟

兩黨提携 眞劍に考慮

「イギリス劍下の最大問題たる失業問題の解決を圖るため自由黨は勞働黨を援助することを承諾し、こゝに兩黨の提携が成り、失業救濟に緊急決策が下院に提出されることになつた。又公共事業遂行のため、資金調達の目的で多額の募債を行ふ案も眞劍に考慮されるであらう」右は最近のロンドン電報であるさてどんな案が出るか。

首相乘り出す

イギリスの失業者は六月廿三日現在百八十一萬人、これを昨年八月勞働黨內閣成立當時に比べると實に七十萬人近くの增加である。失業救濟を外相とする勞働黨政府にとつてはこの問題は今や內閣の運命を左右する試金石となつてゐる。

勞働黨政府は周知の如くその當初に、新進の利け者オスワルド・モズレー氏とトーマス氏を國璽尚書に、新進をランカスター公領尚書に任じ、その周圍を利して專ら失業救濟に奔走せしめた。トーマス氏の失業對策の根本は植民地の開發、對外貿易の促進、産業の合理化であつた。

彼はイギリスの石炭を賣り込むべく夫子自らカナダへ赴いた。又ロンドンの銀行や金融業者を說いて合理化資金の融通を約さしめた。これ等は政策として誠に立派なものではあるが、相當の急を救ふには不適當であつた。失業群は加速度的に增し、議會では保守黨の論難が起り、トーマス氏不信任の減俸案さへ提出されるに至つた。トーマス氏の方針に兎角不滿を抱いてゐたモズレー氏は五月下旬先づ辭表を叩きつけて閣外に出てしまつた。トーマス氏自身も六月初め失業救濟の大臣の地位を離して自治領事務大臣に代はつてしまつた。しかして今度は御大マクドナルド氏が自からこの難關に打つかつて行くことになつた。

地方に財源なし

マック首相は過日ギルドホールに地方政府當局者を招待、失業對策協議會を開催した。首相は中央政府と地方政府當局の協力の必要なる所以を力說した。

地方の代表者連はいづれもこの首相の意のある所を諒とし、兩者の好意を以て政府と協力すべきを約した。然しこの會議で明らかにされた事は即ち地方政府は失業救濟に大して役に立たないといふことである。地方自治體はいづれも甚だしく財政難に苦んでゐる。この上公共事業を起さうとしても殆ど財源がない。勿論中央政府からの補助けあるにしても、この補助金は地方債の利拂だけに消へてしまふ。道路等も地方代表は假れ氣病であつた。彼等はいふ。産業界の景氣をよくするのが失業救濟の要諦である、地方政府の行ふ公共事業に依賴する事は却つて禍根を後に殘すものだと。

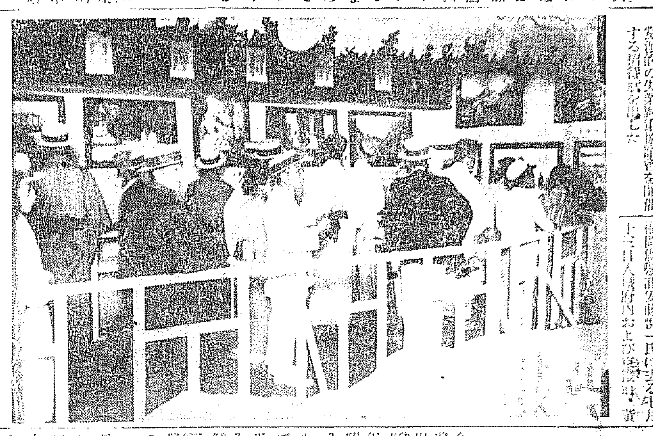
實業救濟機關

夜を徹しての議會でマック首相は次の二つの重要な發表をした。

一、政府は權威ある首班をして一機關を組織し緊急に失業問題を處理せしむるに決した。內務省事務次官サー・ジョーン・アンダーソン氏を委員長に、大藏省、商務省、勞働者、經濟政策諮問會の代表者を委員に任ずる

二、自由、保守兩黨首領に對し超黨派的の失業對策協議會を開催する招待狀を發した

の第二に對しては自由黨のロイドジョーヂ氏は非常に乘り氣になつてゐた。冒頭に記載した自由、兩黨の政策提携もこの邊に胚胎したものであらう【聯合通信】



名古屋の拓殖博覽會

朝鮮館の一部（背景は金剛山のパノラマの一端、朝鮮館、背景の下に物産陳列あり）

相當眞實「らしく傳はる」

露土賣却說

【ハルピン發】カムチヤツカを日本か米國に賣却するといふ噂が傳まつた折柄、今度は北樺太を日本か米國に買つて貰ひたいといふ話がハルビンの露字紙を賑はしてゐる、此賣却資金を以てロシア本國の產業開發資金に振り向けるといふ極めて御都合的な話であるが、この奇怪な賣却問題の出所はベルリンであるらしく、北滿の露人には相當この說が眞實らしく噂されてゐる

精神修養巡講

安藤氏の動靜

警務局囑託安藤說一氏は去る七月十三日入城府內および京畿、黃海道、江原道、咸鏡南道、咸鏡北道各管下の警察署、憲兵隊、刑務官練習所、本府警察官講習所、巡查教習所、刑務所、國語圖書館等に在勤する職員の勤勞慰問且精神修養講說を了し今朝退城、忠清南北道、慶尚南北道管下を巡講の上九月上旬歸城の豫定

郵便爲替利用

各月中府內各郵便局所取扱ひにかかる郵便局爲替の利用狀況は振り出しにありては口數二萬七千九百三十五口その金額七十六萬八千八百八十四圓にして又拂ひ渡しにありては口數四萬千六百九十四口その金額八十六萬六千九百五十二圓となるがこれを前年同期に比すれば振り出口數四分金額一割九分拂ひ渡しは口數七分金額二割三分何れも減少して居る

郷土片々

◇空中の燈臺　東京、大阪間夜間飛行用航空標識として一哩四方を照らす空の燈臺を兩地に設置すべく、遞信省で計畫。

◇蕉雨翁の死　明治初年よりの古い俳人である近藤蕉雨（五七）氏永の放浪の末生活に窮し、尾張木曾川に投身自殺、辭世に「身のをはり木曾川に立つ水煙」

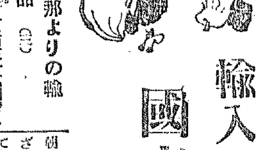
◇ぼん祭荒る　富山縣下椚田村で盂蘭盆に乘じて小作組合員四十名が幟を押立て、地主邸の示威運動を開始して、警官隊と亂鬪。

◇淡路鳴門海峽で、縣良の漁夫神榮吉の網に巨大なマンモスの化石と鹿の角の化石がかゝつた。

◇役員五十名　鹿兒島縣沖の無人島草垣島燈臺建設のため、遞信局の技手以下工事人五十人が渡島してゐるが、過般の颱風にその生存氣づかはれ、鹿兒島縣警察より警吏以下六名現場へ急航。

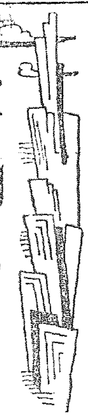
輸入防遏!!　國産振興!!　國産愛用!!

（3）　牧山生



一、支那よりの輸入品（三）

次に小豆の輸入は百二十萬圓であるが、又百萬圓近くの鮮產大豆が內地の豆腐業者方面の手に移入されてゐる。生產は百萬石內外で、大部分は朝鮮人の混食用に供せられ重要なる食糧となつてゐる。その他餅內菓業者に使用される量も少くない、之も支那小豆が朝鮮物より低價である爲に輸入され高價な朝鮮小豆が移出される譯である。最近は支那小豆の輸入百三十萬圓に對し移出百萬圓で、これを數字の統計に徵するに常に多額の輸入超過となつてゐる。次に胡麻の輸入は約百萬圓で、斯る普通農作物を輸入にあふぐといふことは眞に心細い次第である。殊に胡麻は朝鮮人の食糧として缺くべからざる重要品で、種子のまゝにおいても油としても彼の粗食なる下級の營養は專ら之によつて攝取するから、是非共之が自給を講じて置く必要がある。殊に胡麻油は多量に使用せられ、郡、面の各邑における小規模の製油所は多く支那品を原料に用ひてゐる。京城にも相當規模の製油所があるが何れも原料は支那胡麻で間に合せてゐる。次に支那鹽の輸入である。元來朝鮮で鹽の需要額は大約六億萬斤と稱され、之が供給は官鹽の二億萬斤、關東州鹽と青島鹽等の支那鹽輸入額は二億五千萬斤となつてゐる。支那鹽は總て天日鹽でその輸入額は朝鮮官鹽の作業實績の如何によつて相違があるが、大體二百五十萬圓程度である。輸入は我官により行はれ仁川、鎭南浦、群山の各港は主要なる鹽の港である。總督府は始政以來鹽の獨立自給を計畫し鹽田の擴張に努めてゐるが天日鹽田の築造には多額の經費を要するので急速に運ばない。目下の鹽田は約二千九百町步で一町步十萬斤の生產に當つてゐる。併し自然を利用して製鹽するから天候の良否は直ちに產額に影響して來る。今後二億五千萬斤の支那鹽の輸入を防遏するのは約二千六百町步の鹽田を增築する必要がある。しかしてそれが完成の曉には恐らく鹽の需給が完成する譯で、我々は一日もその實現の速かならんことを希望するのである。元來朝鮮には在來煮鹽が幾多あつて西海岸において盛に行はれたものである。近年は燃料及勞銀の騰貴により殆んど滅亡に近き狀態に陷り生產は全く見るに足らざるも、その製鹽の方法は內地の鹽田と趣を異にし一種獨特の趣がある。次に支那產蕃椒も相當の輸入である。蕃椒は朝鮮人の日常調味料として一時も缺く可からざる必要品でその生產額は明確でないが、需要は米、麥、大豆につぐべきものである。最近における輸入量は實に二百四十萬斤價額廿二萬圓で、金額としては多からざるも朝鮮の如く殆ど各農家において自家用に或は販賣用に栽培せるに拘らずなほ斯る大量を支那より仰ぐことは遺憾とするところである。斯る問題は政府の奬勵にまたず農家の自覺と彼等の僅なる注意によりて增產し得るもので、朝鮮本來としては寧ろ他國に輸出する丈の多量の生產が有り得べき道理である。次に支那より鐵鑛と銑鐵とが七十三萬圓輸入される。鐵鑛は四十三萬圓で三菱兼二浦製鐵所の原料となりやむを得ぬが銑鐵卅萬圓は兼二浦において充分なる生產があるに拘らず滿洲物を入れることは寒心し得ない。尤も兼二浦の銑鐵は內地との契約上多少高い關係もありまた無理に鮮內に販路を求め樣とはしてをらぬ。現に昭和二年の如きは十四萬噸七百萬圓を移出してゐる。支那鷄卵の輸入は僅に二萬圓であるが、農家の副業として奬勵しつゝある際タトヘ値段が安いとはいへ支那品の市場進出は徹底的に防止せねばならぬ。次に蔴袋その他麻織物二十萬圓の輸入である。蔴袋はいはゆる『アンペラ』にして鴨綠江下流の支那蔴或は天津方面において家庭工業によつて生產するものであるが、原料は彼の蘆葦で朝鮮にあつても、東萊、大同、洛東の各江その他の河川に繁茂し現にその地元において『アンペラ』を製造し一部は燃料に使用してゐる。元來アンペラは溫突に耐へることの出來ぬ貧民がその代用に供するもので、多くは北鮮に使用せられる。これ等の製造工事は全く副業的の手工業で、原料の生育地において技術さへ習得すれば製造と生產は極めて容易である。殊に僅々二十萬圓內外の支那品の防遏はその生產奬勵によつてやすく增產ができる筈である。支那絹布はかつて年額四百萬圓乃至六百萬圓の輸入があつたが關稅の改正から殆んど杜絕の狀態となつた。それは大正十三年迄は朝鮮人向高級絹布は殆んどこれを支那にあふいだものである。その間內地においても朝鮮においても支那品の防遏に努め種々製造と生產費の低下に研究され犧牲も拂はれたが、支那品の獨特なる品質と低廉な價格とには到底競爭に堪へなかつた。こゝにおいてか支那品は全市場を獨占し無敵の地を行くが如くであつた。しかして當時內地よりは內地人向絹布と支那よりは鮮人向絹布を合せて、內地より入せざる鮮人向絹布例は甲斐絹の如きものとを合せて五百萬圓の移入があつた。然るに大正十三年支那絹布に對し十割の奢侈品稅を課した結果大正十四年には急轉直下七千五百圓に激減し、最近に至りては四千圓內外を往來しこれに代つて內地よりは內鮮人向き絹布類ての移入が千六百五十萬圓に激增した。即ち右の關稅により內地絹布業者の發達を招來し支那に代つて內地より供給されることゝなつた。朝鮮においてもその影響を受けて數戶の工場が設置せられ、現に京城に二會社があつて百五十臺の織機を動かし年產その他に百五十數萬圓を達してゐる。尤も一時は支那よりの密輸入が盛に行はれ二百萬圓に達したと稱されたが、現在においてはこれ等の不正流を完全に取締ることができた。この奢侈品稅は絕對輸入禁止的關稅で如何に支那絹布の生產が安價であるとしても從價十割といふ重課の障壁を突破することは出來ぬ。聞くところによれば日支關稅協定の際支那はこれが改正につき重大なる問題となり政府もやむを得ず同意を表したが、幾何迄關稅を引下げるかについては目下考究中であるといふ。關稅問題は兎角國際間に紛擾を惹起しやすいが、能ふならば斯樣な保護的關稅政策を一層徹底的に採り國產振興を圖りたいものである。以上の外支那よりの輸入品につきかな問題は尠くないがこゝに終ることゝし、次に支那を除ける外國よりの輸入品につき總括的に述べることゝする。



金剛山

(71)　前田寛

探勝路詳細

其一　玉流洞溪谷（八）

今嶺芳氏の文を終るにあたり、以前にのべた九十三潭の傳說を思ひ出して、八潭と九龍淵とがどんな歷史を持つかをも味ふ必要がある。年々の山の發展は、著しいもので昭和二年の行の時は、犬の子一疋ゐなかつた九龍瀑上に、二年おいた丈の昨年は寫眞屋が頑張つてゐて、撮影を強いる。茶菓子もありサイダーも天日にさらして賣つてゐる。いや早ひらけなものである。鮮人の女學生があがりらしいのが二三人登つてくるのに逢つた。登山路に手入れの行屆いたのも、官僚の努効を恩がきしたものであらう。この九龍瀑、上八潭から彩霞嶺を見たその壯觀さ、瀑上は松樹多くこれを前景として、撮られた寫眞には、可成眞迹の出たのがある。九龍淵衆香論の落口上、千尺もあらうと思はれるこの九龍瀑に立つて遠に日本海の一部さへ山際に見ゐるのに、今來し方の溪谷の脚下山脈は、なほこゝより、二三千尺も高くそびえてゐる。そのジグザグの峻嶺の儀容は、何と形容も出來ぬ見事さである。讀者よ。八潭の神秘に眼くらんで、この昔年の威嚴を見落して來ぬやう注意せられねばならぬ。[illegible]そして正面に[illegible]が嚴然と鎭座してゐるのだ。昔は絕對の禁女地とさへいはれ、命を賭して九井潭の崖から綱をつけて下らねばならなかつた八潭の溪流も、今は毘沙門の瀧を突破して九龍瀑の反對側から出られるとなつた。神秘境の穢されてゆくのも時世と時節だらう。しかし、上流からも金剛入り込まねばどこからも上八潭の流れは望まれる場所がない。それは唯、九龍瀑上のみであることを以つて九龍瀑の眺めは太古のまゝだから心配はいらぬ。毘盧峰を越ゆる途中上八潭上流、甘露溪の溪流を橫切るところの橋からは、一つの奧深い溪流を見るのみである。上八潭を探さんとするならばこの橋の下に下りて、溪流に向つて進めばよい。しかし神の怒りにふれても筆者の責任でない事を念の爲おことわりしておく。

歸りの道は早い。上八潭の上りに一時間を費して溜潭橋に出たならばそこから二時間で溫井里に歸りつくであらうから、前後七時間半で玉流洞溪谷を見物した事になる。集仙峰の岐路のところから集仙峰に筋のぬけて遊た龍穴といふ孔が見ゐる。そして勿論歸途には神溪寺の手前から前記岐路を左にはいり込めば、北漢普賢峰下に普德庵といふのがある。千四百年前の建立で殿堂素朴ではあるが、傳說は多く庵としては大きい。寺前に祠る三本腕にも眉宇の淵像を掲げた右に山神の淵像を祠つてある。住僧は數名であり、ふこと幾何迄に上り傍に花壇を設けて池となし、河骨を植ゑ、鯉魚を養ひ、內地式の庭園がある。もとこゝの住僧が九龍淵の案內をしてゐたけれど、今は大約二邸にわかれたやうな境域である。寺內樹木の繁つてゐる事も山中の寺として相應しいものがあるが、人の住まぬ殿宇に大きな鐘などおいてあるのも、物あはれである。一般にさびた風景の中に一抹の哀愁をそゝるものがある。正殿前の結晶奇石なども見て、庵に別れを告げ大松林中を、神溪寺にもどり、寺前の直路を一路穩樂のある年ならば甘露水の一掬を味はつて、ホテルを左手に望みつゝ夕闇の煙立つ溫井里の宿にかへるのである。宿についたら早速溫泉にとびこみゆつくり疲れた體を浸すのも、いい氣持ちであらう。そして『金剛山は眞に、此玉流洞の一溪のみを以つてするも、世界的名山也』と斷言した、大町桂月氏の言葉を湯槽の中で深くゆつくり味はふべきであらう。

便所　二八　國の本粉末臭氣止

專賣特許　發賣元　神戸　戸田商店

『有難う、僕が シネ コダックを持つ』

―數週の後、一家團欒の裡に―

―手輕に出來た映畫で其旅行を見る―

シネを赤帽に持たしてはいけません。旅先で眼にみるすべてをシネに收めて、動く寫眞の旅行日誌を作れ。

旅行のみならず、家庭でも亦、可憐の子供の遊戯など、再び捉ふることの出來ない映畫作製のチャンスを徒に隣人に與ふる勿れ。

家庭映畫はシネ コダックによつて普通寫眞の如く容易だ、絢爛眞に迫る天然色映畫が出來る。

フヰルムは絕對安全にして火災の危險なし

フヰルムの現像は無料

コダック ジャパン リミテッド

大阪市西區南堀江通一丁目

詳細は一流寫眞材料店へ

EASTMAN KODAK COMPANY, ROCHESTER, N.Y., U.S.A.

CKF―226

京城府旭町二丁目八番地

外科 皮膚科　瀨戸醫院　瀨戸潔

電話本局二四九八番

本店　京城府南大門通一丁目十四番地　電話光化門長七六〇　振替口座京城二〇五番

株式會社　漢城銀行

取締役會長　白完爀

專務取締役　堤永市

支店　南大門、東大門、西大門、本町　水原、大田、大邱、釜山　開城、平壤、平壤大和町

肺結核に　ファゴール

東京帝國大學教授　醫學博士高橋順太郎先生　醫學博士下山順一郎先生　創製

現下結核性內服新藥としてファゴール程絕大の信用と卓越の效果ある物は恐く他に求めらるべきでない。本劑の服用は幾多の患者にとつては正しく甦生の新天地である。

錠　100入　500入

末（三五瓦入　五〇瓦入）（100瓦入　五〇〇瓦入）

▽各地藥店にて販賣す

▽實驗成績集進呈

東京市日本橋區本町　友田合資會社

三共株式會社製

FA.6

痔　の治療を最も手輕に迅速に樂に治癒の目的を達す新藥

坐藥 軟膏　ヘミルチン

大阪市東區道修町二　藤澤友吉商店

文化夜具入

値下斷行

品質優良絕對他品の追從を許さず

生ズック上　三枚入　四枚入　五枚入

茶ズック上　三枚入　四枚入　五枚入

茶ズック別上　三枚入　四枚入　五枚入

（外に三本締革附あり 締革附きの分は各々一圓上り）

鞄製造販賣　京城本町一丁目　高木鞄店

電話本局二五三四番

（地方の御注文は代金引替にて送ります）

野田醬油株式會社　朝鮮支店

藥種賣藥卸專業

月刊時價表及賣藥摘要進呈

釜山辨天町一丁目

合資會社　大黑南海堂

西鮮今昔往來（六）

海州　白井源平

一四、慈惠寺

三十一日は小田先生等と分袂し野守先生の指教に從つて慈惠寺の探訪、名塔にあこがれ行く。先づ南部面雪嶺校を訪ひ校僕に案内を依賴し黑岡洞の谿谷を南西に進むと學校から約三十分、邑から約一里半位で寺域に入る。田畓の間に上元將軍、下元將軍の二石人がありその作風なども神光寺などに見るものと全く同樣である。この邊から一帶の田畓山林皆慈惠寺の所有であるといふ。

寺は西面して立ち、南より境内に入れば突き當りに五重塔左に常明燈がある。何れも高麗期に屬する貴重の遺物である。五重塔は二段の基石の上に二成の基壇がある。下成壇は方七尺九寸で二層より成り、下層は各面に三個の格狹間を刻し、內に高麗初期に特有な曲線形を容れ、上層は剛壯な伏線より成る。上成壇は高さ二尺四寸一分、正面幅四尺七寸、橫四尺七寸四分で四隅に柱形を作りこれに接して內側に縱に三線を彫する。露石下部には雄健な仰蓮があり手法絕佳である。

初層は三尺二寸五分平方、高二尺、四隅に柱形を置き、前後に綽妙なる二王の浮き彫があり、左右面に戶形を刻する。二層は二尺六寸平方、高五寸九分で、二層以上の搭身資盞の遞減は著しくないが、しかも頗る安定の觀を呈する。各資盞の特逸は四隅で軒の出多く、反も適度で雁重の氣に滿ち、殊に感ずべきは資盞の軒行の傾斜を上部に至るに從ひ急にしたことで、ために半以上の資盞は著しく輕快の姿を呈し、間隔なく優麗な表現を被挿して居る。この細密な注意を拂つた工匠の頭腦技術は敬服に堪へない。露盤以上も特殊の意匠に成り側の頭雲の上に寶盞、寶珠を安置し全體の結構を決算して居る。野守先生が推して本道第一の名塔と稱へ、口を極めて賞讚されたのも決して過褒ではない。

常明燈は五重塔の西方に並び六角の平面を有し、地臺石は一邊幅二尺六寸一分で、周圍十五尺五寸上部に間隱な覆蓮がある。竿石は一邊幅一尺一寸二分、周圍六尺六寸五分、高四尺七寸ある。中臺石には地臺石と對映する雄偉な仰蓮を刻し、上に六角の奇なる火袋石を載せる。即ち前後の四面に相對向する巴形のくり拔きを作り、左右二面に火袋口を開いてゐる。資盞軒第一邊一尺五寸四分、微少の曲線を描き、隅に至り急に上曲して高麗初期に通有の翹花があり、外面に側の頭雲文を出す。盞上には稜角外曲線より成る蓮頭方錐形のものを戴せ更に二重節を作り、上に仰蓮を置き頂部に特異の寶珠を戴せてゐる。この寶盞の構造は高麗光宗二十四年の作なる驪州西門內の石燈、同光宗十九年起工、三十八年を經て穆宗の九年に成つたと傳ふる論山の彌勒佛に作ふ高麗第一の傑作といふ石燈に酷似して居るので恐らく五重塔と同じく高麗初期に屬し閑雅にして奇拔の意匠を有する珍石燈と稱することが出來る。

大雄殿に向へば左に清風樓、右に扉裡がある。大雄殿は兩切妻、本瓦葺、二重棰、正面三間の近代建築で特に見るべき所はないが殿內西須彌壇上の彌陀如來の銅像は面相慈愛に富める一方剛健の精神を被揮し、肉附豐かで莊重いはん方なく鎌倉時代の名作佛に接する想がある。衣紋も膝以上殊に流暢自在で膝以下はやゝ硬く、釋王寺三尊佛に似通へる所が多い。しかし莊重の點においてはこれにまさり、浮石寺の彌陀像に對し一歩を讓るとも、麗朝第一流の金像たるにおいて異議ある者はなからう。銅佛極めて少くたとへ存在するとも小佛像に過ぎざる高麗期にこの等身大の優秀な傑作を追加し得たことは實に藝術界の慶異に値するものである。この銅像はもと彩色を施したものであるが年所を經るの久しき剝落し鍍金されに和して雅趣いはん方なく、好古家の垂涎萬丈を禁ぜざるものである。因みにこの銅像は釋迦如來と稱ふる人もあるが由來釋迦・彌陀兩如來の區別は唯兩手の印相の形にあるので、この銅佛の如く左手の食指と拇指を捻して輪形を作つた者は一般に彌陀と認められるので、余は敢て彌陀像と斷ずるのである。これ等靈佛名塔の保護に就いては深く意を致すべきで、殊に寺附の敬護を促し見返り際にこの點懇請を辭しせ。殷川邑に歸ると舊知の郡書記金淵斗氏に逢ふ。その內に白騰普通學校長、金九容先生なども見送に來られ、荷物その他何くれとなく御世話下され、不知案內の場合、大便宜を得て無事海州の本社に生還した（完）

海拔二千米突の山奧で川止の御難

死線の上にあつて曲藝一つ　命からぐ茂山を脱出

新站にて　松本於菟男

僕の茂山獨旅はこゝから初まる。先刻いつた通り茂山には拔軍や何の用事も僕にはない。しかし今度膓を外されては如何せんやだ。斷念して汽車の通ずるまで籠城しよう。十四日夜は全くやんでしかも晴天である。昨日あんな大雨をふらして汽車を危くひつくり返さうとまでして置きながら、けふまた何といふ面憎い晴天だ、空はきのふのことは我不關焉の顏つきをして澄み直つてゐる、澄し込んでゐる。水は次第に減りつゝあるが、復舊工事は見込みは立たぬといふ。十四日、十五日、僕は爲すこともなく宿に起居して、眼にまかせて茂山內外を步き廻つた。河にもゆき、山にもゆき、鬪滿江岸の貨物驛揚場にも行つて見た。國境往復出來れば未知の茂山對岸にも渡つて見たかつたが、何しろこの方面すべて交通杜絕、三長守備隊に赴任するといふ軍醫さんも僕の宿で足どめを喰つてゐる始末だ、夜は十二日朝朱乙で投函して置いた間島警見難記の續稿を書いて暇をつぶした

◇

十五日夜驛から十六日夕方新站古茂山間開通の見込みと知らして來れた、ところが新站は茂山から約二十五キロ約六里半のところ、そこから咸鏡本線の古茂山に通ずるといふのである、茂山新站間はどうなる當分開通の見込みはない何しろ百メートルからの間が全く切斷されてゐる、その他小破損のところ數ケ所自動車道路はまだ〳〵被害が大きく殊に珍貫までは全く道が河中に沒してゐる始末。新站まで徒步連絡するとしてもこれでは仕樣がない。ことにたゞ一つの方法がある、それは前にもいつた通り茂山珍貫間に約百メートルの線路が宙ぶらりんになつてゐるその宙ぶらりんの線路を何とか傳ふて渡ること、たゞこれ一つである。僕は決然この冒險を試みることにした

◇

十六日朝人夫に鞄をかつがせ宿の一番年の案內で峠道にのぼつた。六里の道は屁とも思はぬが、屁ともあるのは此難所だ、これを征服すれば百里の道なら九十九里を步んだと同然だ。いよ〳〵難所に差しかゝつたが、僕が說明するよりも寫眞で御目にかけた方が早わかりと思つて、僕は鐵甲支局長の援助にかゝる寫眞一葉を携へて歸つたが讀者諸君御覽の通りだ。第一レールが傾いてゐるでせう、これがとても嫌なのです、枕木の間隔は閒帆でないから大したものではありません、たゞ上から鐵でとめてあるだけでやゝもすると拔け落ちてドブンと來はせぬかと驚かされます、水の流れも速い、相當僕を驚かす。僕は金鎚ではないが水中の水は苦手だ。しかし僕はこれをついに征服したのである。渡るときの恰好は僕として多くを語るを好まない。だが途中一曲藝を演じたことだけは大いに語りたい

◇

丁度眞ん中頃へ渡つたとき、何しろフワリ〳〵と動くものだからついすべり斷である、そのときつるつと上りかけたので僕はいきなり手でレールにつかまつたが、このとき上衣の胸ポケットからパス入れが落ちた。あれツといふ間にレールの下に消る。これは僕の携帶品の最も重要のもの、僕は間髮を入れずつかみかゝつたが、下は怒ろしく渦をまいてゐるのでパス入れは手に一寸觸つただけで水中に沒した。南無三と思つたが、あきらめはつかぬ。飛込んでもひつ捕へなければならぬ品物だ。ところが幸なるかな、一刻の後ポカンと水上に浮かんで來た、沈んだ所とは違つてレールの外だが、二三尺の向ふだ。何條以て猶豫すべき、僕は伸せるだけ手を伸し體を伸して辛うじてつかみ上げた。兩岸に立つてゐた工夫達はこの光景を見てヤンヤと喝采して與れた

◇

難所を突破して僕は線路傳ひに步み續けた。線路の消へぬところは道路に出、道路のやぶれたところは線路に出た。珍貫から西頭山に至る約一里の破壞個所までは、幸に珍貫驛からトロツコが出るところにブツかつて便乗した。このときの氣持は筆舌に盡しがたいものがあつた。名前は聞き忘れたが工夫君の親切はこの上なく有り難かつた。

◇

六里の道は屁ともないとはいつたが、步いて見るとそうでもない、しかも線路傳ひはなか〳〵疲れる。十里十五里と相當するかとも思つた。茂山を發したのは朝六時であつたが、新站についたのは午後一時過ぎ、七時間を要してゐる。足の商賣ではない僕が咸北國境近いこの山奧の難コースをこれ位の時間で走破したことはそう恥しいことではないと自惚れてゐる

◇

汽車が新站を出るまで、支那人の一膳めしやで晝飯をした。この味たる、僕不敏にしてまた筆舌を擱つ。古茂山で京城行に連絡するのだが、古茂山—輸城間で咸鏡線にも故障あり、富寧で二三時間待たねばならぬといふ。よく〳〵茂山に祟られ、汽車に祟られたものだ。しかし五日振りで新聞を見て各方面の水害を知り、茂山が祟つたのでも汽車がたゝつたのでもないことを知つた僕は京城へ歸つてからこんど僕の步き廻つた北鮮とところどころのとどもを書かうと思つてゐるが、本來なら旅行の順序からいつても茂山は大分後廻しになるのだ、しかしたま〳〵水害に遭遇して最も印象を深うしたし、又茂山を脫出して南下し、同時に僕は鏡田君の撮つた寫眞を携帶してゐるので車中とりあへず茂山遭難記を認し寫眞に添付して送る、僕はまだ咸興、元山に寄らねばならぬから——（寫眞は破壞された線路の上で曲藝を演じてゐる松本記者）

慶尚南道

洛東江の一川式に反對

關係地主二十餘名　本府へ陳情書提出

慶南における重要施設として注目される洛東江の河川改修工事は一千七百萬圓の巨額をもつて着々進捗されてゐるが洛東江下流の放水路を一川式とする設計案について東萊郡沙上面沙下面金海郡鳴旨面の關係地主および小作人間に反對の聲が揚がり關係者間に對策協議を遂げつゝあつたが一川案實行によつて七百五十町步の畓は河川敷內に包含され八千五百名の住民は失職して路頭に迷ふは勿論河川改修工事の目的よりするもなほ幾多の疑議すべき點ありとし十九日午後一時より釜山商業會議所に十三名の內鮮委員が會合して今後の善後策につき協議を重ねたが二十余名の關係地主は本府へ向け左の如き陳情書を提出することになつた（釜山）

陳情書

洛東江改修工事當初の根本計畫を遽かに變更して一川式採用決定の報に接し下名等直接利害關係の深刻なるもの多數は眞に恐惶措く所を知らず、敢て僭越の冒瀆を顧みるの遑無く憂慮悲痛の極茲に陳情書を提出して閣下の御明鑑に愬へ度左に理由を具して謹みて陳情仕候

理由

朝鮮開發の積極的施設として將た又帝國の食糧問題解決に資すべく產米增殖の大計畫を樹立し之に伴ふ治山、治水、土地改良事業に多額の國費を投下せられ就中洛東江改修工事に一千七百五十萬圓の巨費を投じて施工、洪水の氾濫を防ぎ美田の造成保護に努められつゝあるは沿線住民の感謝に堪へざる所に有之、下名等は本工事が當局の精密周到なる設計に基く二川式工事の完成を期待せるに拘らず最近急遽當初の計畫を變更し之を一川式に改め天然の流域自然の地勢に逆行する施設を敢てすることに決定せる由を聞知し一同の驚愕悲痛は實に名狀すべからざるもの有之候

抑も河川の整理改修工事は自然の流勢を疏通して氾濫を防止すべく別に流路を開きて放水路を以て常態となすに拘らず流域百三十餘里に及ぶ朝鮮屈指の大河を下流海に近き箇所において態々天然の流域を閉塞して一川となすが如き洵に奇異の感に堪へず果して與へらるゝが如き工費の增額を以て該工事が完全に竣功するや否やは頗る疑問とする所に有之、而も緊縮政策の根本趣旨にも背反するが如きは遺憾に不堪候假りに百步を讓りて本工事が設計通り順調に完成するとするもこれが爲に利益を蒙るものある半面には沙上面、三樂里、毛羅、德浦、掛法、甘田、鶴鳴等の河川に沿ひたる一帶は河川敷地となりて爲に數百町步の良田を失ひ地主の犧牲は勿論之れによつて生活の基礎を爲す沿線數萬の農民は忽ち耕地を奪はれ祖先傳來の墳墓の地を失ひ安住の天地無く途に流離困憊の慘狀を呈するに至る可く轉た將來重大なる社會問題を惹起するに至る可く轉た寒心に堪へざる次第に御座候殊に甚だしきは一川式によれば川底となる朝鮮鐵道南朝鮮線內の內場防敷地と土取場の價かのみ買收して其の以外四五百町步の田畓は本府の既定方針に豫算全く無きが爲め一切買收をなさずして事業決行する旨杉谷土木出張所長は下名等に確に明言せられ候所斯くては一川式變更の結果は下名等の所有權は全然蹂躪せられ憲法の保證に依る私有權を否認せらるゝ結果を呈し法治國において到底見るべからざる非立憲的不法の極に御座候

果して然らば下名等は何に依つて自己の權益を擁護すべきや眞に昭代の恨事にして筆舌に盡し難き痛苦に有之候

勿論當初の設計に基く二川式は專門技術者が十年來の苦心研究調査に依る最善案にしてこれに依るも十分金海方面一帶の沃野を保全して本工事の目的を達成し下名等多數陳情者側の地域と双方を最も公平に保護することに相成候。然るに工事半ばにおいて當初の根本計畫を變更し叙上の如く下名等の權益を無視するは國家の威信にも關する重大問題と言ふべく強ひて一川式を決行せむと欲せば如何なる結果を出來するや實に測り知るべからず憂惧に堪へざる所に有之候幸に閣下の御明鑑を賜り叙上の如き不自然不合理極る一川式改修に變更することを斷然撤回し當初の設計通り安全且つ合理的なる二川式に復活して下名等の權益を保護せられ度茲に下名等の苦衷を述べ關係地方民を代表し謹んで陳情仕候

昭和五年八月　日

代表委員　張志廈　外二十四名

未教育者の軍事教育

釜山在鄉軍人分會聯合會の主催になる未教育補充兵の軍事教育は原田大佐以下各教官の指導にて本月一日より十日間實施されてゐたがこの程優良な成績をもつて終了したので十七日午後龍頭山公園內の鍊武場にて宮崎府尹、吉田署長および各分會長參列の上終了式を行つた（釜山）

重砲隊の實彈射擊

馬山重砲兵大隊では本月二十二日より九月五日まで加德砲臺を中心として實彈射擊演習を行ふため附近航海船舶にそれ〴〵注意通牒を發する處があつた（釜山）

慶尚北道

大邱飛行場愈よ有力となる

蔚山は當然使用不可能の爲め臨時着陸場となる

十五日から十七日までの豪雨で蔚山飛行場は又しても着陸場として當分使用不可能となり日本空輸會社では大邱を臨時着陸場とすべく蔚山驛在勤輸會社事務員小泉氏外一名は十八日來邱大邱驛便局員の賛助を得て準備に着手してゐるが蔚山はすでに數回降雨に見舞はれ着陸場として不適當であることは立證されてゐるが大邱は今日では位置その他から見て全く好適地でありいよ〳〵重要視されて來た

上城委員報告會

大邱飛行場建設問題についてかねて上城した伊藤、武尾、山北三氏の報告會は十九日午後一時から商業會議所で開かれた（大邱）

自殺？

十七日午後十時十分慶山驛を發した奉天行急行列車が慶山驛を去る北方一哩慶山郡孤山面沙月洞第二踏切りに差しかゝつた際同里洪大有(三七)が轢かれ即死したが自殺らしく見られてゐる（大邱）

隣家から脅迫状　まんまと網にかゝる

去る十三日夜慶北商州郡商州面武陽里宮盛成弘植(三)方へ一通の脅迫狀が舞込み『十五日午後五時迄に商州面蓮院洞堤防入口の地中に五百圓を埋めて置け、でないと內西面新坪里にある成弘植の亡母の墳墓を發き頭蓋骨を發掘する』とあつたので成は直ちに商州署に急報したので同署からは係官二名を指定された現場に張込ませ、定められた場所に成をして金を埋めさせた處遠くから眺めてゐた犯人が金を取りに來た處を難なくとり押さへた犯人は被害者隣家の權寧然(二三)である（大邱）

大邱の巡回診療

慶北保健協會、大邱醫師會、道立醫院、道衛生課の巡回診療班は十一日から十四日迄大邱新町、南山町一帶の貧民二百二十九戶三百名の巡回診療をなし第一回の行程を終り引つゞき第二行程として十八日から三日間德山町、廿一日から七日間達城町、七星町、南城町、鳳山町一帶の巡回診療をなすと（大邱）

模範畓造成

現在大邱府內の畓は約二百町步でいろ〳〵な關係から栽培に香ばしい成績もあげ得ないが慶北道農會及達城郡農會、大邱府廳では緊合してこの二百町步を道廳のお膝もとであるから道內の模範畓とすべく先づその第一步として來る二十日から來月十二日までを稗拔デーとして各町內一齊に稗拔きをなすことになり各農家にそれ〴〵通牒した、當日は郡、道、府からも應援せしめると（大邱）

全羅北道

局營自動車出現對策

全羅北道における自動車營業者は最近同業者の增加と共に頗る經營不振の狀態で、對策として合同なども行はれて居るが遞信鐵道局直營の自動車運行計畫に對しては極度の不安に脅かされ全北同業者は十六日午後七時より全州の二葉に對策を講じたが出席者は全州より朝日自動車、三南自動車、全羅運輸、六番自動車、金堤より寺田、新泰仁より隋田、扶安より李氏等で協議の結果近く協會長か或は協會理事が陳情の爲上城する事になつた（全州）

御下賜金傳達式

全州　全羅北道內の水害罹災者への御下賜金の傳達式は十八日午前十時より擧行され罹災者は五十名で何れも感泣して退出した（全州）

紫雲英增收競進會

全羅北道農會では來る二十二日午後二時より群山府廳にて第一回紫雲英增收競進會平野部七ケ郡の賞品授與式を擧行すると（全州）

青訓聯合野外演習

全羅北道內の全州、裡里、金堤、群山の四青年訓練所では來る十一日裡里附近にて聯合野外演習を行ふことになつた（全州）

發電機海中に墜落

在群山南朝鮮電氣會社では業務の發展に伴ひ二千三百キロの發電機を据ゑつくべく藍にスキッテル汽船で神戶港に到着したが陸揚げの際折柄の暴風雨の爲め舷側を毀し海中に墜落し直ちに引揚げたが海水は發電機には大禁物なので修理を要する必要あり十月の使用期迄には間に合はないであらうと（群山）

平安南道

ゴム爭議解決の曙光見ゆ

平壤署の調停で——圓滿解決せん

平壤府內の勞働爭議であるゴム職工千余名の總同盟罷業は頗る強硬な態度を持し持久戰を續けてゐたが双方共に疲れた解決をあせり初めるに至り漸く解決の曙光を見るに至つた即ち職工側では十八日緊急總會を開き十二名の委員を選び今後の行動を一切委任することになつたゝめ十二名の委員は更に工場主側と會見することになつてゐたが十八日朝に至り平壤署で双方代表を招致してそれ〴〵意見を聽取し調停に立たんとするに至つたので工場主と職工代表の會見は十九日に延期されたが一兩日中に警察當局の調停で圓滿解決するものと見らるゝに至つた（平壤）

飛行隊演習　龍南を中心に行ふ

平壤飛行第六聯隊では二十日から三日間龍南を中心に飛行演習を行ふことになり地上勤務員七十名は十八日午後二時三十一分發列車で龍南へ出發したが偵察機は二十日午前七時出發京城、咸興の上空を通過して空中輸送する（平壤）

庭球軍凱旋　壓倒的大捷を博し

平壤府體育協會庭球部主催の平壤庭球選手團一行は部長和田同協會庭球部長はじめ同部委員三氏に引率されて十六日夜平壤驛發列車で國境に遠征、十七日午前十時から警察官コートで新義州軍と同日午後一時半から山下町コートで安東軍と試合し壓倒的に兩軍を破り十八日午前三時三十五分平壤驛着列車で歸壤した戰績左の如し（平壤）

平鐵		新義州
李昌潤・韓成春	四—〇	崔鶴起・金道七
鮫島・李爾淳	四—一	山之口・波木井
高昌濟・朴宗浩	四—〇	岡田・金致淳
鄭元錫・李成培	四—一	崔道興・文昌淑
內田・高橋	四—一	吾妻・白用植

對全安東戰

平鐵		安東
李昌潤・韓成春	四—一	多田・木谷
內田・高橋	四—三	長瀨・張
高昌濟・朴宗浩	四—三	馬場・久保木
鮫島・李爾淳	三—四	山口・酒井
鄭元錫・李成培	四—一	岡本・鋤田
李昌潤・韓成春	四—二	白・酒井

合財袋

◇…平壤府前商業聯盟の有志代表者管原、中村、池田の三氏は十八日平壤府廳に大島府尹を訪ひ船橋里に第二小學校建設の件に就て豫定通り昭和六年度にこれを建設して貰ひたいと陳情し更に道廳に齋藤學務課長を訪問諒解を求めた

◇…平鐵野球團は二十日午後四時から長崎商業野球團と平鐵球場において試合を擧行

◇…平壤中學校では二十日午後四時から同校講堂で同窓會を開催

◇…平壤署では十八日から向ふ六日間公設水泳場で每日午後三時から署員の水泳術練習を行つてゐる

◇…平南高山署長に榮轉した道保安課主席警部井上正市氏は二十一日午前九時自動車で出發赴任する

◇…平壤府では庶民金融機關として舊市街に一ヶ所の公設質屋を設けてゐるがその利用は時節柄非常に盛んなのに思ひ明年度においては更に新市街に一ヶ所これを設置すべく計畫を進めてゐるがそれが建設費は約一萬圓、流用資金二千圓の見込である

◇…平安南道警察部では科學的犯罪搜査を積極的に實施すべく管內各署と各駐在所へ寫眞機と指紋機を配給すべく準備を進めてゐるが更に秋に開かれる警察署長會議後道內各署から腕利きの刑事を集めて犯罪搜査講習會を開き科學的犯罪搜査を吹き込むべく計畫中

地方人事

▲曾野金澤憲兵隊長　十八日家族同伴赴任

▲仙波安藝守將（第四十旅團長）　大邱聯隊檢閱のため十八日來邱

▲林慶北知事　出張中の處十九日歸邱

▲松本伊織氏（慶北金組聯合會理事）十七日發盛德へ出張九月一日歸邱

▲馬野全南道知事一行　濟州島視察中の處金剛丸で木浦に上陸歸任

▲西村諦隆氏　今回木浦新報に入社十八日夜家族同伴京城發赴任

▲安田黃海道警務課長　十八日發二浦へ一泊十九日歸任

母よ　愛兒は健康なりや

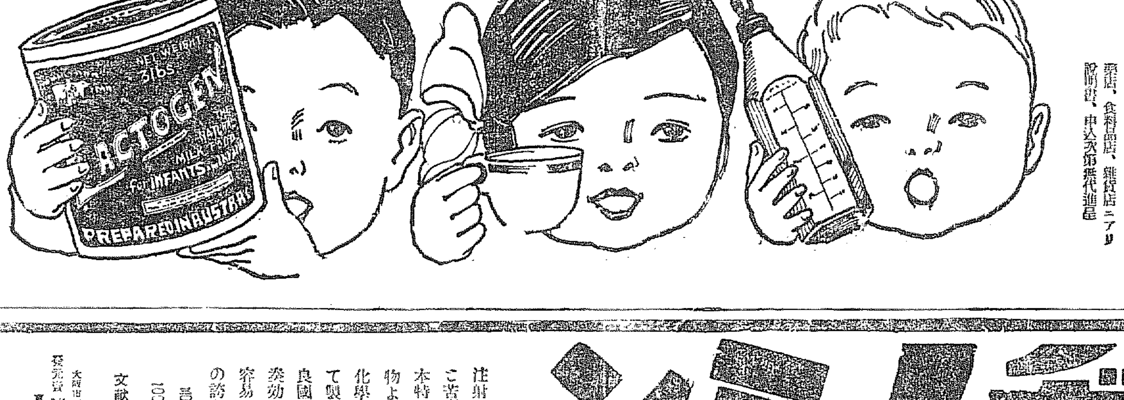
單に肥つてるではいけない、眞底から健かな肉盛りが無くては健康兒とは申されぬ
ラクトーゲンで育つ子がいつも拔群の發育振を示して居る事は、何が斯くさせるのでせうか…

無論、ラクトーゲンは小兒の要求する榮養のすべてを含むが故でありますが又いつも新鮮な狀態のものを與へ得ると言ふ事も大きい原因の一つであります
牛乳やミルクは時の經過と共に腐敗が速い、保存が困難です、ラクトーゲンは此等の缺點を補ふ事の出來る完全品です御使用をおすゝめします

藥店、食料品店、雜貨店ニアリ
說明書、申込次第無代進呈

粉末純乳　ラクトーゲン

京都帝國大學醫學部小兒科長、醫學博士　鈴木正先生御推獎



乾卵食料品株式會社
本社　大阪市東區伏見町二丁目
支店　東京市日本橋區伊勢町

E—8—5

リウマチ・神經痛　內服藥　デノミシン

注射による不便ご苦痛なく、日本特產の藥用植物より嚴密なる化學操作により製出したる優良國產品にして奏効適確、服用容易なるは本劑の誇りなり。

五〇錠　・五〇
一〇〇錠　一・五〇

文獻進呈

發賣元　大阪市東區道修町　株式會社　塩野義商店　東京市日本橋區伊勢町

DN・120

京城通信

實業教育第一

京城　一記者

學務局主催にかゝる實業教育協議會なるもの去る九日より開かれつゝある。新義州をふり出しに順次南下し十八日は京城にて各所の見學の後農務、殖産の兩局長および三井技師の講演があつた。會員はこれより更に南下して湖南線に入り木浦にて解散する豫定である。會員とは全鮮の小學、普通學校長四十四名を指す。

×

この企ては近ごろ最も有意義といふてよい。第一は會員が全鮮の初等學校長たると同時に[illegible]第二は實業教育を主眼としたるところに[illegible]第三は臨地講習たる點に新しい意義を發見せざるを得ないのである。初等校教師、實業教育、臨地講習。この三つが[illegible]運命のものか否か、記者は今殊更に論議せぬ。初等校教師なるものゝ實業教育にうとく臨地講習にならぬ事實があるか否か、それをも記者は吟味せんと欲しない。たゞわれらの眼前には實業教育の足らざる隘路はある。臨地講習を必要とする階段はある。しかして初等校教師が進んでその任に就くべきを要求されてゐる。

×

記者はくり返して初等校教師、實業教育、臨地講習。この三題目を取り上げる。さうしてもう一度噛みしめて見たいとおもふ。初等校教師の素質さへよかつたら良き味はするであらうと期待されるからである(八、一八)

滿洲

全滿洲野球大會

三十日から安東縣で開催　八チーム出場す

本年の全滿洲野球大會は卅日から三日間安東縣鎭江山球場において開催されることゝなつたが出場チームは大連實業、大連滿倶、鞍山、撫順、四平街、奉天、長春、安東の八チームであるが國境の野球ファンは熱狂してその日を待つてゐる、なほ十九日には名古屋高商と長崎高商との試合あり安東滿倶は連日同球場で火の出る様な猛練習を續けてゐる(安東縣)

安東縣の水泳大會

安東縣勤會水泳部では十七日午前九時から桃源のプールで水泳大會を開催した、井上地方事務所長の開會の辭あつて小林県縣の十五米から競泳に入り午後三時盛會裡に終了したが記錄は次の通りであつた(安東縣)

十五米犬搔自由型　手島(大和)二一秒　佐久間(朝日)二三秒

女子廿五米自由型　手島(大和)一八秒六　柿元(大和)一九秒六　吉信(朝日)二二秒二　柿元(大和)二五秒八

女子五十米平泳　安房(安中)四三秒四　手島(大和)五四秒　坂田(高女)一分一〇秒

同自由型　星宮(新町)三二秒　西川(安中)三五秒六　油布(大和)五〇秒　坂田(高女)一分五秒

女子五十米背泳　宮代(安中)一四秒八　手島(大和)一五秒　油布(大和)同　松本(朝日)同　坂田(朝日)二九秒八

女子百米背泳　大澤(安中)四六秒　西川(同)同

百米平泳　沼尻(中二)一分二六秒八

百米自由型　西川(安中)一分二三秒

二百米自由型　千崎(安中)三分四三秒

二百米リレー　優勝市中組(加藤、山崎、沼尻、四宮)

物騒で自宅へも歸れぬ

[illegible]に居住する支那人孫文林(四七)は本年四月中旬同じく同洞に居住してゐた支那人孫學政夫婦が馬賊に殺害されて以來非常に身邊の不安を感じ飼育の牛馬をはじめとし田畑一切の管理保管を自家の小作人たる朝鮮人池某に依頼し久しくその家族と共に[illegible]管内の富南坪に避難中であつたが數日前孫文林の[illegible]姓女は女

先生丸裸にされる

馬賊の追剝

【間島】[illegible]支那公立學校朝鮮人教師金[illegible]外一名は數日前[illegible]

土用稽古納會

【間島】間島總領事館警察では十七日午後一時から[illegible]土用稽古の納會試合を擧行した(間島)

岡田總領事歸任

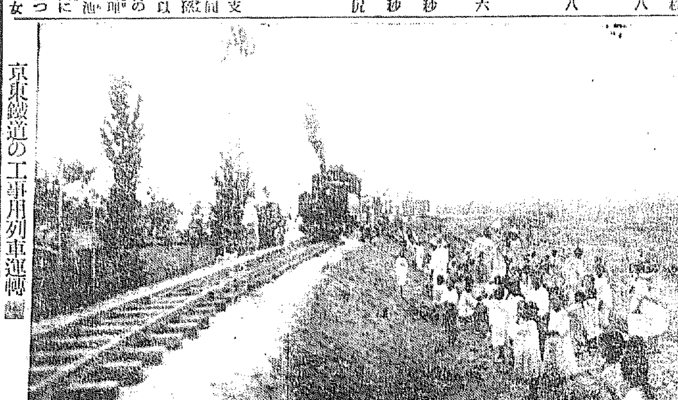
【間島】[illegible]中であつた岡田間島總領事は[illegible]京城で事務打合せ後朱乙温泉に[illegible]つて一泊、あわたゞしかつた[illegible]十四日午後七時二十分龍井着の天圖列車で歸任した(間島)

京畿道

京東鐵道　工事用列車運轉

十月末には全線を通じ公運轉を開始する

昨冬工事進捗しつゝある京東鐵道ではこの程工事用列車の試運轉を行ひつゝあるが軌道橋梁トンネル等も殆んど完成したので大村鐵道局長は十七日列車で東京京東鐵道全線にわたり詳細に視察して龍仁利川を經て歸城したが十八日には京畿道土木課長も同鐵道を視察した十月末



京東鐵道の工事用列車運轉

臨海學校

廿日限閉鎖

但し今月中は使用出來る

七月二十一日から開場中であつた月尾島臨海學校海水浴場は諸學校の授業開始に伴ひ廿日限り閉鎖することになつたが本月三十一日迄は天幕や洗ひ場等はそのまゝ存置してあるから隨意使用は差支へないと(仁川)

子供二人溺死

富川郡[illegible]面住[illegible]水利組合貯水池内に二少年の溺死體あるを十四日附近住民が發見、應急手當を加へたが死後約三時間を經過してゐたので蘇生しなかつた右は同里[illegible]七八無職[illegible]及[illegible]といひ遊戯中過つて貯水池にはまり溺死したものと判明した(仁川)

開城の紳士賭博

檢擧さる

開城[illegible]開城[illegible]は十數萬の資産を有してゐるが、賭博の常習者で昨年開城署の賭博大檢擧に際し罰金七十圓づゝに處せられたが、本年一月以來一萬數千圓の大賭博をなしつゝありとの報に接した開城署では三月以來捜査中の處去る十四日賭博した事實を發見したので金[illegible]は拘引のもとに検事し賭博常習者として目下取調べ中であるが彼等は開城市内では[illegible]なので多く山遊びを裝ひ野外賭博をなしてゐたもので開城署ではこの惡癖を撲滅せんと努力中である(開城)

鮮航會へ運賃低減交渉

鮮航會運賃[illegible]について平北殻物協會は[illegible]協議を重ねてゐたが多田、金井正副會長は十九日仁川の鮮航會支部に至り低減方について交渉することになつたがその結果の如何によつては大阪の本部に赴き折衝する筈であるが平北殻協の低減に對する主張は仁川鎭南浦間航行時間廿時間の運賃四圓五十錢に對し鎭南浦新義州間は十二時間で十二圓五十錢といふ高い率になつてゐるのでこれを低下せしめよ

平安北道

不合格大豆道外搬出

等外品として取扱ふか

小北[illegible]江界方面に生産する大豆は品種不良のため不合格品が多く鮮滿雜穀上、精神の場合のみ道知事の認可を受け、殷には原則として他道搬出を嚴禁されてゐる爲これらの不合格品は止むなく[illegible]の消化によつてゐるが市價は低落一方で當業者は非常な苦痛を見てゐる現狀にあり從てその筋に對外品の道外移出を認むるよう要望の政正方をその筋に要望してゐたところ當局も種々協議の末右不合格品を等外として他道搬出を許可する意見でその旨總督府に申請中である(新義州)

開閉橋

全新義州軍滿洲沿線選征

◇

奉天、撫順、次から次と連戰連敗

◇

全鮮爭覇戰の時の蟠讎を前にしての武者修業

◇

白馬水泳場ボート屋形船救助船自動車辨當と一通り整つた處で秘

◇

新義州某醫院では二の辨とか三の辨とかいふ仕辨ひがあるといふ流は?

◇

假牟醫師の純正派[illegible]を極む

◇

支那の決算期で銀騰る

◇

卅日から三日間全滿野球戰安東球場で開く

◇

次は鮮滿對抗試合をこゝでやりたいとの提唱出づ

◇

それにしては國境都市のファンにもちつと熱と金が欲しいとは御尤もな話し

うといふにある(新義州)

かく十二月初め頃には全線を通じて列車運轉の筈であるが一般からも大なる期待を以て迎へられてゐる(水原)

御下賜金傳達式

朝鮮水害の慘狀を聞こし召され畏きあたりより御下賜金があつたが光州郡では池淡面洪林里[illegible]の[illegible]および松汀里[illegible]名に對し十八日午前十一時[illegible]において郡守面長列席御下賜金の傳達式を行つた(光州)

轢死

去る十六日午後六時二十分木浦發大田行第三〇六號列車が同七時四十五分頃[illegible]郡[illegible]面三貞里隧道附近を進行中同面安倉里住民朝鮮人姓名不詳四十才位の男子が轢死した(羅州)

木浦軍慘敗

對光州柔道試合

光州の警察部道場に警察署の柔道選手五名は村井教士に引率されて木浦に遠征し十八日朝商武館で木浦署の選手と對抗試合を行つたが木浦軍は慘敗した(木浦)

光州		木浦
○高　初二段		三　浦二段
宮　永初段		×金米[illegible]初段
○笠　原一級		金炳貞一級
中　島一級		×宮　本四級
○八　汐一級		朴東[illegible]二級

全羅南道

木浦地方　旱魃一掃

十六日以來の降雨で

十八日午後二時迄の木浦の降雨量は四十六ミリであつたが夕方迄は降り續いた、なほ十六日以來木浦道の各地には相當の降雨があり島嶼部中に旱魃を免れた土地もあつたが之等にも全部慈雨があつたので只今の處では旱魃氣分は一掃された模樣である(木浦)

木浦の遠泳大會

木浦灣内六哩遠泳大會は遊泳協會主催で十七日行はれたが例來の好晴な天氣も午後は晴れ渡り參加選手四十三名教師を尖端に縦陣を作つて灣内六哩を一時間半で泳ぎ切つたが一人の落伍者も出さず選手達は元氣で各自參加章を貰つて解散した(木浦)

地方集會

◇山根院長歡迎　道立大邱醫院長山根政治氏は十八日午後七時から在邱新聞通信記者を料亭樂天に招待講宴を張つた(大邱)

水利組合の素描

—黄海道の巻(その三)

……(5)

(延海水利組合續き)

な仕工作物としてはこのテンターゲート設置を行する排水閘門と揚水場六ヶ所、用水幹線十四線延長二十九里、支線二百四線、この延長八十六里におよぶ、揚水場六ヶ所は重油ポンプを使用し、六ヶ所を合して六百三十馬力、一秒時に六百十三立方尺の水を送り得るのである。この水利工事の特長は、下流の海面を利用して貯水池としてゐることである、これは斷迹の通り鮮滿開拓がすでに、着手してゐたものをそのまゝうけつぎ、二重投資を避けた結果ではあるが、普通の場合、上流に貯水池を作つて灌漑するに比すれば反の方から揚水ポンプで水を押しあげて來て灌漑するのだから、まさに逆の形をとることゝなつてゐる、そこに多少の無理が生ずることは免れない。當局は全然最初から新しく計畫するならあんな無理な設計はしないともいつてゐる。

隣この組合に隣接して近く竣工されんとする、黄海水利の水源が磯城江を締切ることになると、その余水をもつてこの組合の一部にまで灌漑が出來る見込みだつたので、これが豫定通りに行けば第二貯水池は不用となり、五百四十町歩は干拓地として耕地化することが出來ると觀せられてゐたが、その後礒城江の締切は經費その他の關係で不可能となつたのでこの望みも夢となつて仕舞つた。

工費及財源　この事業は大正十四年から五ヶ年間の繼續事業としてその工費總額は百六十九萬五千圓と、工事中の經常費その他一切を併せて七百八十七萬一千圓が投資された。しかしてこの財源としては昭和年から二十六ヶ年の年賦で償還すべき殖銀よりの借入金五百六十二萬九千圓に政府補助金八十二萬二千圓、それに組合費百十七萬七千余圓、その他の收入二十余萬圓を以つて充當し從つて、蒙利面積の反當平均工事費は五十九圓八十九錢に當つてゐる。

工事の效果　最初の計畫では工事施行前の反當平均收穫五斗四升に對して工事施行後は平均收量二石五斗四升は大丈夫だから結局差引二石の増收となるといふ頭るゝ鼻息式の豫想であつたが、いよ〳〵工事が出來上つてみるとこの豫想は全く裏切られた。昭和三年の實績によると、反當平均收量は一石八斗二升に過ぎない。増收量は一石二斗八升で豫想よりもまさに三割六分の減少である。從つて穀價を一石につき九圓卅錢と見れば十一圓九十一錢の收入増加である。尤も同年黄海道は非常な旱魃だつたからこれを以つて全盤を律する譯には行かぬ。それと同時にこの組合は反當工事に非常に安くて濟んでゐるから組合費の負擔が意外に輕く平均額は五圓四十一錢(最高六圓八十六錢最低一圓二十八錢、八等級に分る)にしか過ぎないからまづ〳〵工事の有難味は充分にあるといはねばならぬ。しかるに、組合區域内の地價は工事施行前に比べると却つて一割方の値下りを見てゐる。これは一般財界の不況にもよらうが、少からぬ不安が内部的にはらまれてゐるためにほかならない。然らば内部の不安とは如何なるものであるか、以下この點について檢討してみたい

完成後の成績　組合費の賦課狀況を見ると現在のところ賦課面積は八千四百十五町歩であるがこの賦課面積中には除鹽作業が完全に出來てゐない部分がある爲實際の作付面積は工事竣工の昭和三年度において六千八百十七町にしか過ぎない。干拓地の除鹽作業が最初の豫定通り進みかねてゐる原因についてはいろ〳〵の說が行はれてゐる。即ち或る者は設計上の過誤に胚胎した用水不足に基づくといひ、或人は資金の枯渇にありともいつてゐる。しかし、眞の原因は全然別個にある。干拓地の面積は一千六百町歩に達するが、これは鮮滿開拓會社が組合設立以前から事業を進めてゐたものである。然るに大正十二年、西鮮一帶の海岸を襲つた海嘯に一度出來かけてゐた締切工事を破壞されこれと同時に干拓そのものが高低が出來たりして仕舞つた。その上に又締切工事が完成してみると灌漑の設備があつたりしたのでその余部を耕地とすることは出來ないことが明かとなつた。そこでこれに對して皮相な觀察を下すものは用水源の設計に原因するかのやうに解釋しやすい問題となつて仕舞つた譯である、目下鮮滿開拓ではこの一千六百町歩のうち除鹽作業が完成してゐるのは一千二百町歩だから組合費負擔の面積をこの程度に縮小して貰ひたいと當局に向つて申出でゝゐる。當局としても除鹽作業が不可能な部分は切り捨てることには反對でないが、只切捨ての程度が問題で、鮮滿開拓の主張する四百町歩說に同意を與へるかどうかは疑問であつて、當局の談話は今後の努力によつて除鹽が出來るものとして組合費負擔は千四百町歩位といふところで落ちつくのではないかとも思はれる、賦課面積の縮小は連帶責任の水利組合の常として結局反當組合費の増加となることだから結局反當負擔額の増加されることは免れない。しかしもとの組合にはかゝならない、殊にこの組合の反當組合費負擔額は割合に安いものであつたし今後施肥の奬勵その他農耕法の改善によつて收穫のレベルを更に引あげる余地が充分にあるので、これがために組合の基礎的存立に動搖を來すやうなことはあるまいこの干拓地は少し土壤をはねのけると下から泥炭が出る。附近の農民はこれを掘り上げて乾しては燃料としてゐる。海藻類が埋沒したものか、或は昔この邊一帶陸地で植物が繁茂してゐたものが埋沒したものか、その邊は專門家について質さねばわからない。しかし、干拓地から最初目的とした米は穫れずに燃料がとれるなどあまり感心した話ではない。

御園白粉本舗の飛躍

新秋の化粧シーズンに向つて新發賣の肌色固練白粉とクレーム並に御園石鹸と御園ポマードを發賣して果然大喝采を博しつゝある御園白粉本舗伊東胡蝶園ではこんど新らしく肌色の高級練白粉(五十錢)とクレームの大壜(五十錢)を發賣した。肌色の白粉は健康色を現して自然の美しさが發揮出來る點でまさに近代趣味に合致してゐるところから近代女性ばかりでなく行となつて來た折も折御園では[illegible]優秀な白粉を發賣した事は婦人にとつて一大福音でなければならぬ。練白粉と云へば右の肌色固練白粉(五十錢)でも孰れか一個買へば芳香高い御園石鹸の小型を一個進呈...のは御園本舗では又御園クレームの大壜も發賣した。之れは[illegible]用な容量があつて品質は素より優良第一、近來は婦人のみならず男子用にも朝夕の肌を整へたり鬚剃の後に使つたりその用途が頗る廣くなつてゐる泥んで婦人の整肌は勿論、深化粧のお化粧下としても實に理想的であるから歡迎される事と兩く非常な歡迎で、それと云ひ之れと云ひ同本舗の活躍ぶりは近來刮目すべきものがある。

醫家に住 サントニン

唯一の虫下しとして

サントニン以上の驅虫劑はありません。

セメン又はセメン圓はこのサントニンを配合して本邦製藥工場に於て製造せる徳川時代より實用の理想的驅除藥であります。

(御申込次第說明書進呈)

SANTONINUM・P.J.V・日本藥局方・蛔虫驅除・サントニン・強力原藥

家庭には　セメン又はセメン圓

東京 大阪　三井物産株式會社藥品掛

美味　涼味　滋強飲料

カルピス

酒店・食料品店・藥店にあり

涼味あふる　今年の避暑は　朱乙温泉

眺望絶佳　内湯完備　御旅館　萬翠

シロヤ飴

安東縣市場通　大山堂

りん病　はい毒　あざそばかす

▲ほくろ▲にきび▲色黒▲脂肪▲らその目▲わきが▲なまず▲禿頭病▲たむし▲白雲▲毛症▲しみ▲入墨▲赤鼻▲はたけ▲できもの一切の疣傷　切り傷・やけど一切の跡の引きつり

島田皮膚科專門醫院

診療時間午前九時より午後七時迄

龍山元町二ノ一二九　電話九四一

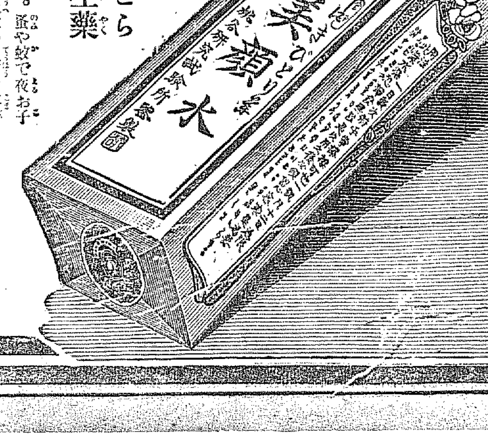
にきびとり　美顏水

心ある御家庭には是非常備せられたき皮膚衛生藥

(一)ニキビ、吹出物—婦人は固より男子方でも、ニキビや吹出物の多いのは見よいもので御座いませんが、この藥は頑固なニキビや吹出物にも確かな効能がありますので信用を博して居ります。

(二)蚤、蚊、南京虫—その他毒のある虫にさゝれた時、この藥を附けますと、不愉快な痛さや痒さが止まり、さゝれた跡が腫物などになる事が御座いません。蚤や蚊で夜お子方のムヅかる時など、この上ない重寶な事がおわかりになります。

(三)皮膚を美しくす—斯ういふ藥ですから、常用すればニキビ吹出物を防ぐは勿論、皮膚は次第に磨きこんだ樣に綺麗になり、顏の美しさを増しますので、心ある御家庭には常備せられて居ります。



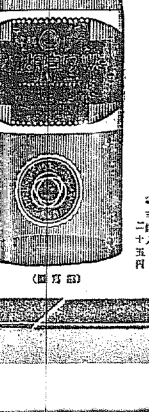
發賣元　(大阪・東京)　桃谷順天館

冷壓純粹唯一の高級食料油

醫學博士　藥學士　小平　勤氏推奬

冷壓純粹　ミツワ白胡麻油

天ぷら用　サラダ用　調味用



普通の胡麻油は

其搾出量を多からしめんが爲に、胡麻を加熱して搾るから其色は赤黑く、第一其熱の爲に折角の成分が化學的に變化されて、本來の風味を失つて居ります。加ふるに其色を美しからしめんが爲には、更に種々な薬品で之に加工、脫色せしめますから、假令其色は淡くとも、本來の美味は旣に失はれて居り、其上更に多くのものは少からざる混合物をするが故に、純粹品を得る事は誠に難いので有ります。然るに

ミツワ白胡麻油に

限つては上等の白胡麻を些しも加熱せず強力な水壓機で搾つたもので、全く生の儘の純粹品ですから、色は透明、本來の風味上々、何とも云へぬ美味で消化吸收容易に滋養價は無比であります。而も他品に比較して廉價で有ります。即ち天ぷらに用ひ又サラダ油に使ひます。之は獨り日本の白胡麻に恵まれた美味で、オレーフ油の比では有りません。近來西洋人が盛んに之を用ひるのは勿論サラダ用で有ります。

◎ミツワ白胡麻油は、日本の白胡麻にのみ惠まれたる本來の美味と風味を有する唯一の高級食料油です。サラダ油に用ひて遙かにオレーフ油の上に在ります。

定價　一封度入一圓　五合四入一圓八十錢　一升四入三圓　二升四入五圓二十五錢

食料品店、藥店、百貨店にあり　品切の節は本舗へ御注文を乞ふ

ミツワ石鹸本舗　丸見屋商店　東京市下谷區二長町

8.36

總督認可　京城第一自動車學校

生徒募集　入學随意　學費低廉

前京城自動車講習所　創立十週年の貢献に依り昇格記念

校舍新築　内容充實　理想的設備　新シボレー・新フォード・ハップ・オーバランド其他數車

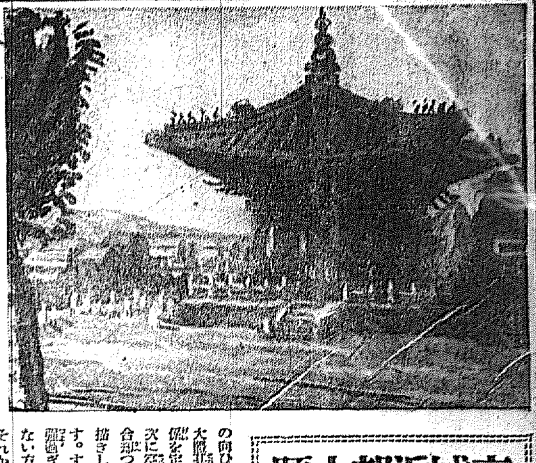
廣大なる實習場における教授振りを見よ!　二錢切手封入申込規則進呈

京城府黄金町六丁目(国際館前)

京城近郊十題

パステル畫技法

南素行氏 (記・畫)



●光化門通●紀念碑殿● 都會風景を描く時は主として建築物を取り扱はねばなりません。建物の表現方法はその性質上、縱、横の直行線と斜形の面の明暗に氣をつけなければならないから勢ひ遠近法を多少心得て置く必要があります。又位置の取り方も對象の形の面白味と同時に光の面と影の面との配置を見分けて置く方がいゝと思ひます。

此圖は午後六時と七時の間頃、道路の向ひ側に三脚を据ゑて描きました。主眼物は勿論堂宇ですから、大體其位置を畫面に決定し縱、横の線を延長して周圍の建物との關係を定めます。

次に空は、たとひ見事な雲が出て居たにしても無闇にかくとこの場合却つて大切な堂宇の力をそぐばかりですから、なるべく簡單に荒描きして遠景から周圍の建物におよぼし全力を堂宇の表現に集めます。すると場合によつては多少周圍より弱くなるかも知れませんが、強過ぎたら周圍の調子を高めるといふので大切な主眼物の力を弱めない方がいゝと思ひます。

それから全體の色調を考へながら道路を描き堂宇の力と量調を破るために街路樹を靡かせ最後に全畫面を補筆し陰影をあしらつて仕上げました。この時間約五十分(油尺一尺五寸に一尺一寸)

能樂と音響

『劇的技術の形式』續稿

(下) 難波敬舟

四、砧

(後ジテ)『うてやうてやと報ひの砧、怨めしかりける因果の妄執(地謠)『因果の妄執の思ひの涙、砧にかゝれば、涙はかへつて火焔となつて、胸の煙の焔に咽べば、叫べど聲が出ばこそ、砧も音なく松風も聞えず呵責の聲のみ恐ろしや』

これは夫が自訴のために上京した留守にその妻が砧をうつて閨怨の情をやつた、と言ふことを作つた能である。この場面は遂に病死したその妻が幽靈となつてその夫に對してゐるのである。

現身の場面では砧の聲、夜風、蟲の聲、虫の聲、交りて落つる露涙、ほろ〳〵はら〳〵と、いづれ砧の聲やらん』とあつて、砧の聲は絶ゆ〳〵にではあるが聞こえてゐたのである。このかすかな聲の絶ゆ〳〵になる所はふるへて行く箭聲によつてゐる。即ち『亂るゝ草の花心、風狂じたる心押してゝ』と上歌によつて指摘されつゝ『つひにむなしくなりにけり』となつてゐるのである。

これが幽靈となつた時は上掲のやうに『思ひの涙砧にかゝれば』『砧も音なく』とあつて、現實の聲をのけてゐるのである。このまゝ映畫となる場面である。

この映畫と能樂との比較との一致してゐる事情を次の『道成寺』について眺めたいと思ふ。

五、道成寺

『人々眠ればよき隙ぞと、立舞ふやうにてねらひよりて、撞かんとせしが、思へば此鐘恨めしやとて、龍頭に手をかけ飛ぶぞと見えし、ひきかづきてぞ失せにける』

『富士太鼓』では『たゞ恨めしき鐘は太鼓なり』とて打つことが出來たのであるが、こゝでは、『思へばこの鐘恨めしや』とて撞かうとして撞けないのである。

白拍子一人を入れることの出來るために、大きく作らねばならなかつた。この巨鐘を舞臺に持ち出すためには竹と紙で作らねばならなかつた。こゝにこの鐘は最初から音響を封じられてゐるのである。この不自由をいかすための作者の苦心に注意しなければならぬ。

すはや〳〵動くぞ祈れたゞ、引けや手ん手に千手の陀羅尼、不動明王の慈救の咒、明王の火焔の黑煙を立てゝぞ祈りける。祈り祈られ、撞かねど此鐘ひびき出で、引かねど此鐘躍るとぞ見えし、程なく鐘樓に引き上げたり。あれ見よ蛇體は顯れたり』

樣にしてこの鐘は大きい。舞臺空間の何物かを占めてゐる『すはゝ動くぞ祈れたゞ』と祈りの聲が集中された時、引かれねど躍る、撞かねとひびくが如くに『見れたのである。

この時この巨鐘は竹と紙のたゞの小道具としては見れない筈である。そして舞臺の空間の何物かを占めて動いて見れるのである。音響を封じられた映畫の仕方をこゝに如實に見られるではないか。即ち映畫の發見したクローズアップが完全に捨げられてゐるのである。次に『あれ見よ蛇體は顯はれたり』で二重寫しを見取ることが出來る。

◇◇

無聲映畫の音響について田口氏の述べられたこと(七、八、九日の本欄)は結論としては、おそらく適評であらうから、こゝには繰返へさない。

要するに、科學や技術によつて映畫が如何に手術されようとも、それがみものとしての約束は最後まで守られて行くのであらう、このことへの憧憬が、遂に過去の上述のやうなものに見られる形式によつても更に得られるのではないかと言ひたいのである。

そして、現實的なものを極度に排斥した能樂の作つたこの形式と音響を封じられた映畫の形式とに、若し通じるものであるとするなら映畫は能樂の通したこの形式を意識して活用しなければなるまい、といふ實際の問題もこゝに考へられるのである。強ひて時代錯誤を衒つてゐるのでないことをことわつておく(終)

◇◇

開作は彼岸におこりゐたりけり我靜目を棄う藤雨を衛いて　山路　駒子

◇◇

月尾島雜景

角田不案

貝を掘る拇の腰べにむすばれつ兒はゝゝと眠るかなしき

いとなみはなべてかなしか已が兒を腰にむすびて女掘る

いむれつゝ男をみなの裸のプールのなかに泳ぎ聲あぐ

まはだかにプールに泳ぐやわ肌の女もゝ長その健かさ

天つ日の射照れるなかにわだつみの潮あぶ女花とや言はむ

海風の吹きくるたびに潮をもるゝ衆の花は葛の花なり

(五、八、一五)

餘燼

菊池寛一派の文藝春秋社では今度九月から『モダン・ライフ』といふ雜誌を創刊すると決定したが、この頃一層『モダン・日本』に改題しやうぢやないかといふ説が出て目下その議論が展開中とある。とにかく、菊池と共に明かに生れ出づることは確實だと斎藤の管忠雄君が保證してゐるから安心していゝだらう

歡迎俳句會

鈴鹿野風呂氏

『京鹿子』の主宰者鈴鹿野風呂氏は今回滿鮮旅行の歸途、我が京城に俳杖を休められた。あたかも八月十五日の宵、南山町龍谷寺で、氏の歡迎句會が開かれた。連日の猛暑も一宵の涼雨に名殘もなく消け、初秋を思はしむるものがあつた。會する者五十餘名盛會は盛況席題『蕁麻、砧』であつた。

互選の結果……十三點(翠田)十一點(鶏頭)九點(紫光、姚黄)八點(左人)六點(令邑)五點(御南、白天)四點(野風呂、過眼子、黄城、休山、是佃、芳郎、目愁子)以下略

五點句

漁師の旅さざこぎの砧かな　翠田

四點句

わさ〳〵と月に蕁刈一人かな　草風

蕁刈るや涼氣として日出　湖堵

三點句

京城に宿りし夜の砧かな　翠田

砧聞く再びの宿とりに晃　同

往還に刈り倒したる蕁麻哉　姚黄

蕁刈りて碑のあらはれし畑哉　令邑

遠砧いよ〳〵夜も更けに晃　同

大水に浸りし蕁を刈り進む　白露

住みなれて耳馴ひし砧かな　同

蕁麻の香湯浴みかたむる夕　過眼子

伏翻の隨るゝ蕁となりに晃　湖堵

其の他

道技かぶるがまゝの蕁畑　野風呂

蕁刈りて酒中に吉き住居哉　脊田

『野風呂氏選』

流し街燈の月夜となりに晃　芳郎

蕁の上に洗の高音や星月夜　令生

蕁を刈る湯あみ汗に今宵　過眼子

蕁畑に月のあかりし日覆　西城

また高く風にのり來る砧哉　是佃

淋月のまどかに上り蕁の風　白天

月代に打ちはじめたる砧哉　姚黄

往還に刈り倒したる蕁麻哉　孤堵

蕁刈る際が行く通ひ細　昏考

蕁刈の蕁福れ鉢をふるひ晃　令邑

大水に浸りし蕁を刈り進む　翠田

道技かむりし蕁に通り雨　目愁子

破窓をさへぎる蕁を刈り　翠田

一叢の種蕁の影の長さかな　休山

廟守の小提灯ゆく蕁畑　同

住み慣れて耳馴ひし砧哉　白露

城壁の内外の家の小夜砧　孤堵

山内の家の砧らなる砧　白天

鶴仙氏より

今日楼と共に十二年振りの松島を見ました。十五日朝東京へ出まして御禮、雀

京日俳壇

(六月集)(八) 臼田亞浪選

閑古鳥樹ふかく暮るるおぼしまや　京城　松澤　京一

夕鐘風はたほたと雨ふふみ　同

(金谷附近)

船頭は狎やけして夕河原　京城　赤松　鳴潮

青東風や笠打つ椰立ちならび　同

月の鵲居山の夜風のさやけしや　同

(故郷にて)

夜り風吹きぬく朝の顔と顔　京城　上原　信仙

畑の雲雀梁の朗れに見入りけり　同

水打つて花なき苜蓿の風暮れて　同

聞もげしがかんぽみたり朝の蚊帳　同

凋落るる家の欄や蕁畑　方外

更けわたる街の露や星月夜　玄浪

いつも來る砧の宿の涼哉　鬼顧子

蕁畑の見れば起る風かな　蒲城

雲そめて夕日沈めり蕁畑　青鮮

蕁畑に月のあがりし川瀬哉　西城

だしぬけに眞晝の砧打つ　秦生

戸の外に人に白く蕁星月夜　燃道

蕁刈りて泉の徑現はれぬ　過眼子

廟内の開きしまゝや星月夜　姚黄

眼もはるに蕁畑絶き牧一つ　緑童

のそかるゝ垣の供の砧打つ　紫光

蕁の香や戸口に殘る夕明り　公風

もるゝ灯の家ある道の砧哉　澄波

髪屋根の教會見ゆれ蕁畑　九川

梢暮の鳴りて空猶す星月夜　笑巣

蕁を落す篝火見ゆる渡舟哉　靜風

蕁畑すこし殘りてはれに晃　秋淺

破窓をさへぎる蕁を刈り晃　翠山

山内の家續らなる砧かな　白天

喧噪の暗きになれて砧打つ　市郎

舟に在て舟の砧を聞きに晃　目愁子

蕁畑の風をよろしみ夕餉哉　草緑

提灯のゆれ通しなる蕁の哉　春郎

蕁刈るアンペラ管を舐ひし　左人

蕁刈る際が行く通ひ道　昏考

蕁刈るつぶての如く金翅子　伊山

蕁刈の間に道になる渡舟哉　懐生

文殿の前の蕁より刈り始む　孤巣

蕁畑にうまれし風や敢ぐ　汀蕪

蕁刈る畑はこの帰りけ　是佃

遠稿しばらく止みて又聞ゆ　緑村

昭和に踏み入りてより砧哉　宇外

芒が中にわきて金塊星月夜　芳郎

星月夜山手もどりの砧哉　伸

はやすだく虫のあり晃

蕁刈りて酒の田に佇める

布尺氏を迎えて

(光州、方子郎報)

舟、鯛花坊の各京日選者を訪れて鳥城いたします十六日松島にて

島松も霞めり夏の海日照り

夏の潮船乗ずるゝ腐濁れて

杉ほの暗き伸拜めり蟬時雨

(於鳥城 方子郎)

野菊吹く河原十字を爲盛衣　かな女

魂送る篝火の先ゆる とんぼ哉　たつみ

送り火を跳ぐあれは消ゆ晃　四方平

側顔の白き花ゆあけば野菊哉　里葉

薔薇や茨とゞく金樓子

草庵や引き潮道き螂の鮮　布尺

薫風會(專賣局會員報)

細定の俯け盛りの眠りけり　圭野

もぎ取る様に鳥うトマト哉　鄂郎

魂送る篝垣根のトマト赤さ　玄鶴

水泳の鳴る大本のゆれもせで　幸女

日盛りの路の人出や馬倒れ　令邑

七夕の日から

◇九月十九日　婦人公民權案は選擧權を擴大して被選擧權に及ぶことになるらしい、これで女の市町村長の出現が可能となつたのだ、序に無制限に男と同じ位置に立たしてはどんなものか

◇がまだ制限づけられてゐることに對しては婦人に不滿がある譯で婦選獲得聯盟最後のフンバリが注目される、とに角こゝまで來たのだ

◇相續税の税率引上、所得税の累進率引上などで有産階級に臨時課税して歳入の缺陥を補らうと眞面目に當局でも考慮してゐるといふ、實現するまでは默つて見てみた方がよい

募るもの

課題『雜』

短歌　尾上柴舟先生選

川柳　井上劍花坊先生選

俳句　臼田亞浪先生選

詩　佐藤清先生選

民謠　同

童謠　同

一人五句、五首、三篇以内のこと

用紙は絶對に原稿紙のこと

封皮に種別を明記のこと

締切毎月末日のこと

パアド少將と南極へ(三)

遠山宣次

ガラス細工のやうに細かい裂目がいてゐる。本部をたもいふべき氷柱についてゐた。それは古代のものであらう。

その青い色も單調な單なる青い色ではない。日光やその他の光線の流によつて、常にいろいろな光彩を見せる青である。

用心しながら彼等は洞穴の中に進んで行つた。

青色は濃くなる。暗くなる。やがて出たところには、穴があつた。それは深く下に通じてゐる。恐らくこの氷山の下の海水に通じてゐるのであらう。

これ等の洞穴も、たゞ寫眞に撮し取ることが出來なかつたことは非常に遺憾であつた。

更に一日橇を走らせた。ボオル少年の乘つたパアド少將の一行はホエエル灣に到着した。

約三週間といふものボオル少年は船の生活ですつかり元氣がなくなつてしまつた。それは船の中で何もしなかつたからだ。

そこで彼は船の積荷や何かを下ろすことも出來ないから、犬を橇にこれを引かせてくれと司令官にたのんだ。

犬の御者の一人に丁度事故があつて、人が一人ゐたので、彼はそれから二日の後、犬の御者になることが出來たのであつた。

犬を驅ることは非常に面白い壯快なスポオツである。

パリーにおける高松宮、同妃兩殿下

在パリー　羽生操

七月十二日高松宮同妃殿下にはロンドン御出發巴里へ御歸還に相成つたが、英國皇室への御名殘は陛下の御名代であらせられ、日英兩皇室の御交りを深めらるゝ重大な意義であることゝして、特に御慰問の重大さを御感じになつてゐられたとの御事で、この大使館を無事御果しにならせられた事とて、且下は御氣持もいゝと御輕げに、御二方とも非常に御樂遊遊されて、何事にも御熱心で、すべて御心にかなはせられたと言ふべく、御日程を御滿足遊ばされた。

十七、十八、十九の三日間は巴里で方々御見學であらせられる。十七、十八日は御懇談で、陸軍少將御案内申上げ佛國陸軍省から戰史部の將校が御伴して、ベルダン、ランス、コンピエーヌ等を御視察になられたが、妃殿下も御同行になり、更に御疲勞の御樣子もなかつたので隨員一同恐懼の念に堪へなかつたさうである。御自身切符を御求めになつて、地下鐵へも御召しになつたりされたとなつて、畫家の勉強振りを御覽になり、ピカソ氏のアトリヱに御立寄りになつて、畫家の勉強振りを御覽に

御ひまの折には山縣武官が水野中佐か誰か一人位を御伴れになつて、御氣輕な市内見物を遊ばすこともある。吉道吳服屋へお入りになつたり、御自身でネクタイなどの御買物などをなされたり、或はセーヌ河畔の御散歩だとか、或はモンマルトルの奥の裏町まで御出かけになつたり、妃殿下が御聞御らんになつたり、妃殿下が御

廿四日日本學生館へ御成りになつた折などは寄宿生の、學生に對してあとで、サロンで在留者一同と茶菓を御饗應しながら、學生に對して一同の專攻科目や、經營の狀態などについて種々御下問になり、御懇談を御續けになつた由。

御陪りには風景畫家ジョージ・ルール氏のアトリヱに御立寄りになつて、畫家の勉強振りを御覽に御歸りには小雨がふり出したので、御持手を後ろの車の中から南へ直しなつて、御自身で雨の中に御かけになつたり遊ばされた。

大使館もさず御感取りになるので、フランス官民も御賞揚申上げてゐるとのことだ。

細部に遊ばされず、說明なども細承はる。

ならせられたが、兩殿下とも繪畫に御興味が深くて、あらせらるゝさうで、春のサロンに出てみたセール海軍少佐の描いた日本少女の圖は妃殿下の御目にとまり、御購讀になつたので、少佐は感激して獻上申上げたさうである。

七月廿七日には白耳義へ向けて御出發の筈で、白國皇帝に御對面の上、リエージュおよびアンベルスの博覽會場へも御出でになり、更に和蘭、丁抹、獨逸、瑞典、諾威から東歐諸國を御巡歴、十月半ば頃またパリーへ御歸還の御豫定であらせられる。

毛髪を艶麗豐富ならしむる

○冷壓純粹 ミツワ椿油

四十五錢・八十錢・一圓四十錢・三圓五十錢

椿油の特徴は浸透性と不乾性とで有ります。

浸透性 とは、頭の地肌及毛髪の組織によく浸潤浸透して、其榮養を助ける譯です。

不乾性 とは、常に艶々と潤ひを持たせて、毛髪を乾かし荒らさない譯で有ります。

此兩特徴を完全に具備せるは、世に椿油と稱する物は多けれども、實に

冷壓法 とて、絶對に熱を加へずして、強力なる壓搾機を以て搾取せる

純粹 共盛のミツワ椿油あるのみで有ります。結果は、雲脂を沈め、脱毛又裂毛折毛等を生ぜず、艶麗且豐富な毛髪にいたします

(圖寫眞) 8.35

ミツワ椿油を基礎とせる

○ミツワ・コスメチック

二十錢・五十錢

浸透性と不乾性とを完全に具備せる冷壓純粹のミツワ椿油を基礎とし油脂專攻の學者が苦心研究の餘に案出せる特殊製法の方法を以て之を硬化せしめ馥郁温雅の芳香料を加へたる

○ミツワ・コスメチックですから

普通のコスメチック、髪附油とは異り毛髪を汚す患無く、脱毛、裂毛等を生ぜず毛髪の發育榮養を良くし、その澤をよくして、美しからしめます。

(圖寫眞)

御用命は最寄の化粧品店にあります　○ミツワ石鹸本舗　東京　丸見屋商店

ミツワ椿油を基礎とし紳士用束髪用に適せる

煉香油 ○ミツワポマード

五十錢

一、常に純粹のミツワ椿油を基礎とせるもの故、從來の鑛物性の油のみを以て製造せる香油とは異り、頗る優良の性狀を具備す。

一、粘氣適度ゆゑ、束髪用、紳士の美髪用に最適す。又洗髪に際して汚垢はさつぱりと落つ。

一、芳香は馥郁高雅。

一、塗れば快感を與ふ。

一、壜口廣く櫛の出入自由に入いる。

一、要するに婦人の美髪の爲に研究精製せる優良品にして、品質効果は拔群なり。

(圖寫眞)

美味滋養の強壯飲料

化學工業博覽會銀牌　國産振興東京博覽會優良國産賞牌受領

○ミツワ人參葡萄酒

香味高潔清和滋養豐富

強壯增進興奮作用優秀

ミツワ人參葡萄酒は、科學的研究を經て、人參を、特殊の採作に依り、小石川製、朝鮮新興のミツワ農場葡萄園確なる芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其味は濃厚にして爽快、よく何人の嗜好にも適應する、滋養無比の強壯的飲料なり。

▼如斯人は榮養補給の目的を以て強壯料として○ミツワ人參葡萄酒を用ひらるべし▲

一、精神や筋骨の疲勞を早く恢復したい人

一、產後や病後の衰弱を速に恢復したい人

一、病苦や不快の感覺を忘れたい人

一、食餌を進ませたい人

一、消化を良くしたい人

一、榮養を良くしたい人

一、精神を爽快にしたい人

一、體力を增したい人

一、身體を強壯にしたい人

一、精力が減り元氣の無い人

一、延命長壽を願ふ人

一、勉強又は勞働して疲れた人

一、生來虚弱な人

一、身體の瘦衰けて居る人

一、貧血して居る人

一、顏の色香褪め艶の無い人

一、手足や腰が冷えて寢付けぬ人

一、些細の事を氣にかける人

一、悲い事も無いに泣きたい人

一、悲觀して厭世的になる人

一、精神時々とする人

一、時々氣を失ふ人

一、神經衰弱に罹つて居る人

一、ヒステリー俗に謂ふ血の道に腰はれて居る人

一、其他

(現品寫眞圖)

定價一壜金二圓二十錢 (內地以外は運賃を加ふ)

賣捌 藥店・和洋酒食料品店・雜貨店

○ミツワ石鹸本舗 (東京下谷區二長町營業所 振替東京七一〇) 丸見屋商店

最寄に販賣店なくば直接御注文あれ(郵券代用三圓以下差支なし)

代理店 大阪市東區高麗橋 松下商店　朝鮮釜山榮町一丁目二十七番地　臨檗商會

8.40

國産純植物性固形油

フライ・天ぷら・製菓・家庭用

全陸海軍御用

テワィ脂

永久不變質 營養價絶大　消化率最良 經濟徳用

京城 東洋屋・三越

血の素 肉

ハタ印

蔘精葡萄酒(赤)

ニンジンブドウシュ

蔘精葡萄酒(白)

印

完全養鷄飼料

定價表、說明書進呈

其他一般家畜飼料

東洋畜產興業株式會社

京城府黄金町二丁目

京城府西小門町

田中丸病院

普通病室及隔離病室ノ設備有リ

電話光化門一三八六

新館落成

溫泉御旅館

清楚閑靜

◇內湯設備完備

東萊溫泉場

東萊館

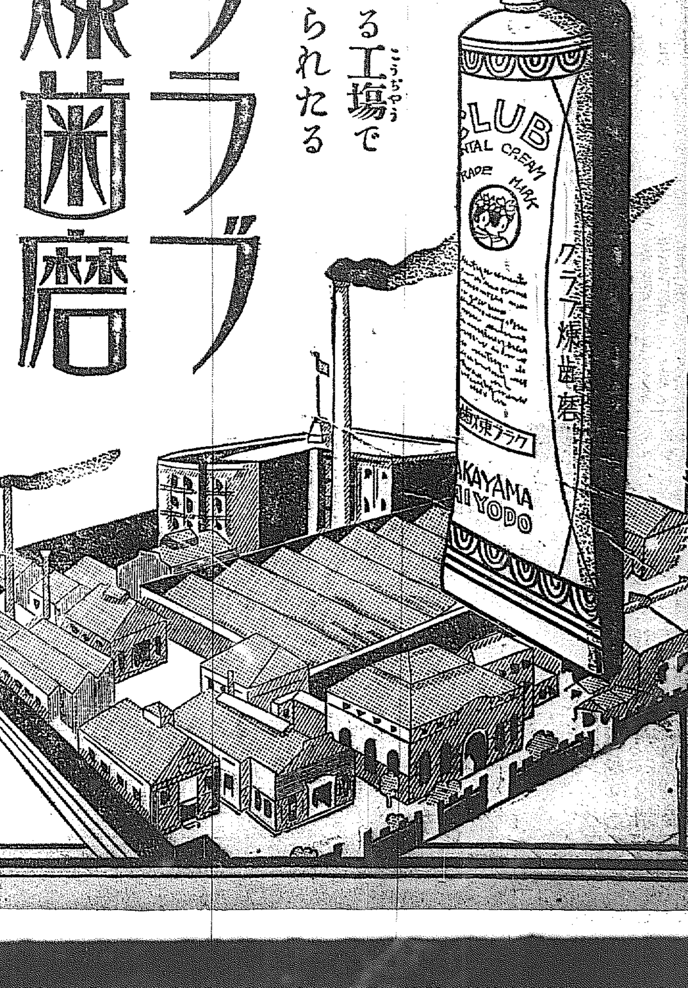
電話長二八番

完備せる工場で製造せられたる

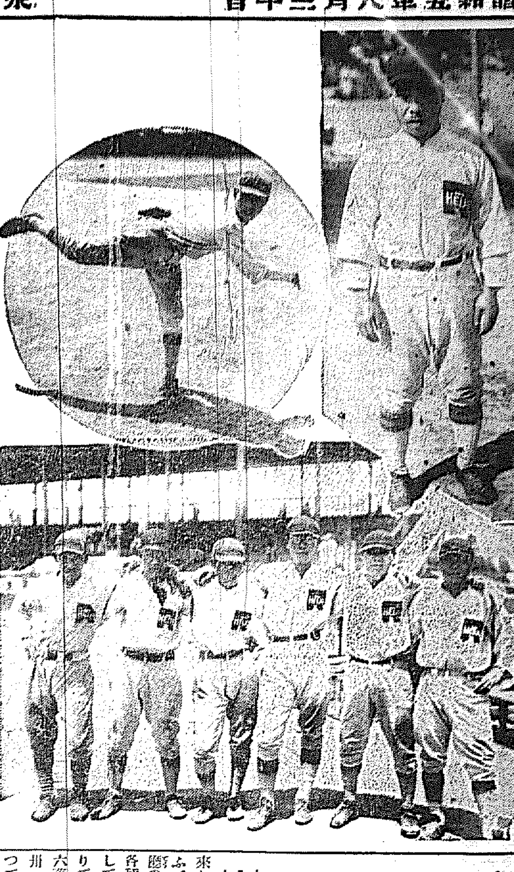
クラブ煉歯磨

衞生第一の國產セルロイド製柄

クラブ歯刷子



平鐵軍の陣容



上は松島監督と黒田投手、下は同軍の首腦部

緋の大旆を目ざして（一）

覇業既に成れり　その王座を確保せよ

飽くまで團結の力を奉ずる　選手權保持者　平鐵チーム

緋の大旆を目ざして選ばれた十强豪して今年の選手權を何れの代表チームが握るか、東洋一を誇るかの大優勝旗が何れの手に落ちるか朝鮮球界の最も大きな謎である。各代表チームは今や最後の猛戰に備へ、すべての力をつくして猛進してゐるが、その陣容を見渡すと大會特有の熱がこもり、しんくとしてつきない興味が潜んでゐる。前年の大會で目ざす大旆を得た平鐵チームは、茲に平鐵黄金時代を現出するに至つた。今の平鐵チームは現に本社主催全鮮野球爭霸戰の勝者である上に、神宮競技野球大會の覇者であり、この春には全鮮實業野球聯盟戰に優勝して朝鮮における凡ての野球大會を征伏して、半島球界のチームといはれるに至つたのである

◇名監督松島氏、名マネジヤー小林氏によつて企てられた半島球界征伏の目的はかくしてすべてに成つた、この上はあくまでも覇者の名譽を保持するばかりである、されば本大會では緋の優勝旗を確保せんと十分の用意を致してゐる

◇黒田投手の腕はいよく冴えた、對全鮮戰における好投はすでにファンの認めるところ、武器とするアウトカーヴとコーナーボールは全鮮一と稱せられ、轟捕手の强肩と相まつて、シックリしたバッテリーをつくつてゐる。吉田主將一壘を守つて得意の强打を發揮すれば富賀、小西、平松、沖の鐵壁これに續く、しかも黒田投手はバッティングでも鮮內有數の强打者であるから聊かも油斷がならない。實に平鐵は恐るべき打力を持つてゐる

◇更に黒田、中谷、池田の投手陣に加へ、富賀の捕手陣、內外野を揃へた平鐵の守備は鐵桶の堅實さがあつて、小西中堅手の如き半島の選手生活十五年の歷史を持つた古强者や吉田主將の老練さ、的川遊撃手の輕快なプレーは堅い平鐵チームの守備を一層鮮やかなものにしてゐる

◇試みにこのさん然たる戰績を見よ昨春のシーズン以來十五度の試合に東京俱樂部と、三菱の一回戰に惜敗し、平實と延長試合で引分けた以外は十二勝一引分といふ好成績を示してゐる、このことですべてを物語つてゐるではないか

◇東京の都市對抗戰に鐵道東京俱樂部に不幸敗れたが、吉田主將は本壘打を飛ばして朝鮮のため絶大の氣を吐いた、その意氣と熱をもつて本大會に臨まうとしてゐる。平鐵は再度優勝をするであらうと豫期されてゐるチームである。大會での健闘振りこそ觀物であらう

◇試みに平鐵最近の戰績をあげると

對手　龍鐵　平實　三菱　平實　安東滿俱　三菱　九州齒科醫專　三菱　平中　安東滿俱　殖銀　大邱　平師　全東京

勝敗　三對二—勝　五對四—勝　四A對二—敗　三A對二—勝　一五A對一—勝　三對一—勝　五A對四—勝　九對六—勝　五對三—勝　六對三—勝　四對二—勝　三對二—勝　七對〇　三對三—引分　六對一—敗

ガソリンはあと二日で此方に到着する豫定になつてゐるのでこれから愈々太平洋横斷飛行のスタートの準備に取掛るまだ積貨にも用事があり殘してある品物もあるので夕刻横濱に歸り明朝又やつて來ます、航空隊の御好意を感謝してゐます

と語ればゲッテイ機關士は語をついで

飛行遲延については色々誤解もある樣だが吾々としては良き判斷と條件といふことを信條として居るから無意義に急がなかつた譯である今後の行動は未だ決まつてゐない、明日からは出發を準備した

國勢調査

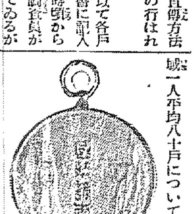
十月一日午前零時　全國一齊に調査

朝鮮で六萬五千の調査委員を　八月卅一日附で任命

十月一日の全國的國勢調査も追々迫つて來たが、朝鮮としては最初とも言ふべき國調に對し今春來各道府郡廳の調査員たるべき職員に對して各種の講習を行ふと共に一般に對してもポスター宣傳書などの配布によりてその宣傳を行つて來たが全鮮六萬五千人にのぼる調査員は八月卅一日附を以て任命されることとなつてゐる。調査員は官吏のみに限らず各地民間の有力者をも含まれてゐるがこれら調査員に對しては襟章の如き徽章を配布し調査に當る場合はこれを胸に着ける事となつてゐる九項目にのぼる

申告書は　五百九十萬枚にのぼり總督府では鮮內で印刷をなしすでに各道に配布濟みであるがこの申告書は總計八トン積貨車六輛を要する程の厖大なるものであるかくて調査の準備は整へられたので來る九月七日を期し全鮮一齊に國勢調査デーを行ひ一般に對して國調の趣旨を十分徹底させる計畫をたて、各道府郡廳において目下宣傳方法を計畫中である國勢調査の行はれるのは十月一日

午前零時　現在を以て各戸は申告書に記入をなし、十月一日午前八時頃から襟章の如き徽章をつけた調査員がこれを集めることになつてゐるがこれに先立ち、九月二十一日各地において調査員はそれぐ受持區域一人平均八十戸について準備調査を行ひ、申告書は九月末に各戸に配布する事になつてゐる



名譽の旗艦　三笠の保存

廿、廿一日社會館で　無料で映畫公開

我が國の國寶といふべき明治卅七八年戰役中日本海大會戰當時の旗艦たりし三笠艦の永久保存については大正十五年來財團法人三笠保存會で全國民の後援によつて維持基金の募集を得てゐるが、今回同會では總督府その他の後援によつて朝鮮全道を國民精神作興、海事思想普及並に三笠保存會の宣傳の爲め講演映畫會を行ふこととなり同會より海軍大佐石原氏を特派し先づ京城において廿、廿一の兩日午後八時から社會館において開催することとなつた、入場は無料である

なほ三笠の保存方法としては全國民の手によりこの國家的記念物の保存を圖る趣旨の下に一人一錢以上の喜捨を希望してをり京城に於ける、この方の世話は京城府において行ふこととなつてゐる三笠保存會設立當時かつて聯合艦隊司令長官として三笠艦上において國運を賭して奮闘された東郷元帥が國民の一人として先づ金十錢を喜捨されたのは有名な話である

國民よ、三笠保存のために一錢を投ぜよ（寫眞は三笠保存會發行エハガキ）

乾氏事件

取調を續く　今週中には片附く

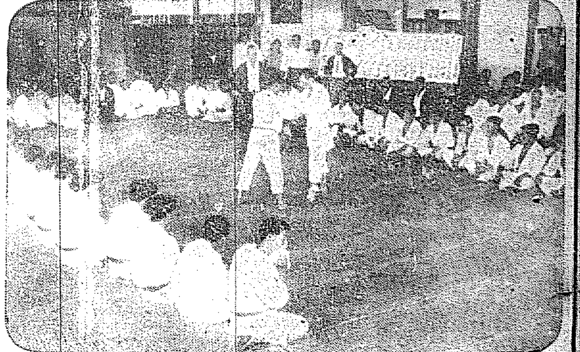
【東京電報】乾新兵衛氏一派の渡邊倉庫株式會社乘取事件につき石郷岡主任檢事に代り主任となつた金澤檢事は、その後も連日取調べを續けてゐるが今後は度々關係者の召喚される筈で今週中には何にか結末を告げるものと見られてゐる

大きな話

ハバロフスク政廳が大眞面目で發表

【ハルビン發】これはハバロフスク政廳が大眞面目になつて發表した奇想天外の一とくさり

アジア大陸とアメリカ大陸を結びつけるためベーリング海峽を埋立て、一大鐵橋を架し堂々列車を運轉するといふのである、この計畫はボーロニンといふロシアの技師の案になるもので、同技師はムルマンスカ鐵道敷設の際、クキロ海峽を埋め立てた經驗あるのでこの大業を計畫に移つたのである、ハバロフスク政廳のいふところでは工事はシベリヤのスコボロデーよりアラスカ迄ジノーム岬まで聯絡せんとするもので最深箇所は五百米、工費は五億留の豫定、この埋立てが終はつた際にはアラスカよりカナダを經て米國に到る線路を進める、このは、シベリヤの開發を促進し沿海州の產業を發展させるものだと盛語してゐる



同志社對京城の柔道戰

避難者續々歸る　死者數減る

【ローマ十八日發電】過般南イタリー地方に起つた大震災に關し十八日發表の公報によればその當時死んだと許り思はれてゐた多數の避難者がその後續々歸還したので實際の死者は合計一千四百七十九名に減じたと政府は何れそれ等の犧牲者の姓名を全部發表することを約し且つイタリーを敵視するものが故意に災禍の程度を大袈裟に傳へたと稱してこれを辯駁してゐる

げせぬのは怪しからんと九重の雲の奧宮內省下級官吏は怨嗟の聲を擧げてゐる

諏訪か、廣商か

王座を狙ふ二强剛　中等野球決勝戰

【大阪電報】全國中等學校野球大會はいよく廿日甲信越の覇者諏訪蠶絲對前年の優勝校廣島商業の二校によつて優勝戰が展開されることとなつた、勿論その勝敗は逆睹すべからざるものがあり全國二十二代表の最後の篩に殘る强チームだけに文字通りの白熱戰を演ずるべく豫想されるが諏訪蠶絲は準決勝において松本商業を屠り大會劈頭に八戸中學を破り四國の松山、京都の平安と優勝候補校を敗退せしめ兩中村の投手陣を適時に起用しバックメンの好守と超中等學校級の打力に王座を覗ひ、廣商又浪速商業を大敗せしめ小倉工業、大連商業の猛襲を退けて和中を一氣にセミファイナルに一蹴した强靭、前年の余威を驅つて連續優勝の榮冠を夢見るものでありその謎味のあるプレーは回を追つて强味を加へつゝある灰山投手が果して諏訪の健棒を封ずるか兩中村の好投に廣商の普遍的な好打を防ぐか一つに優勝戰の勝敗は投手にかゝつてゐると見られてゐる殊に興味の中心は一つは關東代表であり一つは關西を背負ふものでこの優勝戰こそ關東關西の爭霸戰である事に全國ファンの興趣をあつめてゐる

示談の意志なし

告發者が陳情

【東京電報】乾新兵衛氏に對する告發問題は十八日の司法首腦部重要會議の結果起訴不起訴の決定は後日に保留しなほ取調べの要ありといふに一致したので今後一回發地細川旅館に非公式に乾氏を召喚取調べたる後の決定をすることゝなつた、なほ渡邊倉庫事件の告發人たる同社々長上中尙明氏は十八日午後一時松阪次席檢事を訪問し示談の意志なき旨を陳情した

京城軍勝つ

同志社大學柔道部對全京城柔道對抗戰は十九日午後四時から長谷川町講道館朝鮮支部道場に擧行互角の勝負に進み結果兩軍の大將の對抗で林（同志社）は山口（京城）の送り襟締めの一本を得られて終に同志軍の敗退となつた（審判古澤五段）兩軍の戰績左の通り

同志社軍（赤）　全京城軍（白）（〇印は勝）

上田　引分　鬼塚
上田（三）　引分　霜口
〇石田　立四方固め　中丸
〇石田　腕逆　初段長谷川
初段川合　左捲腰し　初段鄭洙仁〇
〇初段永谷　けさ固め　初段鄭洙仁
同　上四方固め　初段矢野〇
〇初段金岡　右腕逆　同
初段森內　大外刈返　初段田邊〇
初段名倉（引分）初段小川
〇二段木下　上四方固　二段持城
二段木下　體落し　二段池尻〇
〇二段藤島　送襟締　二段池尾
二段藤島（引分）二段松尾
副將同志の對戰
黒川（引分）鶴田

兩軍勝敗の數はかゝつて此處にあり互に機を計つて內股に跳腰に巨砲をはなち攻防の秘術は互につきず遂に引分となる

大將三段　大將二段
林（送襟締め）山口〇

林得意の腰業に引込んで一尋に敵の襟襲をはふらんせしを返つて山口のために首を締められて京城軍に凱歌あがる時に五時四十五分

女流飛行家　ダ海峽横斷

【コンスタンチノープル十八日發電】英國の海峽横斷水泳で有名な英國女流水泳家グライッ夫人は、十八日ダーダネルス海峽横斷水泳を試み、その最も激しかつ潮流の激

松田拓相

…と加藤寛治大將の大酒戰、本因坊と雁金七段、天風と花和尙の大相撲等々好敵手好取組の數々、講談俱樂部九月號にあり熱血躍る！

白米三俵で

春をひさぐ

不景氣を物語る醜い世相—府內貫鐵洞二五三番地戒生見習李春玉（一七）は十九日午前三時十分頃府內明治町二丁目四八番地下宿業小山館石原イソ方二階で全北金堤郡大正町八一番地徐淑旭方事務員成錫其（三）に白米三俵の約束で春をひさいでゐた處本町署員に探知せられ濡れ場を檢擧された

しいところを見事に泳ぎ切つて女子水泳界の爲に萬丈の氣を吐いた

重輕傷者數名

晉州座の騷ぎ

【晉州發】既報八月十七日南洋巡回新劇團李月華一行が晉州座にて興行中寫眞師成玉汀が舞臺面を撮影するため、マグネシウムを使用したる所、大騷ぎとなり階上より飛び降りた立石商店方館東語の妻宋達伊（二）川岡里韓鳳順（二）は重傷を負ひその他輕傷十數名を出した

兒玉總監納涼博へ

兒玉政務總監は山縣秘書官帶同十八日午後八時半京城日々新聞社主催の納涼博覽會を視察し、餘興の山本愛太郎一座の芝居を見物し、納涼氣分にひたつて同九時半歸邸した

官廳銀行庭球戰

第一回官廳對銀行團の庭球試合は廿三日午後二時から朝鮮銀行コートで擧行する

京師8釜二2

【釜山電報】內鮮中等學校野球準決勝戰京城師範對釜山二商試合は十九日午後一時より京師先攻で開始八對二で京師勝つ

京師	002001005	8
釜二商	200000000	2

4—1　廣商勝つ

對和中戰

【大阪電報】中等學校野球大會も準優勝戰を迎へ平安中學先づ諏訪蠶絲に三—一を以て惜敗し前年の優勝校廣島商業は回を追つて强く紀和の古剛和中を屠つて優勝戰に諏訪蠶絲と相見ゆることゝなつた

和中	001000000	1
廣島（先）	400000000	4

山梨大將らの公判

九月廿六日から

【東京電報】山梨大將等の公判は九月一日から開廷の豫定のところ被告辯護人の都合に依り第一回公判は九月二十六、二十九、十月一日の三日間第二回公判は十月二十、二十二、二十四、二十七の四日間に亘り開廷される事となつた

全鮮中等學校水泳競技大會

今明兩日に亘つて　城大プールで擧行

城大水泳部主催本社後援第二回全鮮中等學校水泳競技大會はいよいよ二十一、二十二の兩日にわたつて城大プールで擧行されるが從來の總督カップ、京日カップの外に本年は新に兒玉政務總監カップも寄贈されたので、制覇を志す若き水の猛者は目下寧日なき練習に專念してゐる。競技は二十一日は午前九時から二十二日は午後一時からで第一日は豫選第二日は決勝を行ふことになつてゐる。本年は京中、龍中、大邱中學、京城第二高普、京師、京工、仁川商業、善商の何れもレコードが接近しレベルは上つてゐるから恐らく內地に肉薄するレコードが期待されてゐる、種目は既報の通りである

宮內省下級官吏怨む

辨當値下で

【東京電報】宮內省高等官食堂の洋食は、宮中賢夏の御料理調進を下命される精養軒の御耀心から實費七、八十錢のものを從來五十錢で提供してゐたが、今回二十五錢に値下げされたるに拘らず、判任官食堂の十五錢辨當は一厘も値下

煮え切らぬブ中尉　やつと御輿をあぐ

田中航空官の警告によつて　きのふ霞ヶ浦へ空輸

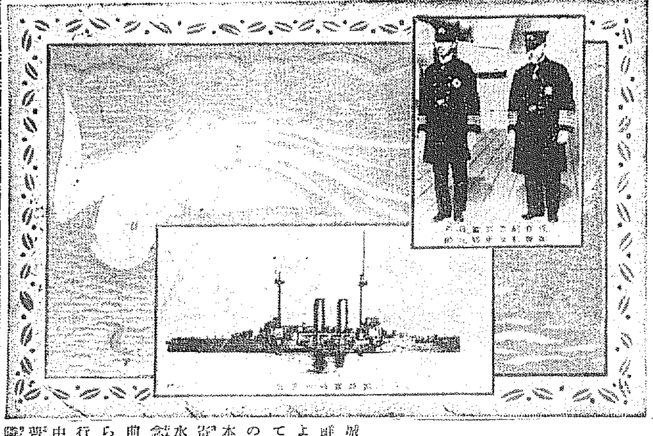
【東京電報】プロムリー中尉は太平洋横斷機タコマ號を横濱磯子海岸で組立てたまゝ霞ヶ浦へ空中輸送することゝなつてゐながら連日風雨風向を理由に實行を遲延し一般の非難を買つてゐたが特に空輸のため横濱へ出張中の田中遞信航空官は十九日午前六時を絶好の飛行コンデシヨンと認めて遙々磯子海岸に赴き飛翔を勸めたに拘らず當のプロムレー中尉ゲッテイ機關士は否として姿を見せずホテル・ニユグランドにおさまりかへつてゐるので連日連夜機體監視に當つてゐる警官在郷軍人青年團等は中尉の不誠意に非常に憤慨し田中航空官もこれを見かね中尉に警告を發したのでプロムレー中尉も遂に意を決しいよく空輸を敢行することとなり午前十一時五十五分霞ヶ浦飛行場に向つた

霞ヶ浦着

プロムリー中尉は十九日午後零時三十六分霞ヶ浦飛行場に到着した

出發の準備に　愈取かゝる

【霞ヶ浦十九日發電】タコマ號の空中輸送を終へたプロムリー中尉は吾々としては豫定より少くとも四日間は遲れてゐるので氣が氣でなかつた遲れた原因は飛行場が狹いのと颱風の影響を受けた風向きの悪るかつたことです、



水泳競技の見方　上

城大教授醫學博士　今村豊

近頃內地、殊に東京での水泳競技大會の觀衆の多いこと。どんな、小さなつまらぬ會でも、高い入場料を拂つて滿員である。こんなに人氣のあるのは、一つには鶴田、入江、高石世界的選手の出現が大いに與つて力があるが、今一つには水泳競技そのものがほかに類のない勇壯なもので一度見たら誰もがファンになるからだ。何も東京のモボモガを眞似るにもあたらぬが、京城の尖端を以て任ずる青年男女が正式の水泳を見ずして夏のスポーツを論じる資格がない。

〇

我國で行はれてゐるインターナショナルのスポーツ中水泳程光つてゐるものが他にあらうか。毎年有望々と云はれてゐるデビスカップのテニスはどうか。陸上競技がやつとこの頃水準を拔かうとしてゐる。フットボール、バスケットボール、ボート等は未だ水準に達して居らぬ。水泳は萬國オリンピックに出場して僅三回にして堂々世界第二位を獲得したしかもこの頃は記錄をドンドン破つてゐる。この調子だと何事も世界第一を誇るヤンキーを次のロスアンゼルスの大會で破る事必しも難事でない。實際水上聯盟ではそのつもりで方針を立てゝゐる。

〇

翻へつて朝鮮の水泳界を見る。鐵道局で龍山にプールをつくつたのが一昨々年、後れて昨年大學がまたつくつた。全半島に正規のプールたつたこの二つとは情けない次第である。世間傳へられる所によれば府協議會で運動場にプールをつくるや否やの議が出た所京城には漢江ありといつて反對した議員があつたとか若し事實とすれば頑迷度し難い代もので丁度『世間は學校である何でも敎へてくれるのだから學校は不要』といふが如き暴論である正式にイロハを敎つてこそ世間の荒浪に應用出來るプールで正式の泳法を敎へてこそはじめて漢江も應用出來る。毎年の漢江の溺死數は何を示すか。府で府民のためプール建設を提唱したい。それから京電の武者氏にも注文がある。氏は體育會の副會長をしてゐられ。自身も立派なスポーツマンである。京電の事業として郊外に理想的のプールをつくるお考へはきつとあるに違ひない。速かに第一は府民のために第二は京電のために實行にとりかゝられる事を希望する。

〇

話がプールで横道に入つたが、現在全國で最も不完全な設備の割合には朝鮮水泳競技は昨年、本年と進歩のあと著しいものがある。大學選手としての松本、中學選手としての長谷川、高野等はどこに出しても恥しくない。昨年の朝鮮神宮競技には京城の連中、鎮海の永井に牛耳られて顔色なかつたが本年は彼をノックアウトする自信がある。

〇

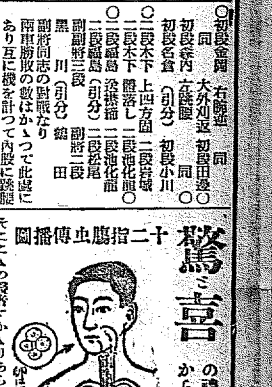
この二十一、二十二兩日は大學全鮮中等學校水泳競技大會つゞいて二十三、二十四兩日は龍山で體育會の神宮競技水上の部が行はれる勿論水泳だから晴雨に拘らない。僕はこれらの競技を素人がはじめて見ると假定して競泳の常識だけ述べて見る。それから素人はどこに氣をつけて見る可きか見方を述べて見やう。

一、プール　オリンピックの競泳は百、二百、四百、千五百、八百米リレー何れも百の倍數の距離である極東では五十米からある經費、審判その他の便宜上又見物する方からいつても實際に全距離のプールなるものは存在しない、最少二五米普通は五〇米の水路を往來する勝負は全距離の一部がついた時の垂直面に體の一部がついた時をいふ（ブレストを除いて）見物は途中もだが折り返し（ターン）を注意する必要がある。動物の河豚の水中で廻る樣なその恰好に非常に巧拙がある

二、ブレストストローク　これは所謂、平泳、蛙泳で手足の運動は必ず左右相稱でなければならぬ。それからターン及び決勝線で必ず同時に兩手をつけねばならぬ、若し仕合中に失格する選手あればその何れかが缺げた場合。見物人も審判員になつたつもりで見てゐるとこの平凡な競技も中々興味がある

三、バックストローク　所謂仰向泳ぎで、次に述べるクロールストロークを逆にした樣なものだ。これで興味のあるのはそのターンで、折り返し面につく前に體が伏向になれば失格する、それで選手は非常に苦心して巧みなターンをやることが興味津々たる所である

十二指腸虫傳播圖



鶯喜　の說服は無數です、各地の醫師からの實驗狀も參つてゐます

そこらの醫者にかゝりあらゆる藥ものんだがどうしても治らぬ患者がよくある。容體はいき苦しく動悸が打ちて仕事にたへられぬといふ樣な人は是非一度御試しなさい。甚だふように治ることは臨床實驗の示すところであります

絶食も下劑もいらず苦みも疲勞もせぬ

登錄商標　十二指腸藥　アキンロ丸

（大阪三越特約品）說明書進呈　本劑は腸虫の傷ら血を增し元氣を盛にす普通三日分にてスツキリ治る

▼ハガキにて申込次第直に發送す。前金送料十二錢　代金引替廿八錢

又心臟病に特効あり

本舖　熊本縣ワイフ町　錢屋藥局

價藥　一七貼分一円　十五貼分二円　廿三貼分三円　四十貼分五円　百家用十円

代理店　東京日本橋區瀬戸物町　大阪平野町　丹平商會分店　京城本町　木村　大阪心齋橋筋　高橋分店　釜山辨天町　藤田

大蒜　糖衣錠　芳香　アルリー　各地有名藥店へ

認公　東京寫眞學校　學則無料贈呈　東京品川驛前　學力年齡不問僅二ヶ月で完全に技師たらしむ　校外課も有

ちゝの大妙藥　家傳名方　乳の膏藥　商標　秀

▲乳の腫れ其他腫物の特効藥　●御申込の際は（振替又は爲替にて御送金次第送藥致します）　特約店御相談に應じます（定價廿錢・卅錢・五十錢）

製造元　岡島豊安堂　振替京城一八五三番

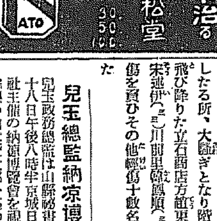
京日案內　一行十五字詰　一回　壹圓五拾錢　料金ハ前納ノ事

決定　群山府錦町五番地　明治二十六年一月五日生　右ノ者ニ對シ當裁判所ハ準禁治產ヲ宣告ス　昭和五年八月十六日　全州地方法院群山支廳　朝鮮總督府判事　山口信正

專賣特許　金牌受領　りん病根治法

酒　世界的大發明

東京麹町永田町ノ卅ノ一　新富堂　大阪　朝鮮京城本町　銀座松屋　日本橋玉置　其他にあり



たむし・いんきん　みづむし・くさ

いたます！キット治る　しゆます！

本舖　加藤翠松堂　30　50　100

ATO

贊化病院　京城府明治町一丁目　電話本局二四一番　內科　小兒科　入院隨意　普通病室及傳染病室　醫學博士　古城憲治

表裝　諸官衙　銀行　會社　御用達

彩　軸物　額面　屏風　其他調製

京城若草町　水原彩光堂　電話本局二三九七番

助手　內地人十五才以上廿才迄の女子入用　希望の方は本人來談あれ　府內永樂町專賣局正門前　內藤美粧院

店員　家事見習店員十五六歲の內地人入用　本人來談　京城本町三丁目六一番地　福助堂菓子舖　電本一四一九番

店員　入用小學卒業程度十五六才至急採用す　希望者は來談あれ　太平通二　和泉屋ラシヤ店

下宿　總督府道廳遞信局法學校通學者に近くて至便利二階四疊半室あり　電車停留所在入る一丁　菓子舖

仲居　經驗あるもの三名入用　希望者は至急本人來談を乞ふ　仁川山手町　電話一二二番　料亭　銀水

婦人　外務社員採用　固定給付　永樂町停留所前　鮮銅物產株式會社

恩給　立替は大勉强最も御念の方は有利に御比較を願ひます　京城古市町三五番地　三譯商會

恩給　長期立替金利低下短期無手數料極秘取扱　迅速證書引換現金渡す地方電報送金　京城府若草町百六番地　電本二三六三番　西村元商會

特別案內

高級外勤社員招聘　可成專門學校卒業以上　年齡三十歲—四十五歲　府內勤務履歷書携帶來談　京城南大門通二　日本生命支店

ばい毒　りん病　專門　京城本町五丁目　電本二〇三番　和田醫院

戀愛黑點

(152)

挿畫 … 田弘

初戀は夭折する (五)

恐ろしいものからのがれた心安さで瀏子は、雀躍の中に人に押されながらのつて居た。十圓は一向惜くなかつた。それであゝいふ人々との別れが出來るならば、と思へた。唯久野の好意を殺したといはれたのが不服だつた。が今更あの人々に何といはれようとも、一向に差支ない！と思ひ返しながら、ホテルへ急ぐ自分に立ちもどつて何といつて森に話したら、と、それのみを考へて居た。

折よく森は荷物の整理をしてゐた。

『先日はお訪ね下さいまして誠に有難う存じました。』

からいひ出して瀏子は、こんな他人行儀に話すのはよくないと思つた。

『私こそ……』

森は實にもらかつてゐる荷をかへりみた。

『御荷物ですか、お手傳ひ致しませう』

『いゝえ、なれてゐますよ。外國をあちこち廻るといやでも自分一人でやらなくてはなりませんからね』

『でも大變ですわ。ほんとにお手傳ひさせていたゞきますわ』

『ではお願ひしますかな。そのトランクへこれを押し込んで下さいまし』

瀏子は心からうれしくなつて、その邊にちつてゐるものを女らしく順序よくトランクにつめ出した。森は鞄をくわへながら、巴里あたりの鼻唄をうたつて、男らしくいゝ加減に荷物を押し込んだ。

『あらッ、いけませんわ、私が致しますわ。そんなにお洗濯の出來てるものと出來てないものを一緒になさつては……』

『それがどうも男には……』

『ですから先生はその椅子で巴里のお話でもなさつて下さい。私が一人で致しますから。』

『ではどうかお願ひするかな。……あゝ、その香水瓶、あなたにあげませう。巴里で仕入れて來たんです。』

瀏子は一尺四方程もある美しい箱をあけて見た。石鹸白粉紅香水とマキュールの道具などが美しく入つて居た。

『まア綺麗！……どなたへのお土産ですの。』

『さア、心ではあなたと思つて入れましたが、シベリヤ進みに買つたのですが、シベリヤで捨てたくなりましたよ。』

『どうして。』

『……』

瀏子は櫛を造つて森を見た。

『では私いたゞきますわ、一生大事にしますわ。』

といひながら瀏子の頰には涙が流れた。

『巴里に居ますと、女の人にお土産に持つて來たいものだらけですよ。だから僕はたつた一つだけそれを買ひながら悲觀しちやいました。』

『先生……』

森を見た瀏子の顔は涙にぬれて居た。

『……ほんとにすみません、私がみんなわるうございました。』

『いゝえ、僕ですよ惡かつたのは』

『私さへ……先生にお氣の毒にはならなかつたのでしたのに。ほんとにすみません。』

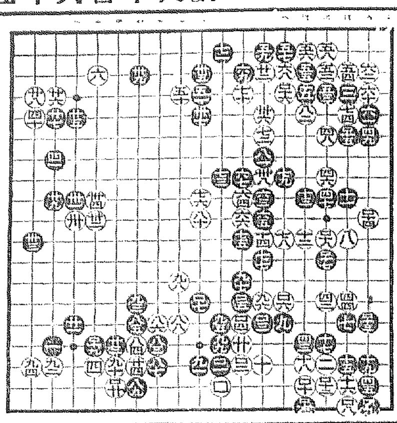
森の目も濕つた。瀏子は涙をぬぐひながら荷物をかたづけて居た。ふとネクタイを引くと赤い小さなリボンが見えた。それとはなしに手にとると女の髪の毛にリボンがかゝつて居るのだつた。瀏子はハッとした。見てならぬものを見たと思つて。髪の毛が三寸程にきつてあるのだ！巴里の女の心中だて？

『瀏子さん！お互に唯思出に生きませう。それは巴里女が私に別れるのがつらくて記念にくれたんですよ。二人は清い過去の思出だけで結ばれて一生を過す事にしませうよ。』

森の聲がふるへて居た。

圍碁新局 (六)

先 飯田春治 (初段)
坂口常次郎 (初段)



り十七	ち十四	ろ十九	ろ十五	に十二
ち十七	へ十四	ほ十八	ろ十	に十一
さ十五	ぬ十四	ほ十九	ほ六	よ十六
ち十六	は十七	に十八	へ四	か十八

本町街

◇永樂町の八千代生命跡にミツワカフエー開業した
◇新町遊廓の富美家、裏をすつかりカフエーに改造した、コーヒーを呑みながら相談が出來るといふ譯、二階はベットといふモダン振り
◇京仁バス、小型のが出來た。評判よい

讀者から

▲不景氣になつてからカネになる發明品がめつきりふえて不景氣しらずの盛況だそうだ世の中がせちからくなると現金な人間が科學の世界にまでしみ込んでくると歎じたくもあり、生活難と就職難で首が細くなつてゆく窮貧不良の鵜ひをせめて科學の力でみたそうとしがみつく努力がいみじくもある。一體科學の權威をもりたてるやうな能力ある發明はどうしたら出來るやうになるのかそれとも囊中の錐なら放任しておいても出るものは出るとうそぶいてゐるか（植本生）▲遞信局の保險監理課長さん五月締切の保險映畫脚本の發表はいつごろ發表になりますのですか（浪漫映畫）▲京城か龍山に淨土宗鎭西派のお寺は御座いませんか御存じのお方はお知らせを願ひます（參拜したき者）▲本年三月中學卒業生にて簿記修得したく府内にて確實なる内容の學校御教示下さい（範夫）▲一般圖面のトレプより一致しますが書せて下さる方に困つて居る女ですが御廣いませんでせうか自活の道に（お願ひの女）▲一無學者及SF生様上御配慮有難う存じます何の書に依り研究致しますがSF生先生の書籍發行所及定價を御知らせ下さい（無學者）▲先日岡崎町のミシンの先生を御教へ下さいました方に御禮申し上げます、なほ御ついでの折に先生の御名前と御教授時間を御しらせ下さいますれば幸に存じます（S子）▲『三坂通内地娘』深山申込みがありましたので打ち切ります（係）▲本年四十六歳になる女一人者ですが官吏之方で御家族すくなき御家庭でおつかひ下さるお方はありますまいか（漢江通り三ノ六柳田）▲去年軍隊を出たばかりの夫婦者お使ひ下さい（一等卒）▲トテシャンの三毛猫のお嬢さん御入用の方はございませんか（愛猫の母）

今日の新刊

（鐵務局圖書課）（和文部）さすかた（八月號）久保田光▲歌集紫牛商具谷源三（鮮文部）德永李氏世系列傳季奇永▲嶺南時報（第六十三號）張相翰▲朝鮮農會報（第四卷八號）星立丈太郎

出版界

▲生光（七月）俳誌（東京市牛込區市ヶ谷本村町一七生光社發行所十五錢）▼詩歌（九月）詩の原理（萩原朔太郎）古今集の女性と戀の歌（中田信子）詩壇新風景（福富菁兒）詩、短歌、民謠、詩人月旦その他（東京市小石川區江戸川町一八交蘭社四〇錢）

朝日座 本町五丁目 電話三六八番
八月十九日より六日間 二日目三日目狂言取替へ
帝劇女優 村瀬篤子と共一座
第一 劇劇 鄰の御恩 二場
第二 時代喜劇 音菓の魅力 二場
第三 悲喜劇 情の靈泉 二場
第四 ナンセンスコメディー サンデー 二場
帝劇東京劇團の新流行藝術を是非御高覧下さい
大衆的入場料 特等一〇〇 一等八〇 二等五〇 小人半額 毎夕六時半開幕

喜樂館
日活特作 問題の三大名場感々突風的襲來超特作 二十二日封切
日活太秦撮影所時代劇傑作 監督 山川正和 主演 永井孫二郎
◎新版 白井權八 十卷
尾上菊次、久米譲、瀨川銀潮、中村紅果、寺島貢、賓川延一郎、鋼二郎、櫻井京子、澤村春子共演
日活學社現代劇超々特作ナンセンス映畫 監督 内田吐夢 主演 田村邦男
◎ニコ々大學 天國其の日歸り 七卷
日活特作社千惠藏プロ合同時代劇超特作 原作監督 伊丹萬作 主演 片岡千惠藏
源氏小僧出現 八卷
瀨川路三郎、林誠之助、賓川延一郎、成松和…、市川小文治、香川良介、竹久樺子共演

中央館 帝キネ
十八日より三日間短期興行 入場料拾錢均一
大衆本位に猛進する中央館の新陣容
帝キネ長瀨スタヂオ超特作 新興 原作脚色 監督 森本登良男
時代劇 潜める魂 市川百々之助

東亞俱樂部
十九日より三日間上映 大衆料金十錢均一
フォックス社超特作 監督フランク・ボーザージ氏 ジャネット・ゲーナー嬢主演
街の天使 チャールス・ファーレル氏
天狗騷動記 全卷
スポーツ映畫 青春の謳歌

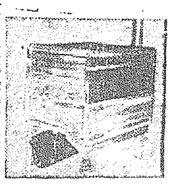
大正館
八月十二日より改築落成記念特別興行 第九報
眼の新聞 京城撮影所作品 新興映畫特作
林長二郎主演 大衆時代劇 松平長七郎 全八卷
母 全拾卷

浪花館
八月十八日より 納涼特別大興行 大阪浪花女流浪界の錦務
三條昌子嬢一行
入場料特別大勉強

りん病 絶對有効 ミリ
うみ、痛み忽ち止る
絶對信頼のできる名藥
ベリー
藥價 二円 三円 五円 十円
大阪市南久太郎町 竹村製劑所 竹村幸次郎

ノクマ式 南京虫液
ヶ水に一杯投込めば效果は…
製作元 釜山府大廳町通 小林商會

底釜式 据風呂
本年七月新案特許出願 …



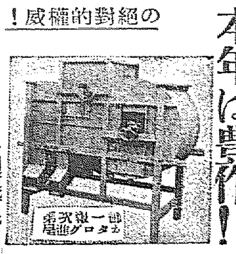
いやな南京虫は
イマヅ芳香油でトレ
衛生試驗所の試驗結果によるとイマヅ芳香油をヒーロー噴霧器などを汚す事は少しもありません。だからこれに限ります。南京虫用イマヅ芳香油で退治したあとに、必ず南京虫用イマヅ驅取粉をまく事を忘れぬやう。殺虫、驅除に就ての御相談は、害虫研究の大家、今津農園理學博士の今津化學研究所（大阪京町堀二、電話土佐堀八一番）へ御申込になれば、懇切に御相談に應じます。

朝鮮貯蓄銀行
殖産積金 時局預金
殖産貸付 及諸貸付

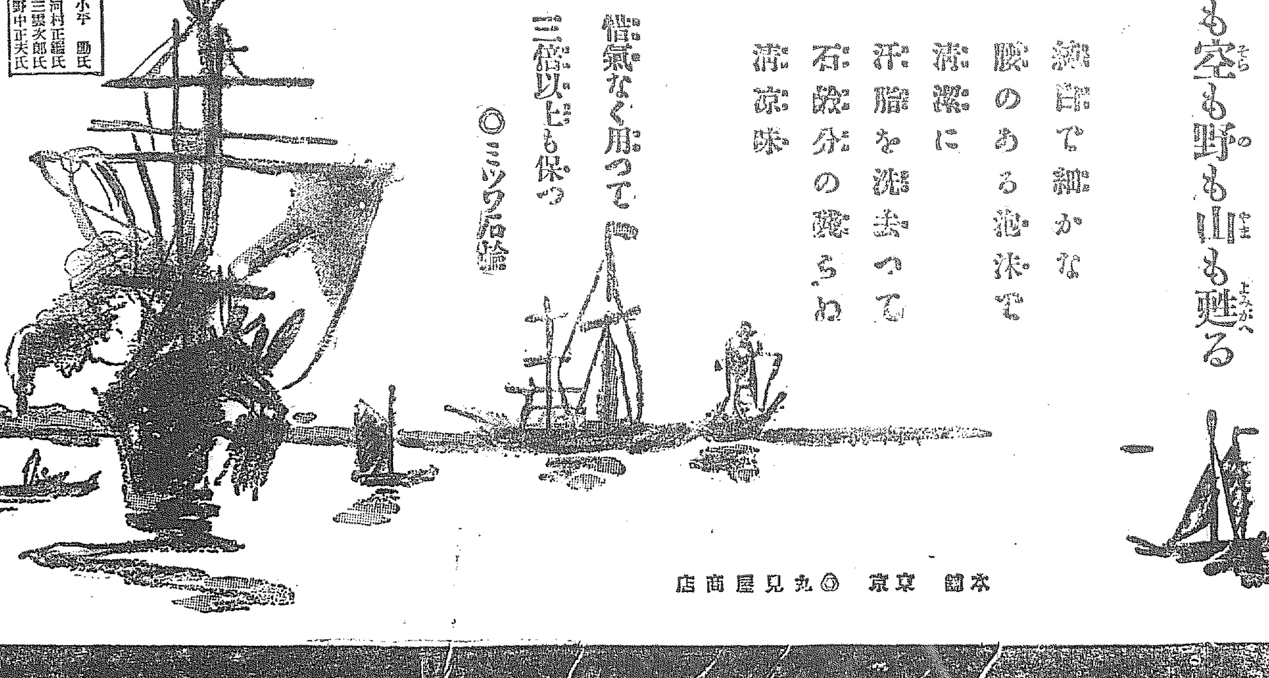
香料 無害著色料 製菓用 飲料水用
東華洋行

特許出願中 森下式便利釜付風呂
金六圓五十錢 金八圓也
森下桶製造所

サア！愈々本年は豐作！！
石拔調製機界の絶對的權威！
新案特許出願第七八四二號
原田式石拔調製機製作所



○ミツワ石鹸
白雨一過
水も空も野も山も甦る
純白で細かな
腰のある泡沫で
清潔に
汗脂を洗去つて
石鹸分の殘らぬ
清涼味
惜氣なく用つて
三倍以上も保つ
○ミツワ石鹸
本舗 東京 丸見屋商店



大阪商船汽船出帆 仁川支店
神戸大阪行 天順丸 八月二十日
横濱東京行（門司名古屋清水經由）
鹿兒島三角行（長崎經由）
大連行 元山出帆

仁川汽船出帆
仁川汽船株式會社

朝鮮郵船出帆 京城府大門通り
釜山行 各港寄港 毎日午後八時

日本郵船出帆

尼崎汽船出帆
高杉回漕部

協同海運株式會社

朝日組回漕部 仁川代理店

嶋谷汽船仁川出帆

仁川出帆 代理店國際通運支店

辰馬汽船仁川出帆

北鮮朝鮮郵船出帆 咸北丸